築上町地域福祉計画策定のための アンケート調査 結果報告書

令和2年3月福岡県 築上町

目 次

Ι	調	査の概要	1
	1.	調査の目的	2
	2.	調査の概要	2
	3.	報告書の見方	2
Ι	調	查結果	3
	1.	回答者のことについて	4
	2.	回答者と地域との関わりについて1	0
	3.	日頃の地域活動やボランティア活動について1	3
	4.	相談したいこと、悩みや困っていることについて2	1.
	5.	周囲で支援が必要な方について2	25
	6.	災害時の助け合い、支え合いについて2	27
	7.	回答者の福祉に対する考え方について3	0
	8.	福祉環境について3	2
	9.	福祉のまちづくりについて3	4
Ш	資	料 編 3	39
	1.	クロス集計結果4	10
	2.	自由回答まとめ14	4

I 調査概要

1. 調査の目的

築上町では、現行の「築上町地域福祉計画」の計画期間が令和2年度に終了することから、令和3年度から5か年の計画となる「第2期築上町地域福祉計画」の策定を進めています。

本調査は、町の皆様の福祉に対する日頃の意識や地域活動への参加状況などの実態を把握するとともに、ご意見、ご提言を広くお聞きし、計画を策定する基礎資料として活用することを目的として実施しました。

2. 調査の概要

[一般調査]

▶調査地域:築上町全域

▶調査対象:築上町在住の住民 1,200 人

▶調査期間: 令和2年1月 10 日~1月 31 日

▶調査方法:郵送による配布、回収

	#□ /- *b/ ^ `	有効回収票数	回収率	(B)
	配布数(A)	(B)		(A)
一般調査	1,200	644		53.7%

3. 報告書の見方

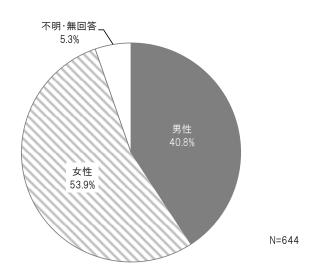
- ▶回答結果の割合「%」は有効サンプル数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第2位で四 捨五入したものです。そのため、単数回答(複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式)であっても合計 値が 100.0%にならない場合があります。このことは、本報告書内の分析文、グラフ、表においても反映し ています。
- ▶複数回答(複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式)の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が100.0%を超える場合があります。
- ▶図表中において「不明・無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が困難なものです。
- ▶図表中の「N」は、集計対象者総数(あるいは回答者限定設問の限定条件に該当する人)を表しています。
- ▶本文中の設問の選択肢について、長い文は簡略化している場合があります。

Ⅱ 調査結果

1. 回答者のことについて

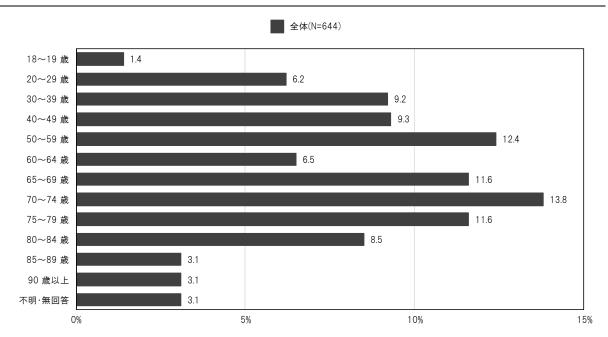
問1 あなたの性別はどちらですか。(Oは1つ)

■調査票の回答者は「男性」が40.8%、「女性」が53.9%となっています。



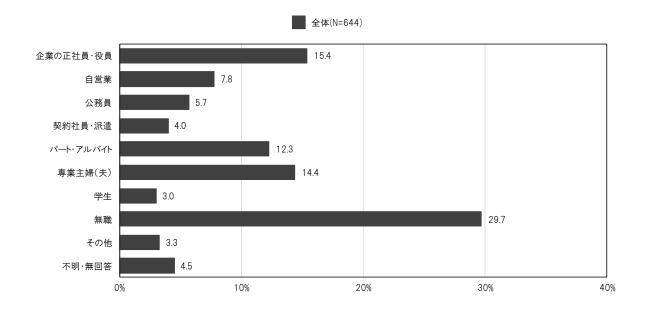
問2 あなたの年齢はおいくつですか。(Oは1つ)

- ●全体の年齢をみると、「70~74歳」の割合が13.8%と最も高く、次いで「50~59歳」(12.4%)、「65~69歳」、「75~79歳」(11.6%)となっています。
- 「65 歳以上」の割合は、全体の 51.7%を占めています。
- ●後期高齢者(75歳以上)が占める割合を男女別にみると、男性では22.1%、女性では31.4%となっていることから、高齢女性の回答の割合が高くなっています。



問3 あなたのご職業は次のうちどれにあてはまりますか。(Oは1つ)

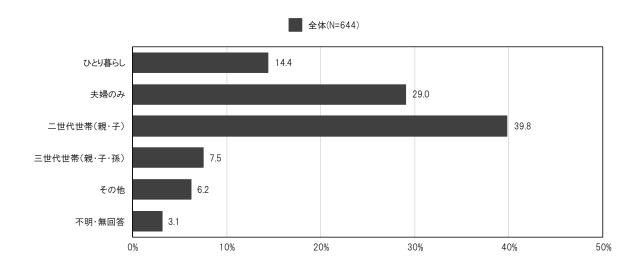
- ●全体の職業をみると、「無職」が 29.7%と最も高く、次いで「企業の正社員・役員」(15.4%)、「専業主婦(夫)」(14.4%)となっています。
- ●性別では、男性は「無職」(33.1%) が最も高く、次いで「企業の正社員・役員」(21.3%)、「自営業」(14.1%) となっています。女性は「無職」(27.7%) が最も高く、次いで「専業主婦(夫)」(26.2%)、「パート・アルバイト」(17.0%) となっています。
- ●「無職」が高い理由として、65歳以上の割合が高いことがひとつの要因と考えられます。



- ·農業(7)
- ・時々シルバー人材センターで仕事
- ・農業手伝い
- ·介護福祉士
- ·作業療法士
- ·臨時職員
- ·団体職員
- · 入院中
- ・看護師

問4 あなたの家族構成をおたずねします。あなたと同居している方はどなたですか。 (〇は1つ)

- ●家族構成を全体でみると、「二世代世帯(親・子)」が39.8%と最も高く、次いで「夫婦のみ」(29.0%)、「ひとり暮らし」(14.4%)となっています。
- ●年齢別でみると 70~74 歳の「夫婦のみ」の世帯が 50.6%と最も高くなっており、80 歳以上では「ひとり暮らし」の世帯が高くなっています。
- ●小学校区別でみると「ひとり暮らし」が高いところは、「葛城小学校区」(19.0%)、「築城小学校区」(16.6%)、「八津田小学校区」(14.1%)となっています。

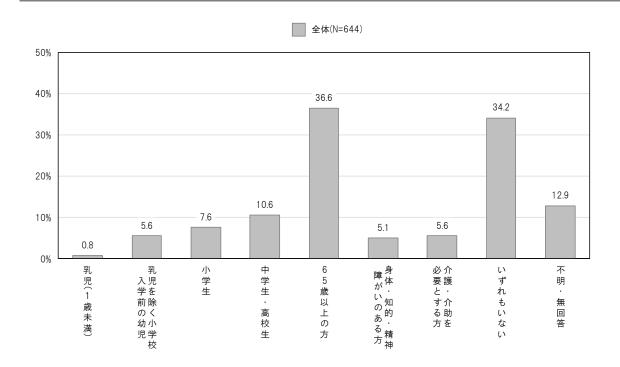


- · 施設入所(4)
- ·寮(3)
- ·四世代世帯(2)
- ・私は入所中、主人は一人暮らし
- ・父母と同居、祖母は介護施設入所中、妹は独居
- ・夫入院中、娘行ったり来たり
- ・義祖母、夫、子ども
- ・内縁の妻
- ・子、義妹
- ・兄と同居
- ・兄夫婦

- ・長男宅と自宅を行き来
- ・祖母、母、兄弟
- ・親、叔母
- ・義父、妻
- ・母、姉
- ・営内
- ・孫
- ・義母

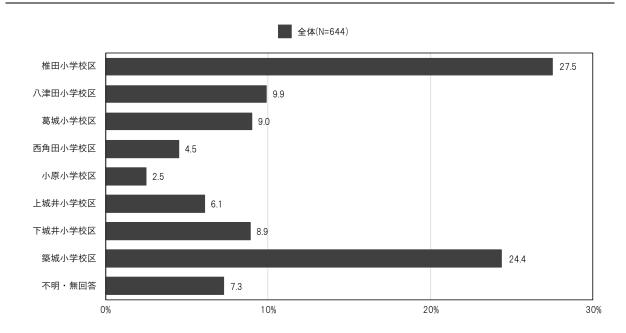
問5 現在、あなたと同居している家族の方の中に下記にあてはまる方はいますか。 (あてはまるものすべてにO)

- ●一緒に暮らしている家族について、全体で「65歳以上の方」が36.6%と最も高く、次いで「いずれもない」(34.2%)、「中学生・高校生」(10.6%)となっています。
- ●65歳以上の家族構成では、「65歳以上の方」が43.4%と高い一方、「中学生・高校生」以下と一緒に暮らす割合は低いことから、子や孫と一緒に暮らす人は少ないことがうかがえます。



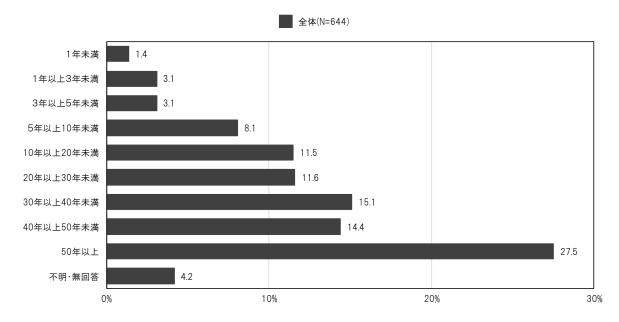
問6 お住まいの小学校区はどちらですか。(Oは1つ)

●全体の小学校区は「椎田小学校区」が 27.5%で最も高く、次いで「築城小学校区」(24.4%)、「八津田小学校区」(9.9%) となっています。



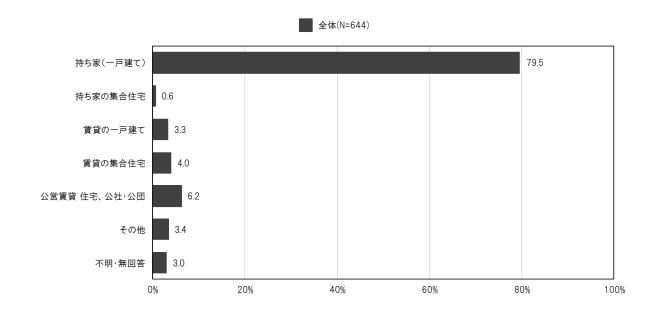
問7 現在お住まいの地区に何年居住していますか。途中で転居されて戻られた方は 年数を合計してください。(Oは1つ)

- ●現在住んでいる地区の居住年数は、全体で「50 年以上」が 27.5%と最も高く、次いで「30 年以上 40 年未満」(15.1%) となっています。30 年以上住んでいる人が全体の半数を占めています。
- ●30 年以上住んでいる人が多い小学校区は、「小原小学校区」が 87.6%で最も高く、次いで 「西角田小学校区」(75.8%)、「上城井小学校区」(74.4%) となっています。



問8 あなたの現在のお住まいについておたずねします。(Oは1つ)

- ●現在の住まいは、「持ち家(一戸建て)」が79.5%と最も高くなっています。
- ●家族構成別の住まいの状態は、夫婦のみ、二世代世帯、三世代世帯の8割以上が「持ち家 (一戸建て)」となっています。
- ●ひとり暮らしの住まいは、「持ち家(一戸建て)」の割合が低く、「賃貸」が合わせて 23.6% となっており、家族等と暮らす世帯と比べて、賃貸に住む割合が高くなっています。

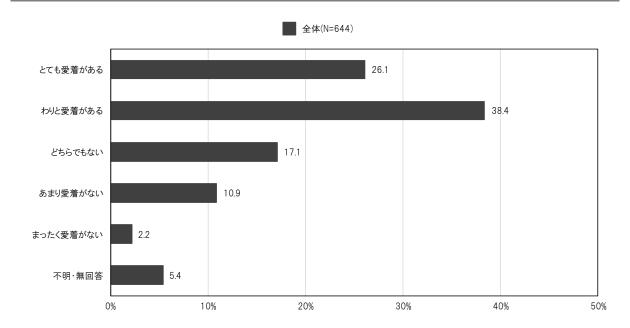


- ・自衛隊の営内(5)
- ·施設入所(3)
- ・家族の持ち家(2)
- ・社員寮
- ·町営
- ・官舎

2. 回答者と地域との関わりについて

問9 あなたは、現在お住まいの地域に愛着がありますか。(Oは1つ)

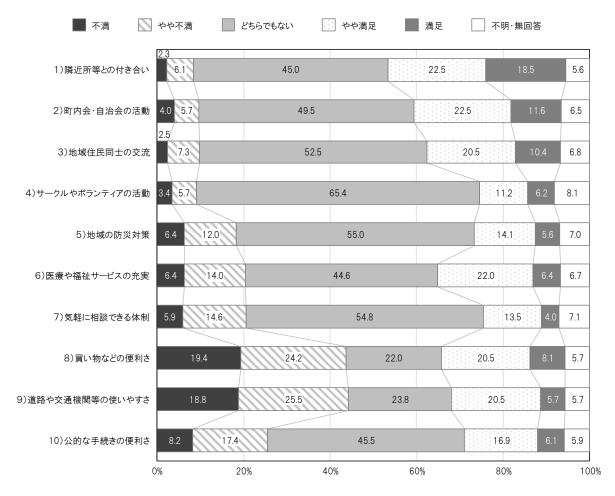
- ●現在住んでいる地域への愛着について、全体で「とても愛着がある」と「わりと愛着がある」とを合わせた『愛着がある』は 64.5%となっており、半数以上の人が愛着を持っていることがわかります。
- ●年齢別にみると、75歳以上で、『愛着がある』は7割以上となっています。
- ●小学校区別にみると、『愛着がある』は「葛城小学校区」が 75.9%と最も高く、次いで「上城井小学校区」(71.8%)、「椎田小学校区」(68.9%)となっています。



問10 あなたが現在、お住まいの地域の暮らしやすさについて、どのように感じていますか。 1) \sim 10)までそれぞれあてはまるものに 1 つずつOをつけてください。

●現在住んでいる地域の暮らしやすさについて、「満足」と「やや満足」とを合わせた『満足』は、全体で「隣近所等との付き合い」が 41.0%と最も高く、次いで「町内会・自治会の活動」(34.1%)、「地域住民同士の交流」(30.9%) となっています。

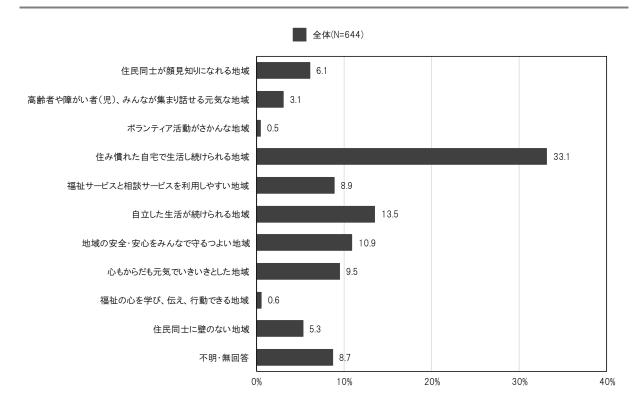
一方、「不満」と「やや不満」を合わせた『不満』は、「道路や交通機関等の使いやすさ」が 44.3%と最も高く、次いで「買い物などの便利さ」(43.6%)、「公的な手続きの便利さ」(25.6%)となっています。



■不満 □やや不満 □どちらでもない □やや満足 ■満足 □不明・無回答

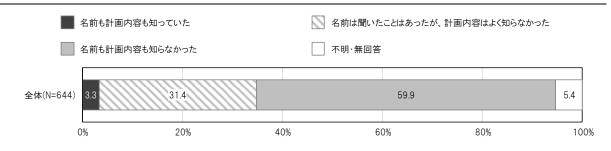
問11 あなたにとって、理想とする地域像はどのようなものですか。あなたの考えに 最も近いものを選んでください。(Oは1つ)

- ●理想とする地域像について、全体で「住み慣れた自宅で生活し続けられる地域」が 33.1% と最も高く、次いで「自立した生活が続けられる地域」(13.5%)、「地域の安全・安心をみんなで守るつよい地域」(10.9%) となっています。
- ●年齢別でみると、「18~19歳」、「30~39歳」を以外の年代で「住み慣れた自宅で生活し続けられる地域」が最も高くなっています。
- ●小学校区別でみると、全ての小学校区で「住み慣れた自宅で生活し続けられる地域」が最も高くなっています。



問12 築上町が策定している「地域福祉計画」をご存じでしたか。(〇は1つ)

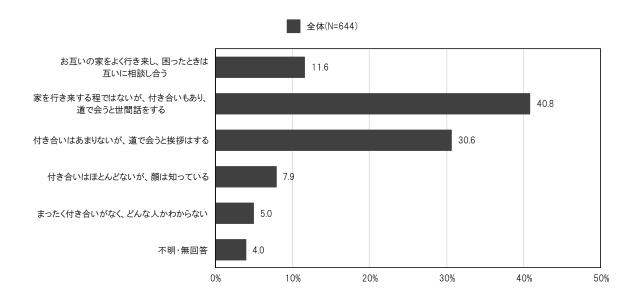
●地域福祉計画の認知状況について、全体で「名前も計画内容も知らなかった」が59.9%と最も高く、次いで「名前は聞いたことはあったが、計画内容はよく知らなかった」(31.4%)となっています。



3. 日頃の地域活動やボランティア活動について

問13 あなたは、隣近所の人と、どの程度、お付き合いがありますか。(Oは1つ)

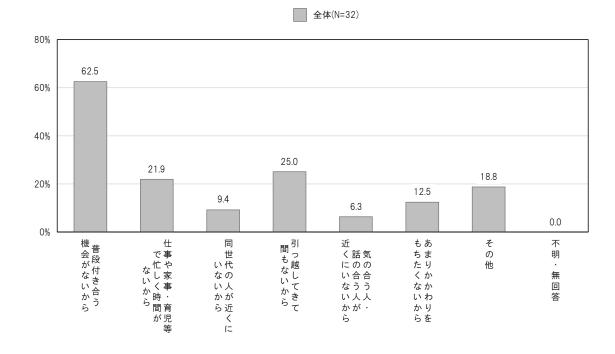
- ●隣近所の人との付き合いについて、全体で「家を行き来する程ではないが、付き合いもあり、道で会うと世間話をする」が 40.8%と最も高く、次いで「付き合いはあまりないが、道で会うと挨拶はする」(30.6%)、「お互いの家をよく行き来し、困ったときは互いに相談し合う」(11.6%)となっています。
- ●年齢別でみると、70歳代以上は、「互いの家をよく行き来し、困ったときは互いに相談し合う」が2割程度と高くなっています。「20~29歳」は「まったく付き合いがなく、どんな人かわからない」(25.0%)が他の年代より高くなっています。
- ●小学校区別でみると、「築城小学校区」以外の小学校区は「家を行き来する程ではないが、付き合いもあり、道で会うと世間話をする」が最も高くなっています。「葛城小学校区」、「上城井小学校区」は「お互いの家をよく行き来し、困ったときは互いに相談し合う」が2割を超えています。



- Ⅱ 調査結果
- 3. 日頃の地域活動やボランティア活動について

【問 13 で「5. まったく付き合いがなく、どんな人かわからない」と回答した方】 問13-1 主な理由はどれですか。(〇は3つまで)

- ●付き合いをしていない理由について、全体で「普段付き合う機会がないから」が 62.5%と 最も高く、次いで「引っ越してきて間もないから」(25.0%)となっています。
- ●年齢別でみると、全ての年代で「普段付き合う機会がないから」が最も高く、「65歳以上」は「あまりかかわりをもちたくないから」(25.0%)が他の年代よりも高くなっています。

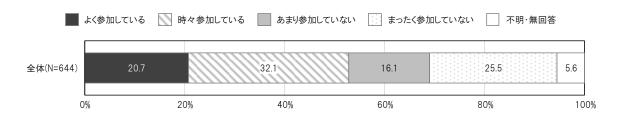


その他回答

- ・基地内に住んでいるため(3)
- ・他町村の人も多く生活環境が違う点、または生活様式が違う
- ・家の表札及び郵便受けにも名前が表示されていない
- ・歩くと疲れるから家からあまり出ない
- ・迷惑な思いをさせられるから
- ・施設入所のため

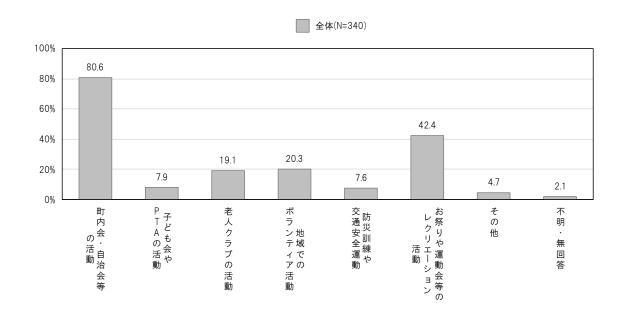
問14 あなたは地域活動やボランティア活動、お住まいの地域の行事にどの程度参加 していますか。(〇は1つ)

- ●地域の行事への参加程度について、全体で「よく参加している」と「時々参加している」とを合わせた『参加している』は 52.8%と半数を超えています。
- ●年齢別でみると、10歳代と40~84歳代では『参加している』が4割を超えています。
- ●小学校区別でみると、『参加している』は、「葛城小学校区」が 74.1%と最も高く、次いで「西角田小学校区」(68.9%)、「小原小学校区」(68.8%)となっています。一方、「あまり参加していない」と「まったく参加していない」とを合わせた『参加していない』は、「築城小学校区」が 56.1%で最も高く、次いで「八津田小学校区」(51.6%)となっています。



【問 14 で「1.よく参加している」または「2.時々参加している」と回答した方】 問14-1 どのような活動や行事に参加していますか。(〇はいくつでも)

- ●参加している活動内容について、全体で「町内会・自治会等の活動」が80.6%と最も高く、次いで「お祭りや運動会等のレクリエーション活動」(42.4%)、「地域でのボランティア活動」(20.3%)となっています。
- ●性別でみると、男女ともに「町内会・自治会等の活動」が最も高くなっています。
- ●年齢別でみると、全ての年代で「町内会・自治会等の活動」が最も高くなっています。
- ●小学校区別でみると、全ての小学校区で「町内会・自治会等の活動」が最も高くなっています。



- Ⅱ 調査結果
- 3. 日頃の地域活動やボランティア活動について

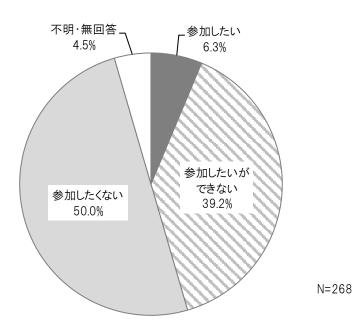
その他回答

- ・お寺の行事(3)
- ・ボランティアの意味を知らない人もいる
- ・郷土史会活動福祉に関する行事
- ・ふれあい健康サロン
- ・地域の共同活動
- ・スポーツ
- ・清掃

- ・花壇植え付け、草取り、つつじの剪定
- ・高齢のため体が動かいない
- ・いきいき健康体操
- ・草取り、掃除
- ・消防団

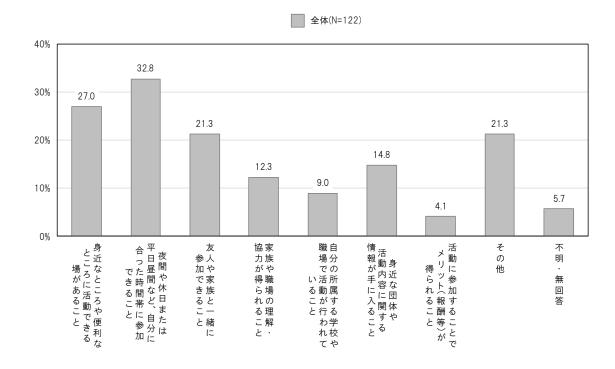
【問 14 で「3. あまり参加していない」または「4. まったく参加していない」と回答した方】 問 14-2 今後、活動に参加したいと思いますか。(〇は 1 つ)

- ●現在、参加していない人で、今後の活動への参加意向について、全体で「参加したくない」が 50.0%と最も高く、次いで「参加したいができない」(39.2%)となっています。
- ●性別でみると、「参加したくない」は、男性に比べて女性の方が高くなっています。
- ●小学校別にみると、「西角田小学校区」、「下城井小学校区」以外の小学校区で「参加したくない」が5割を超えています。



【問 14-2で「1.参加したい」または「2.参加したいができない」と回答した方】 問14-3 今後、どのような環境や条件が整えば活動に参加できますか。 (Oは3つまで)

- ●今後、参加できる環境や条件について、全体で「夜間や休日または平日昼間など、自分に合った時間帯に参加できること」が 32.8%と最も高く、次いで「身近なところや便利なところに活動できる場があること」(27.0%)、「友人や家族と一緒に参加できること」(21.3%)となっています。
- ●性別でみると、男性は「夜間や休日または平日昼間など、自分に合った時間帯に参加できること」、女性は「友人や家族と一緒に参加できること」が最も高くなっています。

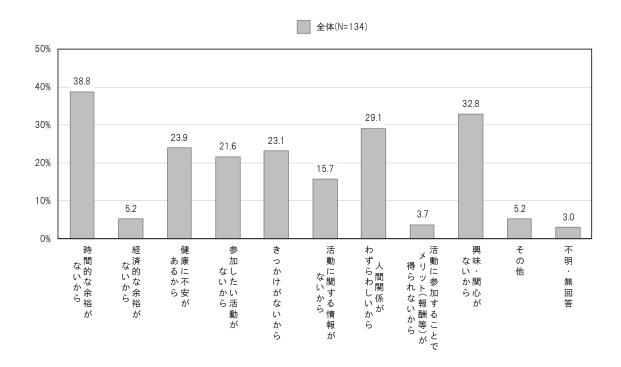


- ・病気のため(4)・車椅子のため(3)・腰が痛い(2)
- ・発達障害のため他者との会話や一緒に作業することが苦手だから。一人でマイペースにやれることならば参加できそうです。
- ・生活に追われているので時間が取れないため余裕が取れる生活になるとできるかも
- そもそもどんな活動が行われているのか知ることができない。
- ・サロンシルバー人材センターの買い物が助かっています
- ・仕事でほとんど自宅におらず日中の参加が難しいため
- ・参加してる間子どもを安心して預けられる環境
- ・自治会の役員さんはメリットを目的としている
- ・子どもが手を離れたから ・施設に入所しているため ・自立歩行が困難なため
- ・求職中で余裕がない・体が不自由なため・転勤が近々ある・・年齢

【問 14-2で「3.参加したくない」と回答した方】

問14-4 活動に参加したくない理由は何ですか。(Oは3つまで)

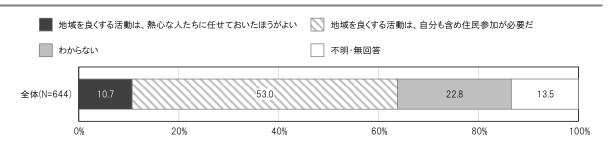
- ●今後も地域の活動に参加したくない理由について、全体で「時間的な余裕がないから」が 38.8%と最も高く、次いで「興味・関心がないから」(32.8%)、「人間関係がわずらわしい から」(29.1%) となっています。
- ●性別でみると、男性は「興味・関心がないから」、女性は「時間的な余裕がないから」が最も高くなっています。



- ・病院通い(2)
- ・家族が参加しているから(ボランティア、草刈りなど一家に一人参加すればいいから)
- ・他にいろいろやっていて時間がないから
- ・障がいのため体が思うように動かない
- ・町内会、自治会の交流がないから
- ·要介護1になったから
- ・施設入所中のため

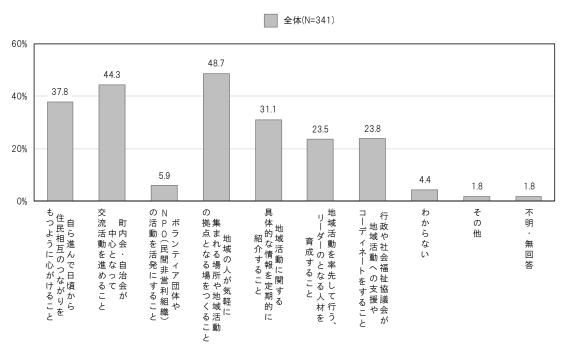
問15 地域活動に対する参加意識についておたずねします。(Oは1つ)

- ●地域活動の参加意識について、全体で「地域を良くする活動は、自分も含め住民参加が必要だ」が 53.0%と最も高く、次いで「わからない」(22.8%)、「地域を良くする活動は、熱心な人たちに任せておいたほうがよい」(10.7%)となっています。
- ●年齢別でみると、全ての年代で「地域を良くする活動は、自分も含め住民参加が必要だ」 が最も高くなっています。
- ●小学校区別でみると、全ての小学校区で「地域を良くする活動は、自分も含め住民参加が必要だ」が最も高くなっています。



【問 15 で「2. 地域を良くする活動は 、自分も含め住民参加が必要だ」と回答した方】 問15-1 住民同士の協力関係を築くためにはどのようなことが必要だと思いますか。 (〇は3つまで)

- ●住民同士の協力関係を築くために必要なことについて、全体で「地域の人が気軽に集まれる場所や地域活動の拠点となる場をつくること」が 48.7%で最も高く、次いで「町内会・自治会が中心となって交流活動を進めること」(44.3%)、「自ら進んで日頃から住民相互のつながりをもつように心がけること」(37.8%)となっています。
- ●性別でみると、男性は「町内会・自治会が中心となって交流活動を進めること」、女性は「地域の人が気軽に集まれる場所や地域活動の拠点となる場をつくること」が最も高くなっています。



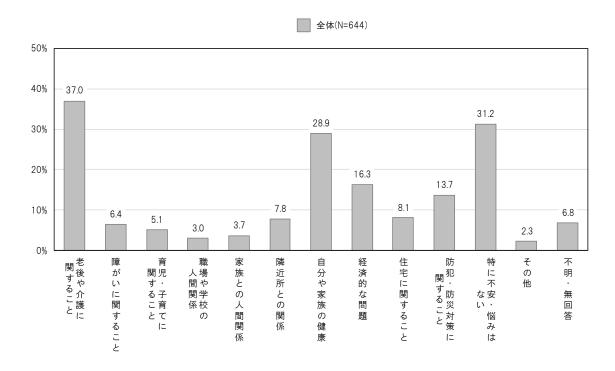
- Ⅱ 調査結果
- 3. 日頃の地域活動やボランティア活動について

- ・仕事を定年退職になったお年寄りの方たちが公民館などで定期的に地域に住む子どもたちと交流 する機会が多くあればお互いにいい気がします。昔の遊びを教えてもらったり楽しく話したり勉 強を教えたり学童的な感覚で…わが子も近所のおじいちゃんおばあちゃんは大好きでかかわりた いみたいだけど深く関わる機会が少ないように思います。遊びにおいでと言ってくださる方もい ますが普段からたくさん関わっていないせいでそれも気を使ってしまいます。
- ・若い者は年長者の言うことに従えという意識を改めることだと思います。同調圧力を改めること だと思います。一人ひとり価値観や世界観が異なるということを受容することだと思います
- ・一律ではなく地域の実情に応じた活動ができるようしたらいい。現状は町行事などへの役員の参加義務などが多く役員さんに大きな負担がかかっていると思う
- ・自分の住む地域のことを自分たちでできることはしたほうがいいと考える
- ・まず隣組など小さい組織からつながり活動が広がるといいと思います
- ・小学校、中学校の教育にてその仕組みや重要性を教育する
- ・これまで自ら進んで活動したが年齢的にできない

4. 相談したいこと、悩みや困っていることについて

問16 あなたは今、相談したい不安や悩みがありますか。あてはまるものに〇をつけてください。(〇はいくつでも)

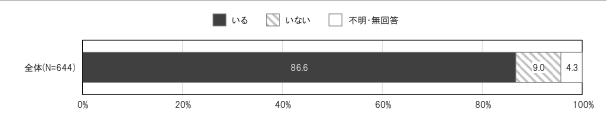
- ●相談したい不安や悩みについて、全体で「老後や介護に関すること」が37.0%と最も高く、次いで「特に不安・悩みはない」(31.2%)、「自分や家族の健康」(28.9%)と続いています。
- ●性別でみると、男性は「特に不安・悩みはない」、女性は「老後や介護に関すること」が最 も高くなっています。
- ●年齢別でみると、40歳代以下は「特に不安や悩みはない」が最も高くなっていますが、50歳代以上は、「老後や介護に関すること」、「自分や家族の健康」が最も高くなっています。



- ・近くの田畑の草刈りをしてほしい
- ・排水溝や下水がないこと
- これからの人生すべて
- ・不動産管理について
- ・福祉活動のこと
- ・子どもの結婚
- ・営農関係

問17 あなたは、悩みや不安に思った事を相談する相手はいますか。(Oは1つ)

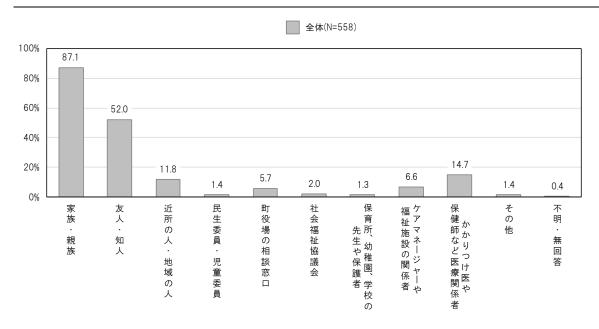
- ●相談する相手について、全体で「いる」は86.6%、「いない」は9.0%となっています。
- ●性別でみると、「いる」は男性に比べて女性の方が高くなっています。
- ●年齢別でみると、全ての年代で「いる」は8割を超えていますが、「60~64歳」は「いない」(16.7%)が高くなっています。
- ●小学校区別でみると、「いる」は「小原小学校区」以外の小学校区で8割を超えています。



【問 17 で「1. いる」と回答した方】

問17-1 相談する相手は次のうちどなたですか。(〇は3つまで)

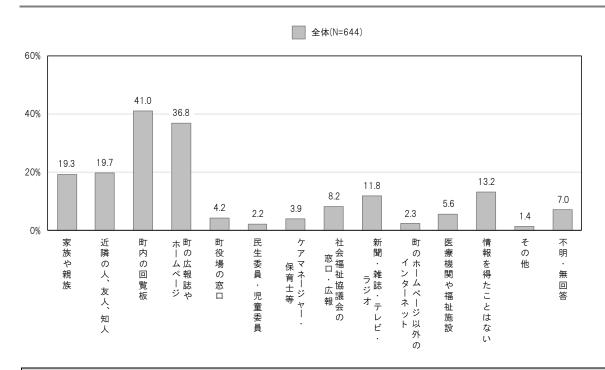
- ●相談する相手や機関について、全体で「家族・親族」が87.1%と最も高く、次いで「友人・知人」(52.0%)、「かかりつけ医や保健師など医療関係者」(14.7%)となっています。
- ●年齢別でみると、全ての年代で「家族・親族」が最も高くなっています。
- ●小学校区別でみると、全ての小学校区で「家族・親族」が最も高くなっています。「小原小学校区」は「近所の人・地域の人」(41.7%)も高くなっています。



- ・職場の上司、同僚(3)
- ・福岡障がい者職業センター北九州支所のジョブコーチ
- ・ボランティア仲間
- ・お寺関係

問18 あなたは「福祉サービス」、「ボランティア活動」など、町の福祉に関する情報 を、主にどのように入手されていますか。(〇は3つまで)

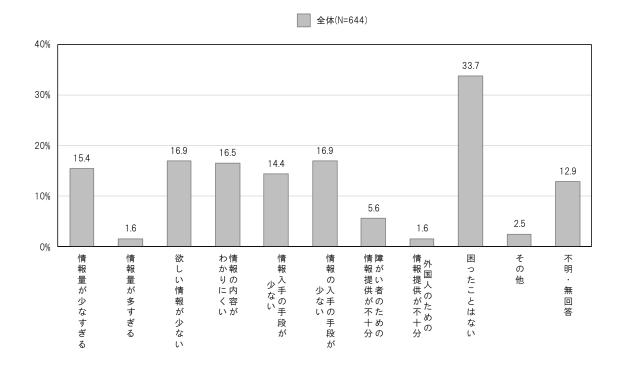
- ●町の福祉に関する情報の入手先について、「町内の回覧板」が 41.0%と最も高く、次いで「町の広報誌やホームページ」(36.8%)、「近隣の人、友人、知人」(19.7%) となっています。
- ●年齢別でみると、ほとんどの年代で「町内の回覧板」、「町の広報誌やホームページ」、「家族や親族」が高くなっています。「20~29歳」は「情報を得たことはない」(42.5%)が最も高くなっています。



- ・サロン(2)
- ・家族に福祉の仕事をしている者がいる
- ·まだ興味がない
- ・ボラ連より通知
- ・仕事の関係者
- ・サークル

問19 情報を入手する際、困っていることはありますか。(Oは3つまで)

●情報を入手する際、困っていることについて、全体で「困ったことはない」を除くと、「情報入手の手段が少ない」が 27.2%、「欲しい情報が少ない」が 16.9%となっています。

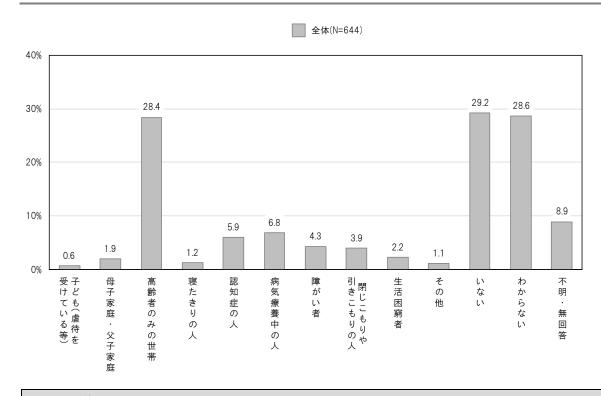


- ・どこへアクセスしたらいいのかわからない場合がある(2)
- ・目的のページを探しにくい。福祉計画が「テーマで探す」「福祉、介護」にないとは
- ・仕事をしているのであまり考えてなかった
- ・窓口の人が困っている内容を理解しない
- ・情報収集していないのでわからない
- ・携帯、パソコンを持っていない
- ・情報入手の手段がわからない
- ・高齢なので家族に任せている
- ・HPの情報更新が遅い
- · 考えたことがない

5. 周囲で支援が必要な方について

問20 あなたの近所には、次のような、見守り等支援が必要な人や、気にかかる人(何らかの課題を抱えている人)がいますか。(あてはまるものすべてに〇)

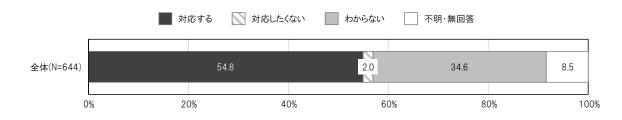
- ●支援が必要な方や気にかかる人について、全体で「いない」が 29.2%と最も高く、次いで「わからない」(28.6%)、「高齢者のみの世帯」(28.4%)となっています。
- ●小学校区でみると、「高齢者のみの世帯」は「葛城小学校区」、「西角田小学校区」、「上城井 小学校区」、「下城井小学校区」が高くなっています。



- 自宅裏の一人世帯者
- ・自治会に入らない人
- ・独居の精神障害者
- ・一人暮らしの老人
- ・ろう者
- ·未婚者
- 高齢

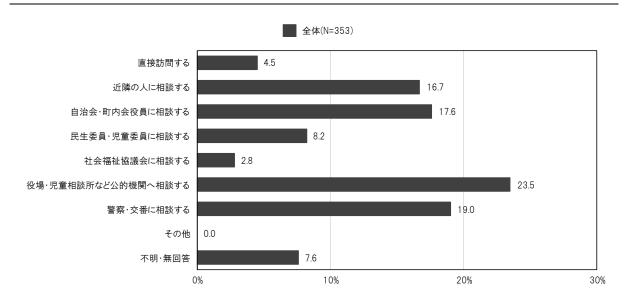
問21 もし、あなたの周辺で孤独死や虐待(児童、高齢者、障がいのある人)などが 起きるおそれがある状況を知ったら、対応をしますか。(〇は1つ)

- ●孤独死や虐待などの対応について、全体で「対応する」が 54.8%と最も高く、次いで「わからない」(34.6%) となっています。
- ●性別でみると、「対応する」は女性に比べて男性の方が高くなっています。
- ●年齢別でみると、10歳代と75歳以上で「対応する」は、5割以下となっています。
- ●小学校区別にみると、全ての小学校区で「対応する」は、5割以上となっています。



【問 21 で「1. 対応する」と回答した方】 問21-1 どのように対応しますか。(〇は1つ)

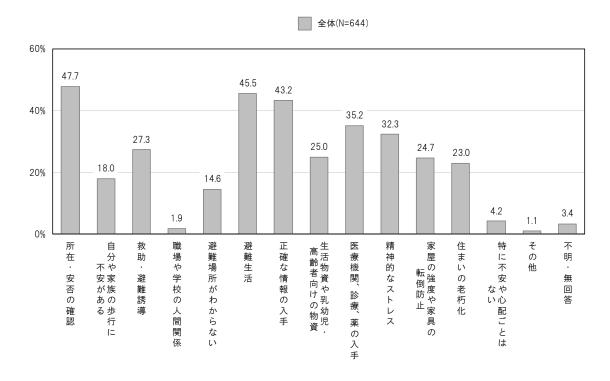
- ●孤独死や虐待などの対応について、全体で「役場・児童相談所などの公的機関へ相談する」が 23.5%と最も高く、次いで「警察・交番に相談する」(19.0%)、「自治会・町内会役員に相談する」(17.6%)となっています。
- ●年齢別でみると、20歳代は「警察・交番に相談する」、30~50歳代は「役場・児童相談所などの公的機関へ相談する」、60歳以上は「近隣の人に相談する」、「自治会・町内会役員に相談する」が最も高くなっています。



6. 災害時の助け合い、支え合いについて

問22 あなたは、災害が起こったと考えた時、どのような不安や心配ごとがありますか。(Oはいくつでも)

- ●災害が起こった時の不安や心配ごとについて、全体で「所在・安否の確認」が 47.7%と最も高く、次いで「避難生活」(45.5%)、「正確な情報の入手」(43.2%)となっています。
- ●年齢別でみると、70歳代以下は「所在・安否の確認」、「避難生活」が最も高くなっています。 80~84歳は「正確な情報の入手」、「医療機関、診療、薬の入手」が最も高くなっています。 85歳以上は「自分や家族の歩行に不安がある」が最も高くなっています。

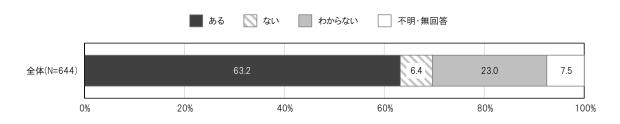


- ・対応しなければならないところが数ヵ所ある(職場、家、親や子の家)
- ・指示された避難場所が本当に安全なのかどうか
- ・ペットを連れての避難場所生活
- ・女性や弱者の避難所での生活

- Ⅱ 調査結果
- 6. 災害時の助け合い、支え合いについて

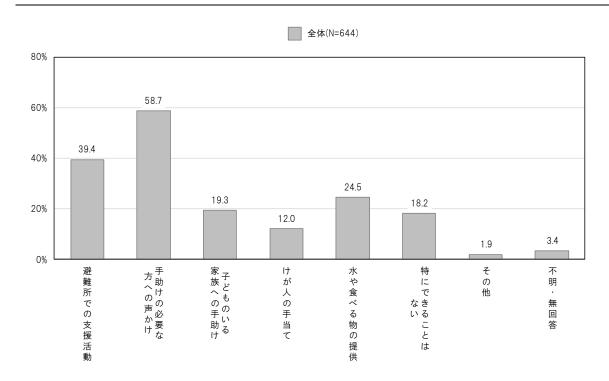
問23 災害時に、隣近所で声を掛け合える関係性があると感じますか。

- ●災害時、隣近所で声を掛け合える関係性について、全体で「ある」が 63.2%と最も高く、 次いで「わからない」(23.0%)となっています。
- ●年齢別でみると、20~30歳代は「ある」が5割以下となっています。
- ●小学校区別でみると、全ての小学校区で「ある」は5割以上となっています。



問24 災害時、地域で手助けが必要な方に、あなたはどのようなことができると思いますか。(Oはいくつでも)

●災害時、地域でできる手助けについて、全体で「手助けの必要な方への声かけ」が 58.7% と最も高く、次いで「避難所での支援活動」(39.4%)、「水や食べる物の提供」(24.5%)となっています。



その他回答

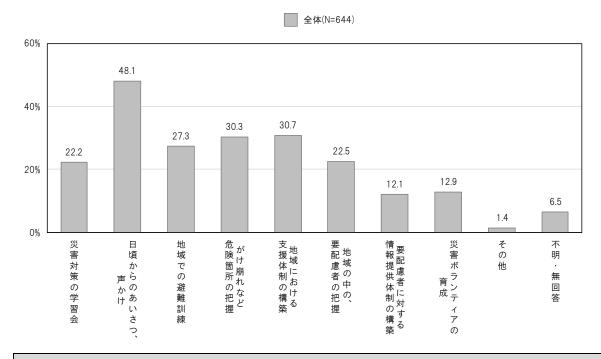
- ・自分が動くことが困難(4)
- ・実際には職場や自分の家族のことで手いっぱいになると思う
- ・自分がお世話になるかも
- · その時にできること
- ・病人だから

・消防団活動

- ・医療的介助
- ・災害派遣

問25 地域における災害時の備えとして、どのようなことが重要だと思いますか。(O は3つまで)

●災害時の備えとして重要なことについて、全体で「日頃からのあいさつ、声かけ」が 48.1% と最も高く、次いで「地域における支援体制の構築」(30.7%)、「がけ崩れなど危険箇所の 把握」(30.3%)となっています。

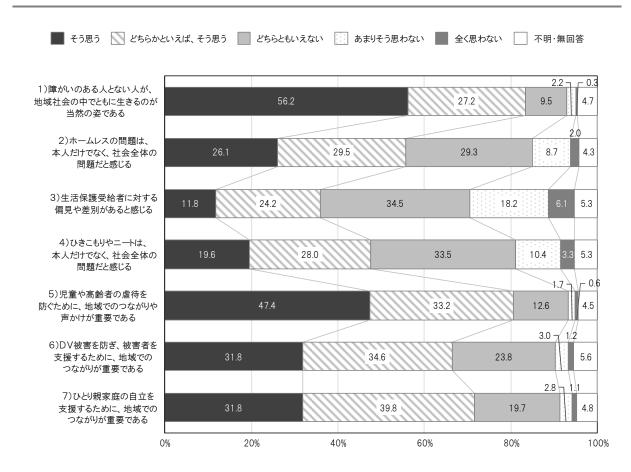


- ・災害時に様々なことが整理できるリーダーの育成
- ・県や町が危険個所への対応を迅速に行う
- ・避難所への道順または災害の大小の情報
- ・水の確保、共用の地下水
- ・大雨の時の川の氾濫など
- ・水、食料の確保

7. 回答者の福祉に対する考え方について

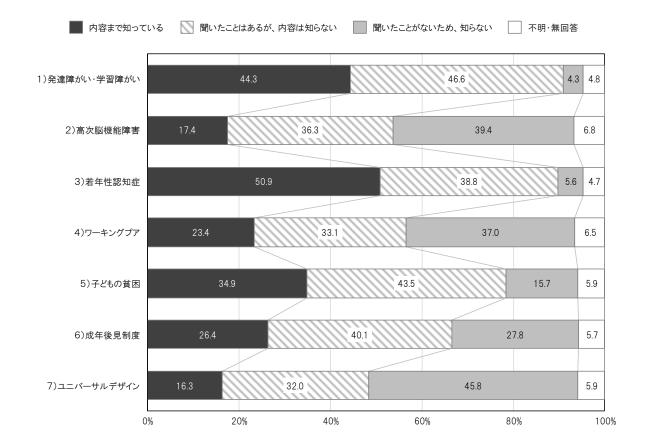
問26 あなたは、次のような考え方についてどう思いますか。1)~7)のそれぞれ の項目について、あなたの考えに最も近いものに1つずつ〇をつけてください。

- ●福祉の考えについて、住民の理解が進んでいる(「そう思う」と「どちらかといえば、そう思う」を合わせた『思う』)は、「障がいのある人とない人が、地域社会の中でともに生きるのが当然の姿である」が83.4%と最も高く、次いで「児童や高齢者の虐待を防ぐために、地域でのつながりや声かけが重要である」(80.6%)、「ひとり親家庭の自立を支援するために、地域でのつながりが重要である」(71.6%)となっています。
- ●一方、理解が進んでいない(「あまりそう思わない」と「全く思わない」を合わせた『思わない』)は、「生活保護受給者に対する偏見や差別があると感じる」(24.3%)、「ひきこもりやニートは、本人だけでなく、社会全体の問題だと感じる」(13.7%)となっています。



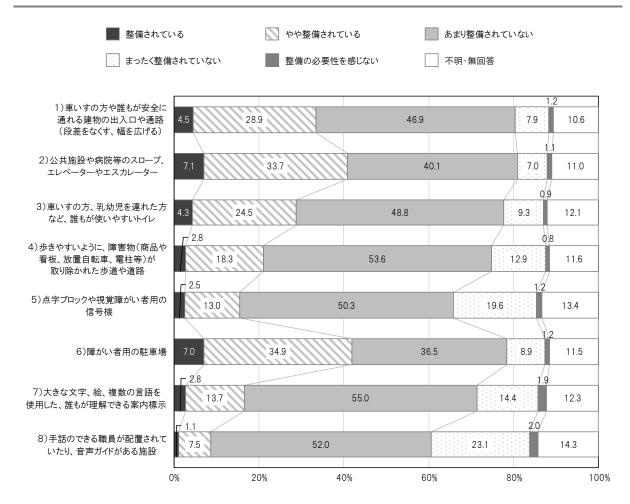
問27 あなたは、次のことを知っていますか。 1) \sim 7) のそれぞれの項目にあてはまるものに1つずつOをつけてください。

- ●地域福祉に関連する語句について、全体で「内容まで知っている」は「若年性認知症」が 50.9%と最も高く、次いで「発達障がい・学習障がい」(44.3%)、「子どもの貧困」(34.9%) となっています。
- ●一方、「聞いたことがないため、知らない」は「ユニバーサルデザイン」が 45.8%と最も高く、次いで「高次脳機能障害」(39.4%)、「ワーキングプア」(37.0%) となっています。



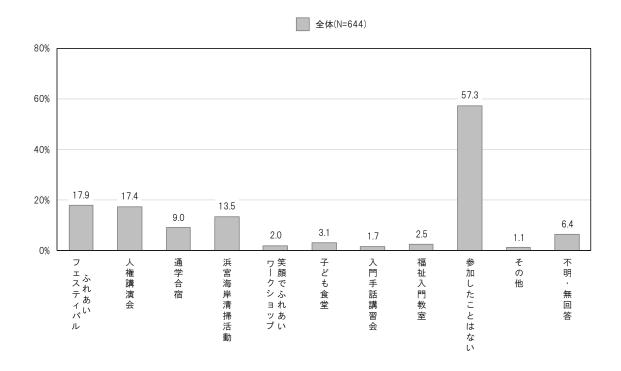
8. 福祉環境について

- 問28 現在、築上町にある建築物や公共交通機関、情報案内、公園や道路等について、 障がいのある方や妊婦、子ども連れ、高齢者などが利用しやすいように整備さ れていると思いますか。1)~8)のそれぞれの項目について、あてはまるも のに1つずつ〇をつけてください。
- ●町内の公共の建物や交通機関について、全体で「整備されている」と「やや整備されている」を合わせた『整備されている』は、「障がい者用の駐車場」が41.9%と最も高く、次いで「公共施設や病院等のスロープ、エレベーターやエスカレーター」(40.8%)、「車いすの方や誰もが安全に通れる建物の出入口や通路(段差をなくす、幅を広げる)」(33.4%)となっています。
- ●一方、「あまり整備されていない」と「まったく整備されていない」を合わせた『整備されていない』は、「手話のできる職員が配置されていたり、音声ガイドがある施設」が 75.1% と最も高く、次いで「点字ブロックや視覚障がい者用の信号機」(69.9%)、「大きな文字、絵、複数の言語を使用した、誰もが理解できる案内標示」(69.4%) となっています。



問29 あなたは福祉関係のイベントに参加したことがありますか。(Oはいくつでも)

●福祉関係のイベントについて、全体で「参加したことはない」が 57.3%と最も高く、次いで「ふれあいフェスティバル」(17.9%)、「人権講演会」(17.4%) となっています。

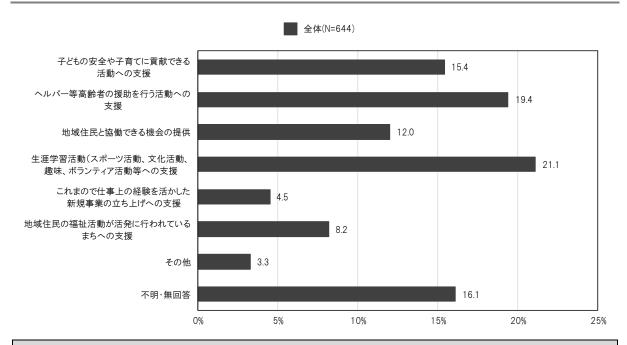


- ・広報誌を利用しているので広報の一本化をお願いしたい
- ・各部落別で講習会を開くこと
- ・子どもフェスティバル
- ・保育園、夕涼み会

9. 福祉のまちづくりについて

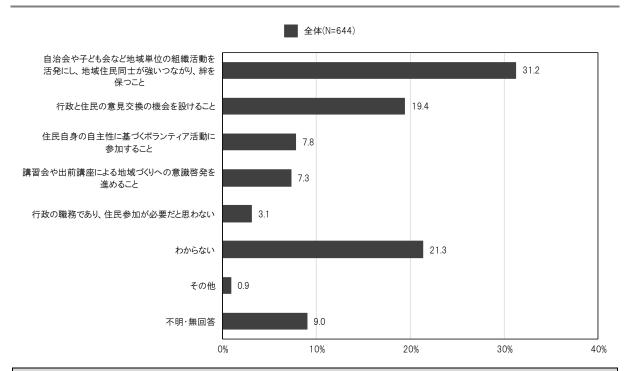
問30 あなたは、高齢期を迎えたとき(定年退職等で仕事を辞めた時など)に、地域 活動を行う場合、町からどのような支援を望みますか。(〇は1つ)

- ●高齢期を迎えたときに、地域活動を行う場合の支援について、全体で「生涯学習活動への支援」が 21.1%と最も高く、次いで「ヘルパー等高齢者の援助を行う活動への支援」(19.4%)、「子どもの安全や子育てに貢献できる活動への支援」(15.4%) となっています。
- ●年齢別でみると、20歳~40歳代までの子育て世代は「子どもの安全や子育てに貢献できる活動への支援」の回答割合が高くなっています。
- ●小学校区別でみると、「椎田小学校区」、「築城小学校区」は「生涯学習活動への支援」、「八津田小学校区」、「葛城小学校区」、「小原小学校区」は「ヘルパー等高齢者の援助を行う活動への支援」、「葛城小学校区」、「西角田小学校区」、「上城井小学校区」、「下城井小学校区」は「子どもの安全や子育てに貢献できる活動への支援」が最も高くなっています。



- ・高齢のため(4)
- わからない(3)
- ・特になし(2)
- ・データベース、情報提供、公開、活動の事例紹介
- ・町職員の地域活動への参加がまだまだ少ない
- ・年に一度敬老精神による弁当の配布 ・高齢者、障害者の交通の便利
- ・本人自閉症のため ・考えたことがない ・定年がない

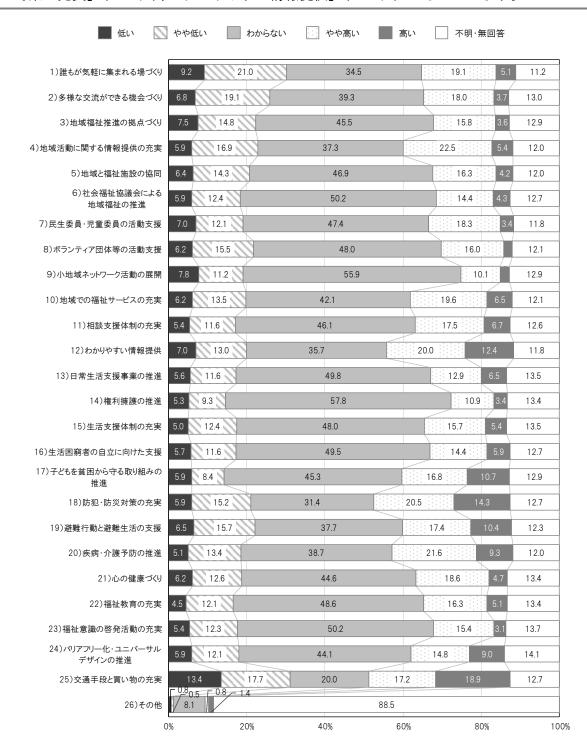
- 問31 地域の福祉が充実するためには、行政の取組みに加え、住民自身が地域の課題に気づき、お互い支え合いながら課題の解決に取り組む、『住民参加 』が重要と言われています。あなたは、住民参加の方法としてどのようなことが必要だと思いますか。 (Oは1つ)
- ●住民参加の方法として必要なことについて、全体で「自治会や子ども会など地域単位の組織活動を活発にし、地域住民同士が強いつながり、絆を保つこと」が31.2%と最も高く、次いで「わからない」(21.3%)、「行政と住民の意見交換の機会を設けること」(19.4%)となっています。
- ●年齢別でみると、全ての年代で「自治会や子ども会など地域単位の組織活動を活発にし、 地域住民同士が強いつながり、絆を保つこと」が最も高くなっています。
- ●小学校区でみると、全ての小学校区で「自治会や子ども会など地域単位の組織活動を活発 にし、地域住民同士が強いつながり、絆を保つこと」が最も高くなっています。



- ・自治会や子供会などが活発化を望むことは強制などが生じてしまい大変になる。要望する人が行政に訴え行政が住民に要請するのがいいと思う
- ・高齢になったら参加したくてもできなくなると思うので行政が支援してくれないと生活しにくい のではないかと思います
- ・自治会の近所同士のつながりが少なく高齢化し空き家ばかりでさみしい生活である。声掛け運動 など
- ・無理なく義務でない参加が自然に行えるような自治会にする
- ・住民進んでの参加は残念ながら無理(高齢化等)
- ・情報公開、活動の事例紹介

問32 福祉のまちづくり・住みやすいまちをつくるために、現在、築上町が取り組んでいる事業について、何を優先するべきと思いますか。1)~26)のそれぞれの項目について、あてはまるものに1つずつ〇をつけてください。

●築上町が取り組んでいる事業について、「高い」と「やや高い」とを合わせた『優先順位が高い』は、全体で「交通手段と買い物の充実」が36.1%と最も高く、次いで「防犯・防災対策の充実」(34.8%)、「わかりやすい情報提供」(32.4%)となっています。



- ・高齢だがを仕事している
- ・行政と住民のかいり
- ・医療機関の充実
- ・体の健康づくり
- ・交通の便が悪い
- ・河川の整備

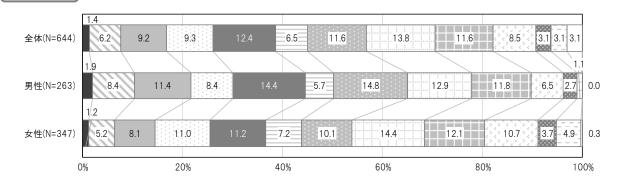
Ⅲ 資料編

1. クロス集計結果

問2 あなたの年齢はおいくつですか。(Oは1つ)



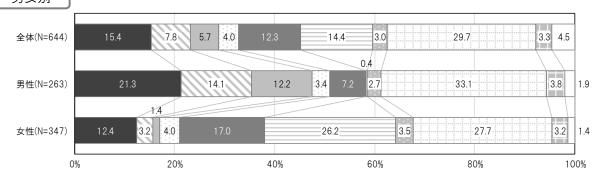
男女別



問3 あなたのご職業は次のうちどれにあてはまりますか。(Oは1つ)



男女別



0.0

4.0 2.7

5.5 3.6

5.0

10.0 0.0

100%

80%

企業の正社員・役員 ■ 自営業 公務員 契約社員·派遣 パート・アルバイト 専業主婦(夫) 学生 無職 その他 不明·無回答 年齢区分別 100.0 18~19 歳(N=9) 2.5 20~29 歳(N=40) 27.5 5.0 5.0 25.0 5.0 2.5 0.0 0.0 1.7 30~39 歳(N=59) 5.1 25.4 6.8 0.0 6.8 3.3 5.0 40~49 歳(N=60) 6.7 50~59 歳(N=80) 10.0 7.5 5.0 7.5 10.0 2.5 0.0 7.1 2.4 60~64 歳(N=42) 16.7 14.3 14.3 0.0 0.0 65~69 歳(N=75) 5.3 70~74 歳(N=89) 25.8 43.8 2.2 3.4

65.5

60%

85.0

85.0

40%

25.3

0.0

20%

13.3

5.0

75~79 歳(N=75)

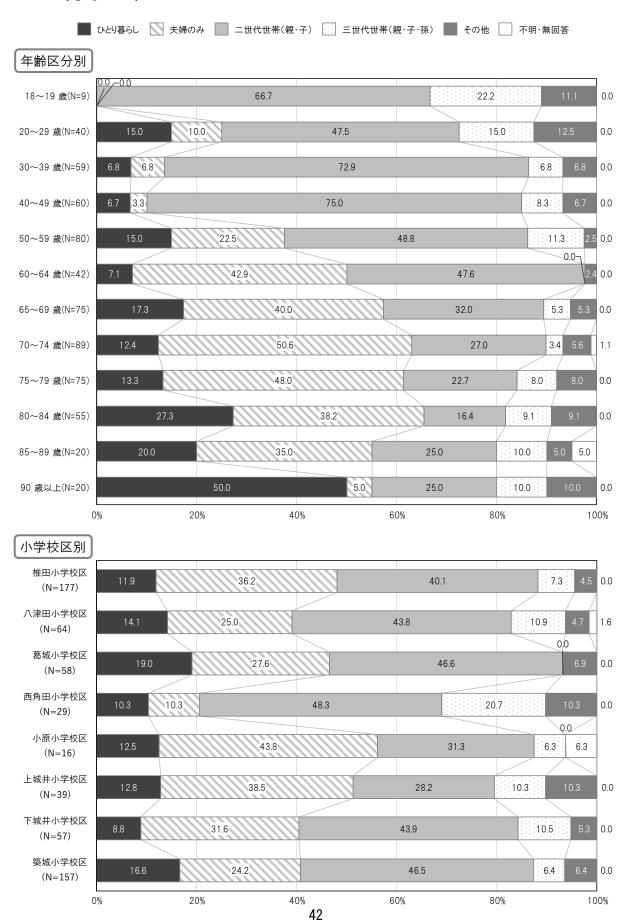
80~84 歳(N=55)

85~89 歳(N=20)

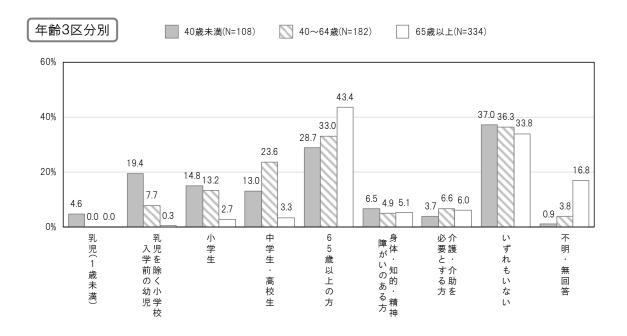
90 歳以上(N=20)

0.0

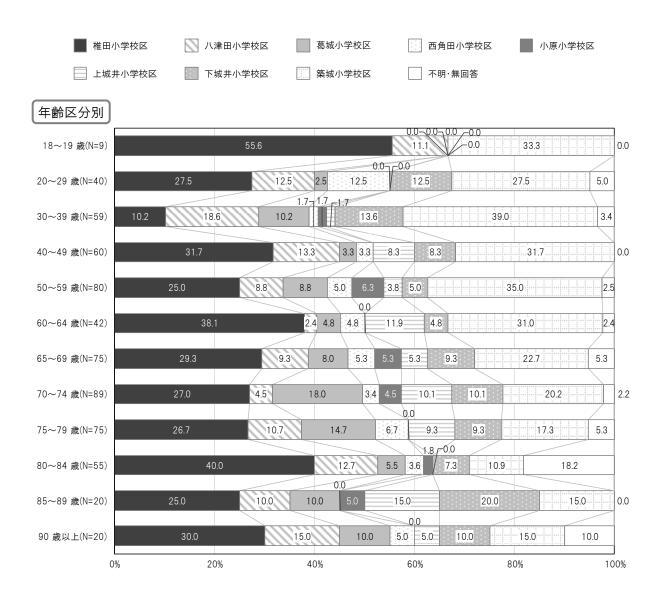
問4 あなたの家族構成をおたずねします。あなたと同居している方はどなたですか。 (Oは1つ)



問5 現在、あなたと同居している家族の方の中に下記にあてはまる方はいますか。 (あてはまるものすべてにO)

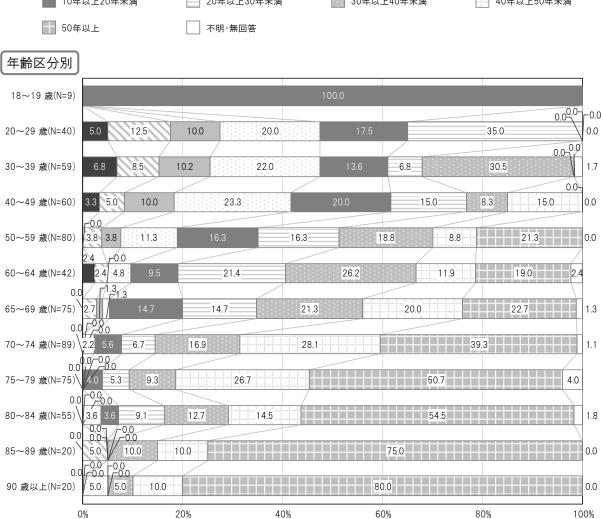


問6 お住まいの小学校区はどちらですか。(Oは1つ)



問7 現在お住まいの地区に何年居住していますか。途中で転居されて戻られた方は 年数を合計してください。(Oは1つ)

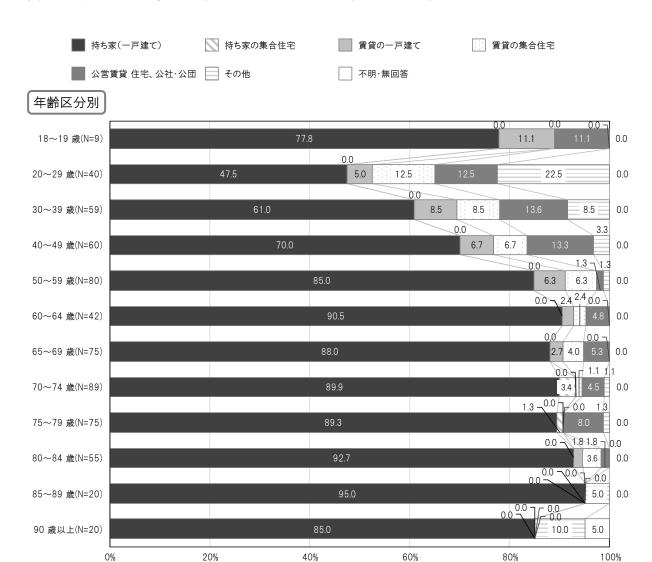




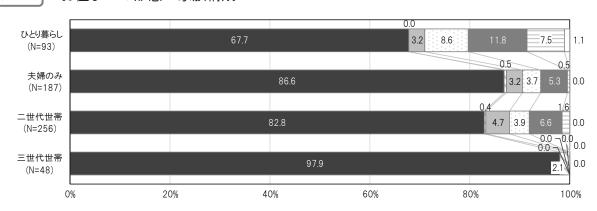
1. クロス集計結果

3年以上5年未満 5年以上10年未満 1年未満 ■ 1年以上3年未満 10年以上20年未満 20年以上30年未満 30年以上40年未満 40年以上50年未満 50年以上 不明·無回答 小学校区別 椎田小学校区 24.9 3.4 12.4 16.4 19.8 7.9 0.6 (N=177)八津田小学校区 3.1 23.4 4.7 7.8 0.0 14.1 23.4 (N=64)葛城小学校区 39.7 3.4 5.2 6.9 12.1 20.7 0.0 (N=58)0.0 - 0.0 西角田小学校区 44.8 3.4 13.8 17.2 13.8 0.0 (N=29) F 0.0 0.0 0.0 小原小学校区 56.3 6.3 6.3 12.5 18.8 0.0 (N=16) 上城井小学校区 43.6 7.7 10.3 20.5 5.1 (N=39) 0,0 0,0 下城井小学校区 35.1 3.5 15.8 15.8 12.3 3.5 (N=57)築城小学校区 19.1 6.4 5.7 12.1 11.5 15.3 11.5 1.3 (N=157)0% 20% 40% 60% 80% 100%

問8 あなたの現在のお住まいについておたずねします。(Oは1つ)

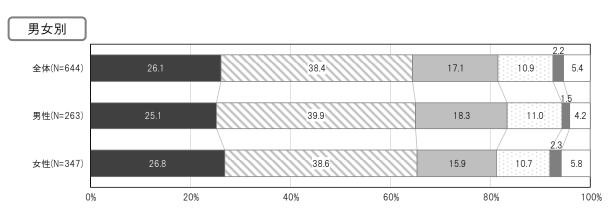


クロス お住まいの形態×家族構成

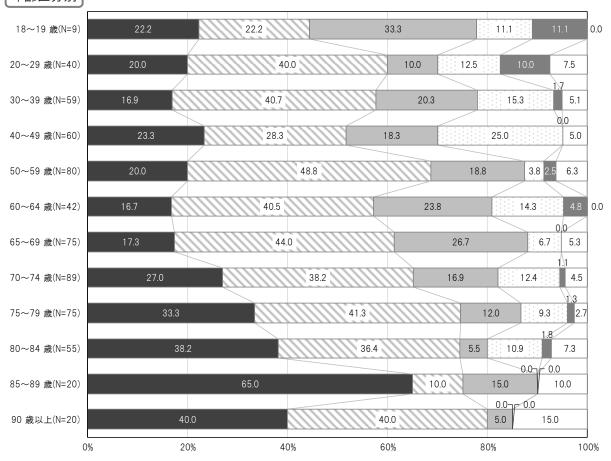


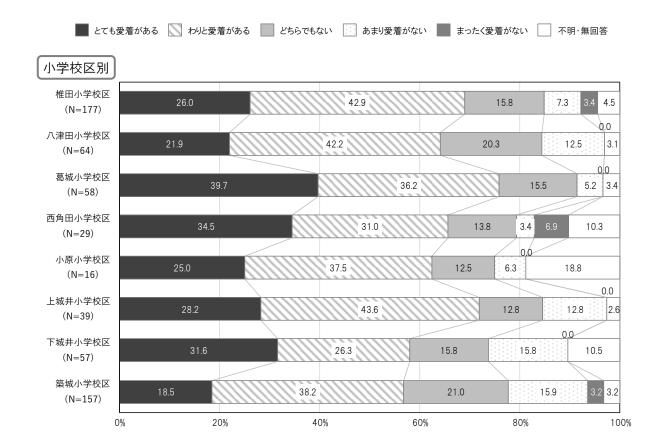
問9 あなたは、現在お住まいの地域に愛着がありますか。(Oは1つ)





年齢区分別

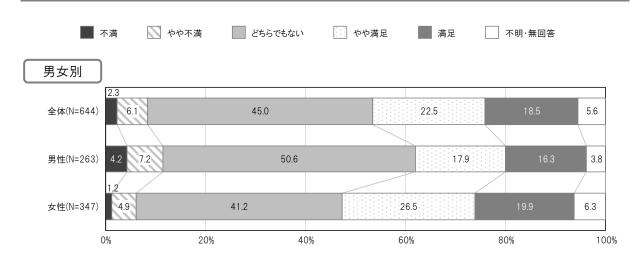


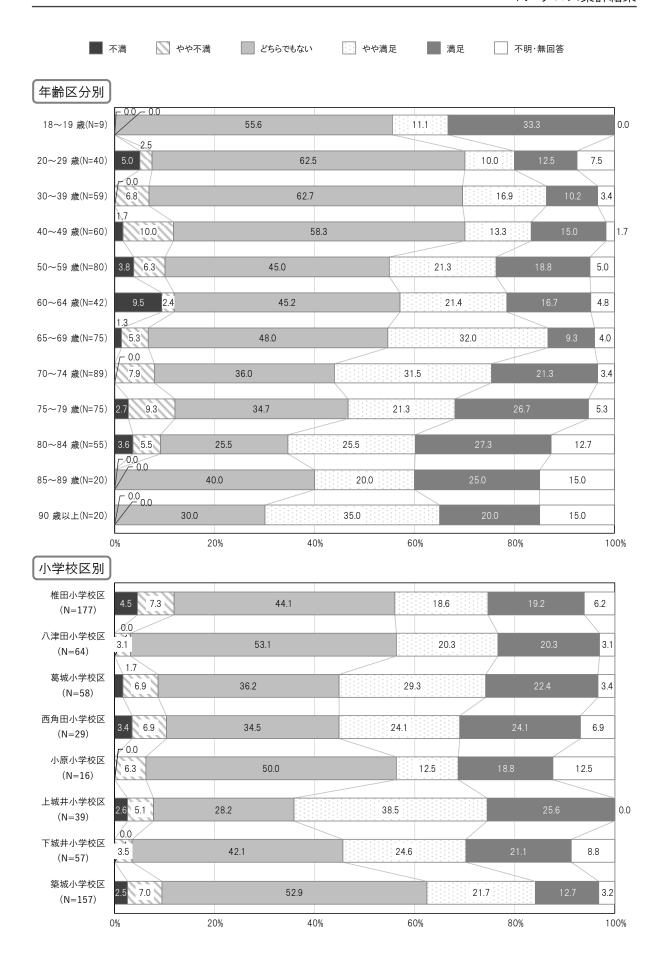


問10 あなたが現在、お住まいの地域の暮らしやすさについて、どのように感じていますか。 1) \sim 10) までそれぞれあてはまるものに 1 つずつOをつけてください。

1)隣近所等とのつきあい

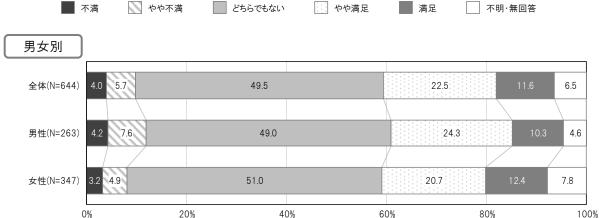
- ●男女別でみると、『不満』の回答は、女性に比べて男性の方が高くなっています。
- ●年齢別でみると、『不満』の回答は、「60~64歳」が 11.9%と最も高く、次いで「75~79歳」(12.0%)、「40~49歳」(11.7%)となっています。
- ●小学校区別でみると、『不満』の回答は、「椎田小学校区」が 11.8%と最も高く、次いで「西 角田小学校区」(10.3%)、「築城小学校区」(9.5%)となっています。

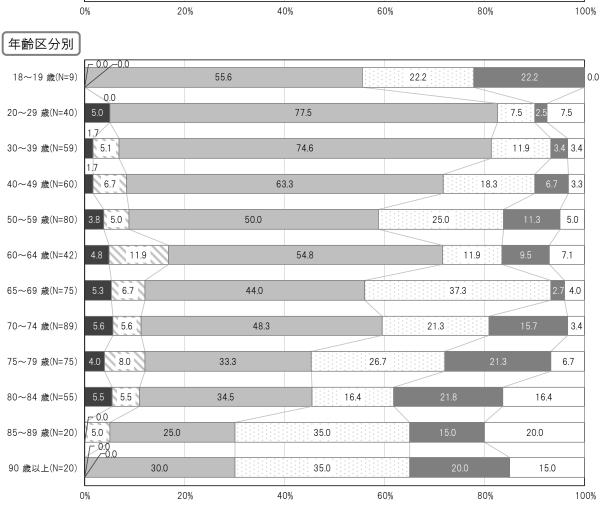


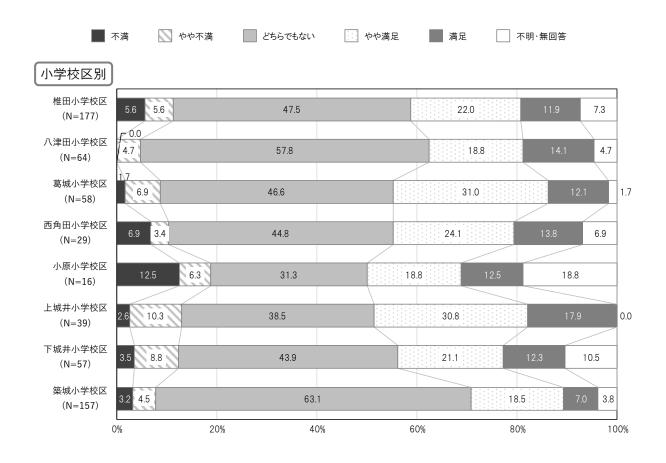


2)町内会・自治会の活動

- ●男女別でみると、『不満』の回答は、女性に比べて男性の方が高くなっています。
- ●年齢別でみると、『不満』の回答は、「60~64 歳」が 16.7%と最も高く、次いで「65~69歳」、「75~79歳」(12.0%)、「70~74歳」(11.2%)となっています。
- ●小学校区別でみると、『不満』の回答は、「小原小学校区」が 18.8%と最も高く、次いで「上城井小学校区」(12.9%)、「下城井小学校区」(12.3%)となっています。

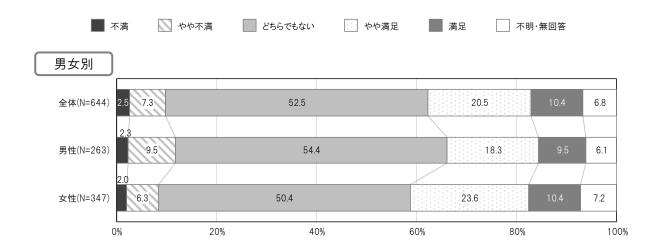


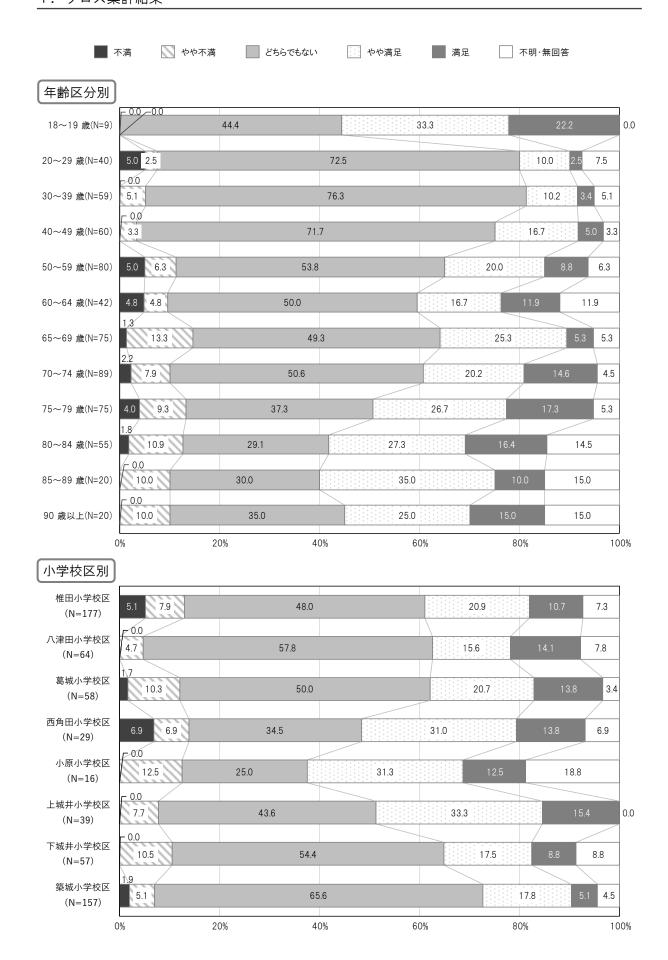




3)地域住民同士の交流

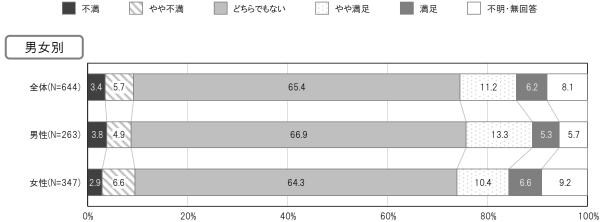
- ●男女別でみると、『不満』の回答は、女性に比べて男性の方が高くなっています。
- ●年齢別でみると、『不満』の回答は、「65~69 歳」が 14.6%と最も高く、次いで「75~79歳」(13.3%)、「80~84歳」(12.7%)となっています。
- ●小学校区別でみると、『不満』の回答は、「西角田小学校区」が13.8%と最も高く、次いで「椎田小学校区」(13.0%)、「小原小学校区」(12.5%)となっています。

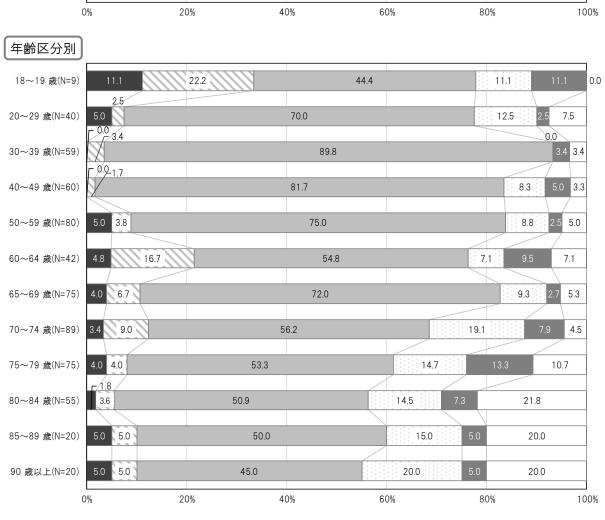


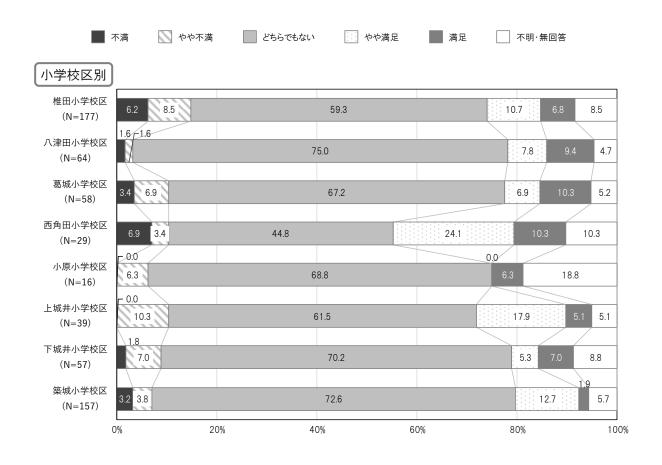


4)サークルやボランティアの活動

- ●男女別でみると、『不満』の回答は、男性に比べて女性の方が高くなっています。
- ●年齢別でみると、『不満』の回答は、「18~19歳」が 33.3%と最も高く、次いで「60~64歳」(21.5%)、「70~74歳」(12.4%)となっています。
- ●小学校区別でみると、『不満』の回答は、「椎田小学校区」が 14.7%と最も高く、次いで「葛城小学校区」、「西角田小学校区」、「上城井小学校区」(10.3%)となっています。

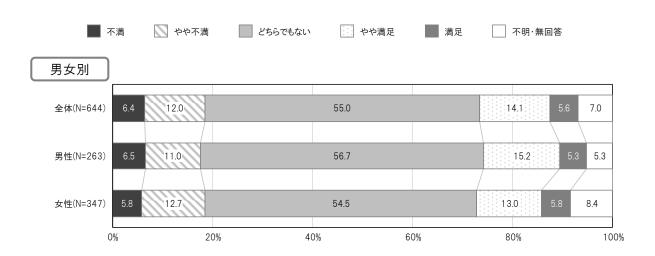


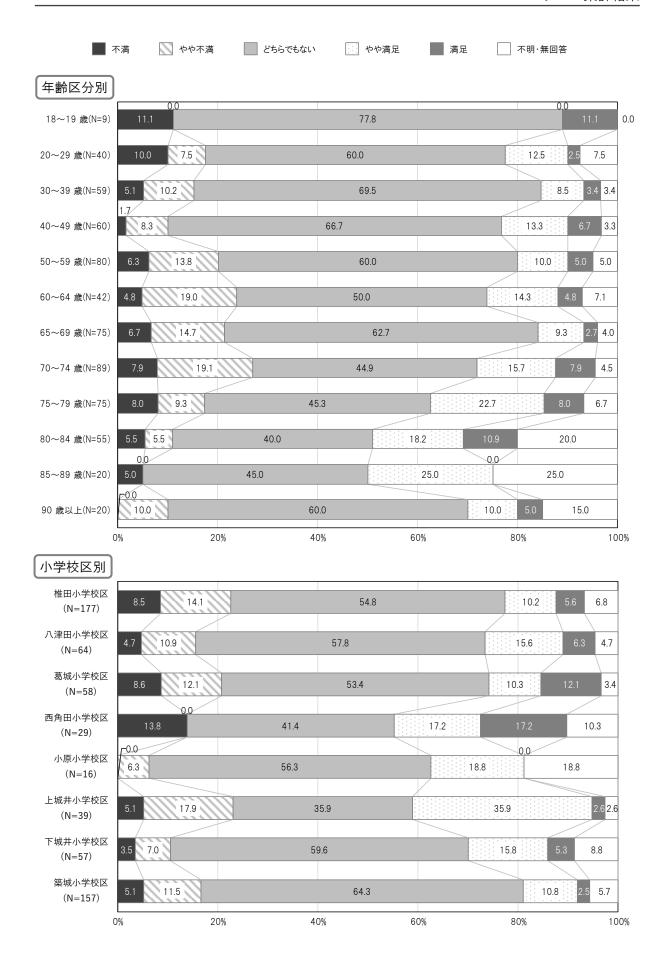




5)地域の防災対策

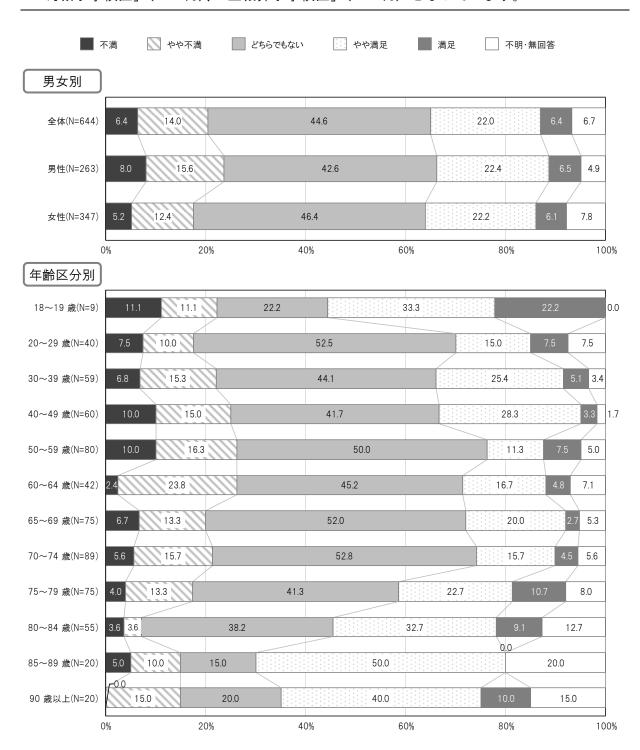
- ●男女別でみると、『不満』の回答は、男性に比べて女性の方が高くなっています。
- ●年齢別でみると、『不満』の回答は、「70~74歳」が 27.0%と最も高く、次いで「60~64歳」(23.8%)、「65~69歳」(21.4%)となっています。
- ●小学校区別でみると、『不満』の回答は、「上城井小学校区」が23.0%と最も高く、次いで「椎田小学校区」(22.6%)、「葛城小学校区」(20.7%)となっています。

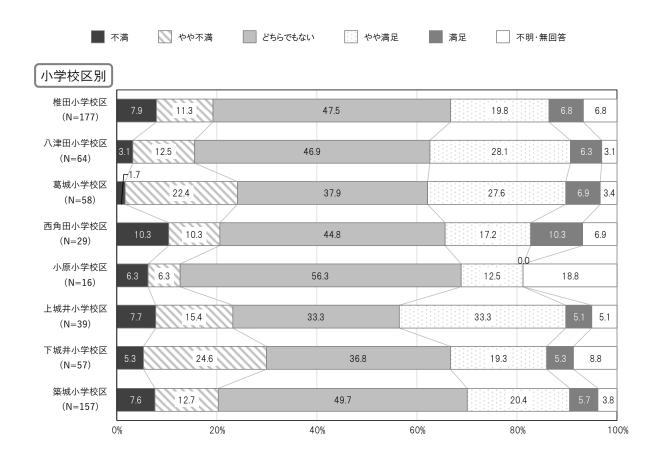




6)医療や福祉サービスの充実

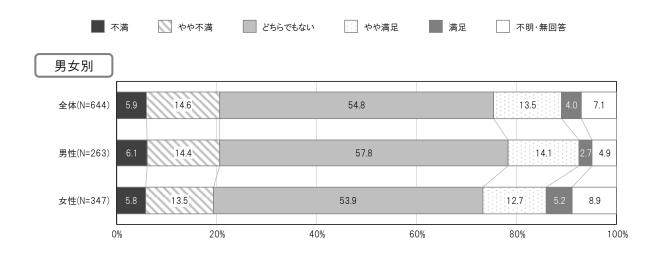
- ●男女別でみると、『不満』の回答は、女性に比べて男性の方が高くなっています。
- ●年齢別でみると、『不満』の回答は、「50~59 歳」が 26.3%と最も高く、次いで「60~64歳」(26.2%)、「40~49歳」(25.0%)となっています。
- ●小学校区別でみると、『不満』の回答は、「下城井小学校区」が 29.9%と最も高く、次いで「葛城小学校区」(24.1%)、「上城井小学校区」(23.1%)となっています。

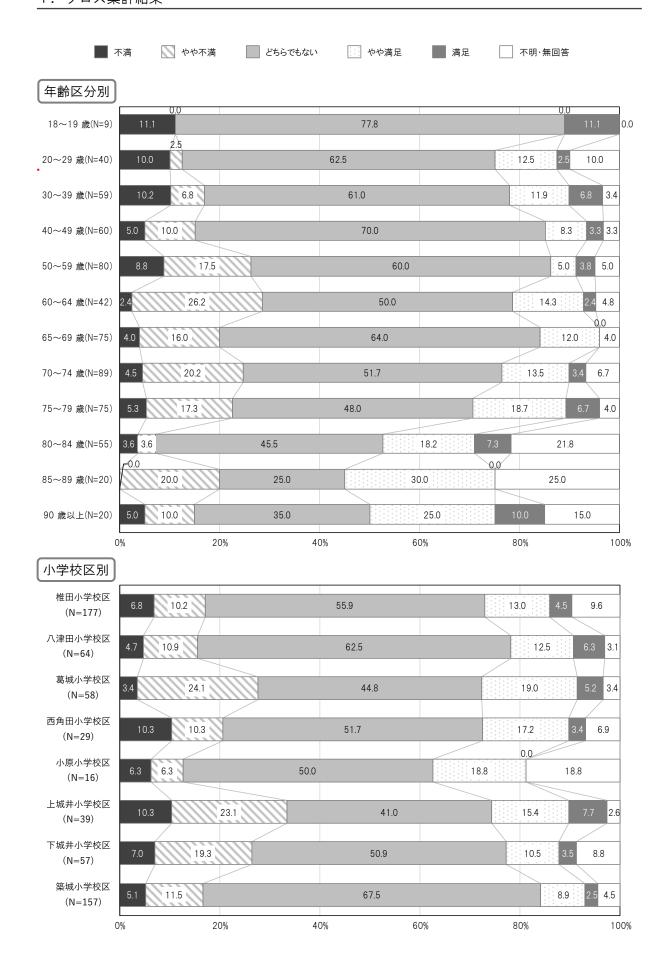




7)気軽に相談できる体制

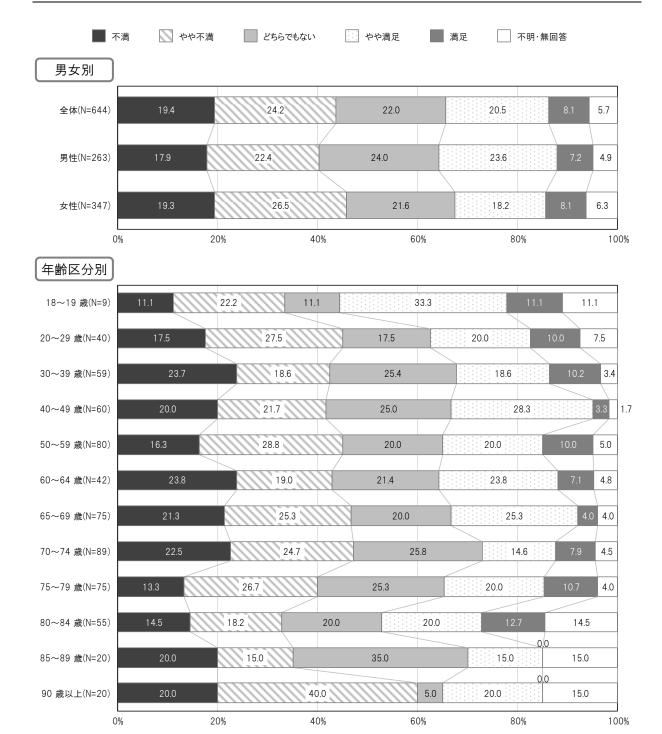
- ●男女別でみると、『不満』の回答は、女性に比べて男性の方が高くなっています。
- ●年齢別でみると、『不満』の回答は、「60~64 歳」が 28.6%と最も高く、次いで「50~59歳」(26.3%)、「70~74歳」(24.7%)となっています。
- ●小学校区別でみると、『不満』の回答は、「上城井小学校区」が 33.4%と最も高く、次いで「葛城小学校区」(27.5%)、「下城井小学校区」(26.3%)となっています。

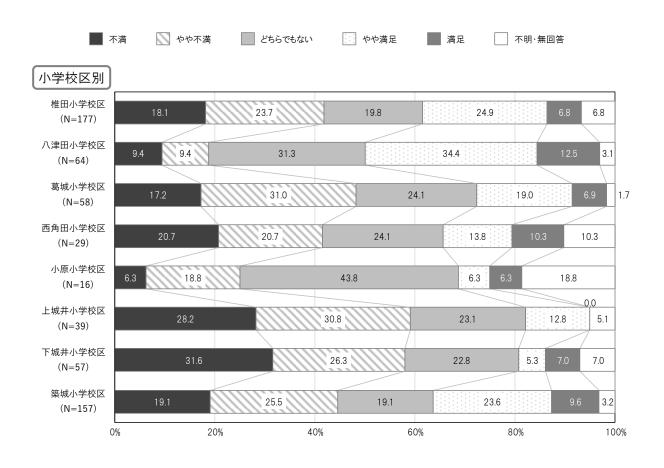




8)買い物などの便利さ

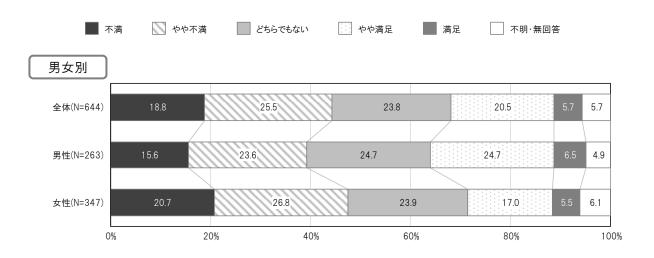
- ●男女別でみると、『不満』の回答は、男性に比べて女性の方が高くなっています。
- ●年齢別でみると、『不満』の回答は、「18~19 歳」「80~84 歳」「85~89 歳」を除いた年 代で4割以上となっています。
- ●小学校区別でみると、『不満』の回答は、「上城井小学校区」が 59.0%と最も高く、次いで「下城井小学校区」(57.9%)、「葛城小学校区」(48.2%) となっています。

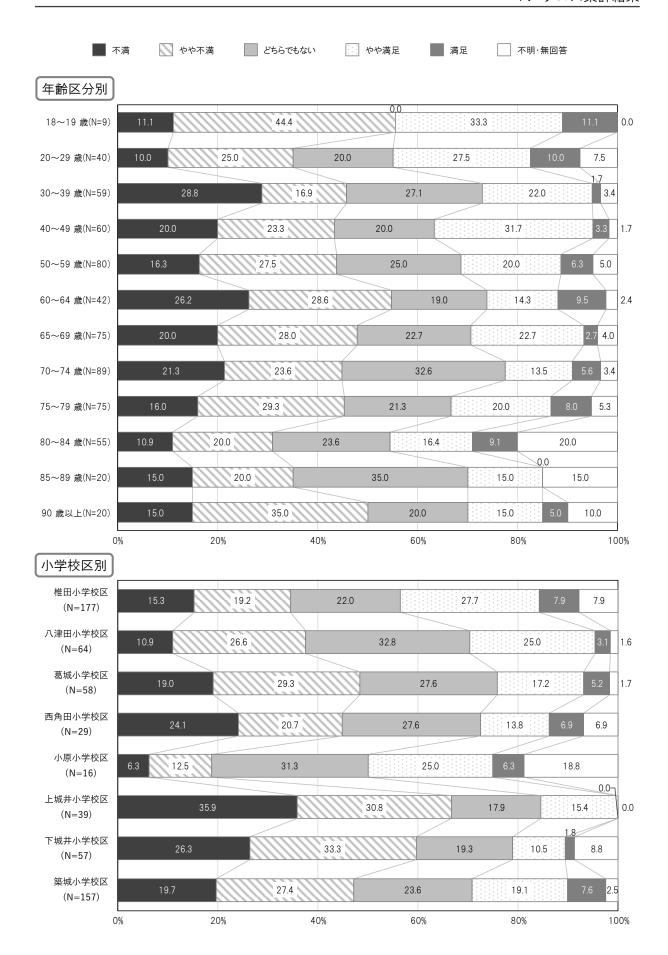




9)道路や交通機関等の使いやすさ

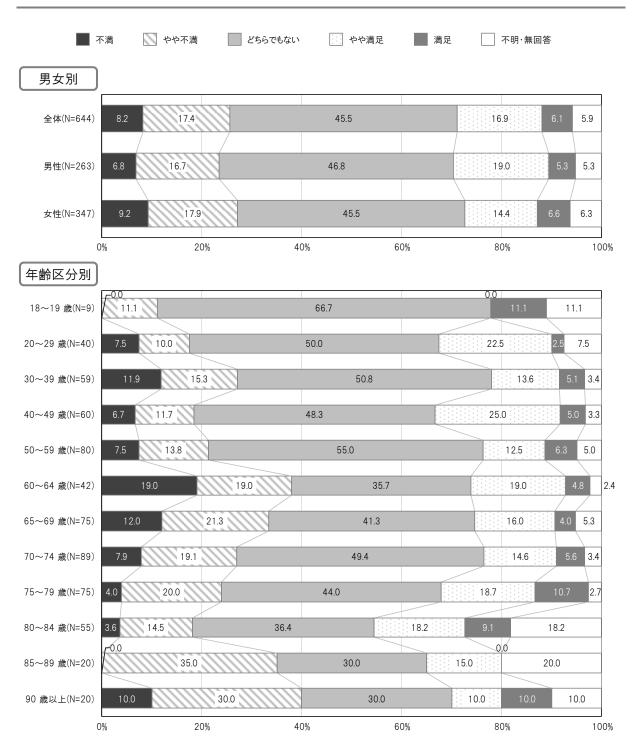
- ●男女別でみると、『不満』の回答は、男性に比べて女性の方が高くなっています。
- ●年齢別でみると、『不満』の回答は、「20~29 歳」「80~84 歳」「85~89 歳」を除いた年 代で4割以上となっています。
- ●小学校区別でみると、『不満』の回答は、「上城井小学校区」が66.7%と最も高く、次いで「下城井小学校区」(59.6%)、「葛城小学校区」(48.3%)となっています。

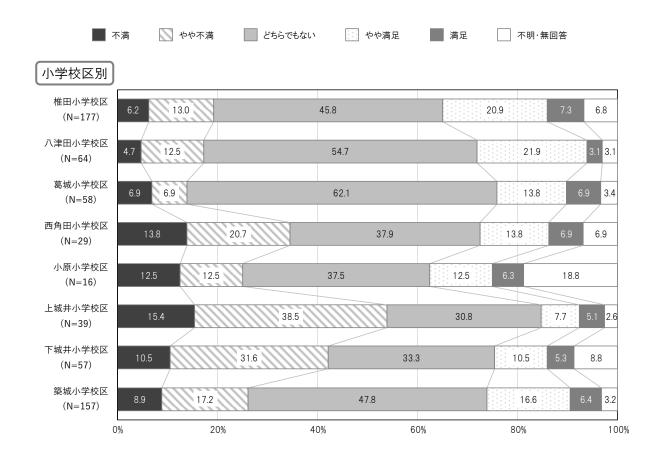




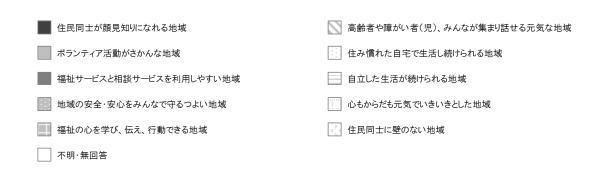
10)公的な手続きの便利さ

- ●男女別でみると、『不満』の回答は、男性に比べて女性の方が高くなっています。
- ●年齢別でみると、『不満』の回答は、「90歳以上」が 40.0%と最も高く、次いで「60~64歳」(38.0%)、「85~89歳」(35.0%)となっています。
- ●小学校区別でみると、『不満』の回答は、「上城井小学校区」が53.9%と最も高く、次いで「下城井小学校区」(42.1%)、「西角田小学校区」(34.5%)となっています。

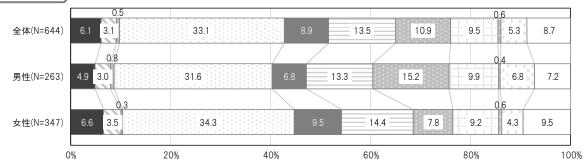


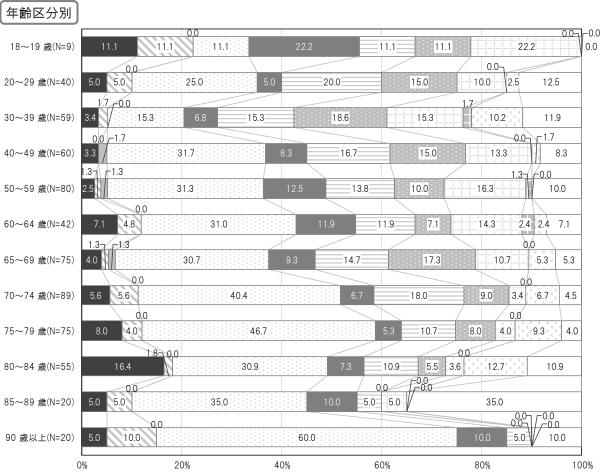


問11 あなたにとって、理想とする地域像はどのようなものですか。あなたの考えに 最も近いものを選んでください。(Oは1つ)



男女別

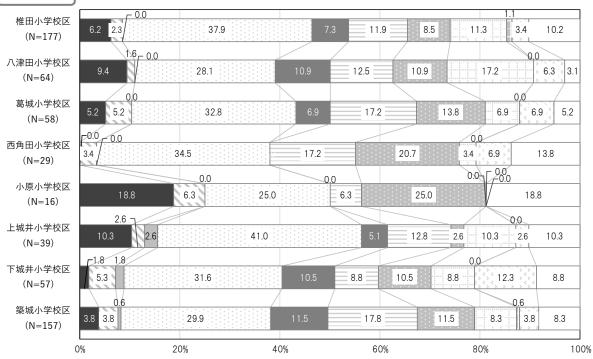




- 住民同士が顔見知りになれる地域
- ボランティア活動がさかんな地域
- 福祉サービスと相談サービスを利用しやすい地域
- 地域の安全・安心をみんなで守るつよい地域
- 福祉の心を学び、伝え、行動できる地域
- 不明·無回答

- 高齢者や障がい者(児)、みんなが集まり話せる元気な地域
- 住み慣れた自宅で生活し続けられる地域
- 自立した生活が続けられる地域
- 心もからだも元気でいきいきとした地域
- 住民同士に壁のない地域

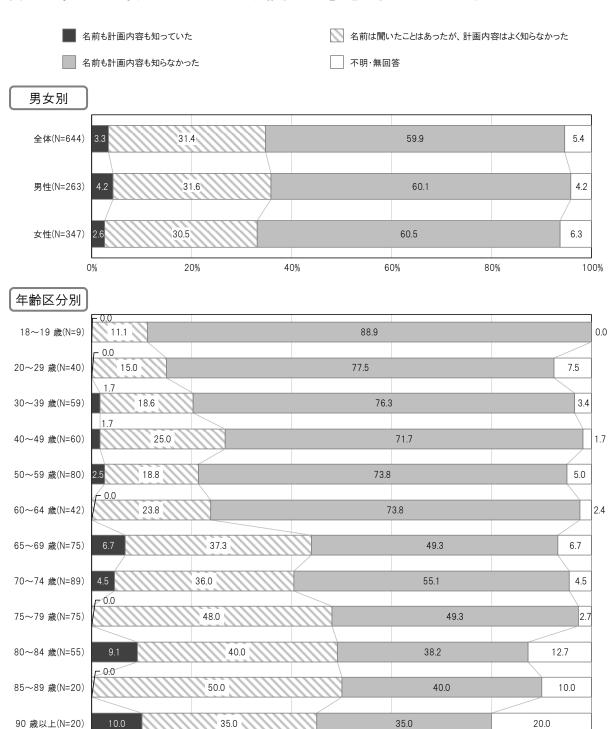
小学校区別



0%

20%

問12 築上町が策定している「地域福祉計画」をご存じでしたか。(〇は1つ)



40%

60%

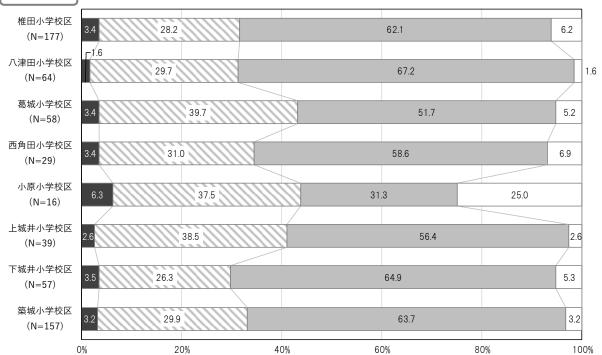
80%

100%

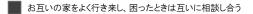
 名前も計画内容も知っていた
 名前は聞いたことはあったが、計画内容はよく知らなかった

 名前も計画内容も知らなかった
 不明・無回答

小学校区別



問13 あなたは、隣近所の人と、どの程度、お付き合いがありますか。(Oは1つ)



家を行き来する程ではないが、つきあいもあり、道で会うと世間話をする

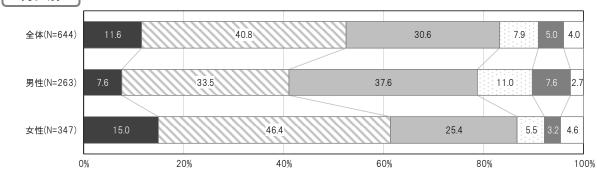
付き合いはあまりないが、道で会うと挨拶はする

付き合いはほとんどないが、顔は知っている

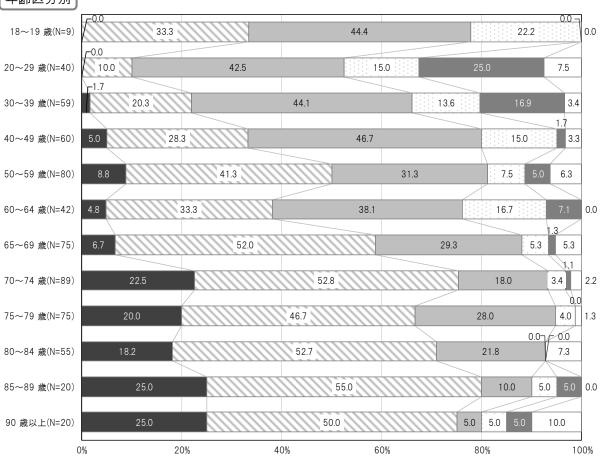
まったく付き合いがなく、どんな人かわからない

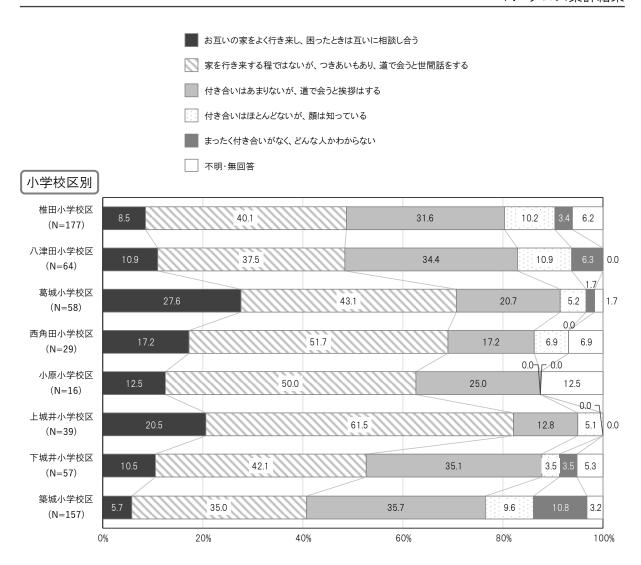
不明·無回答



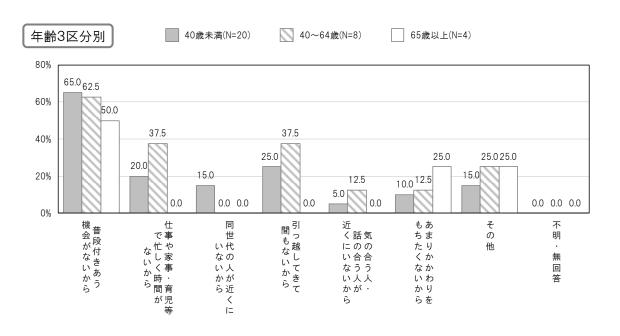


年齢区分別

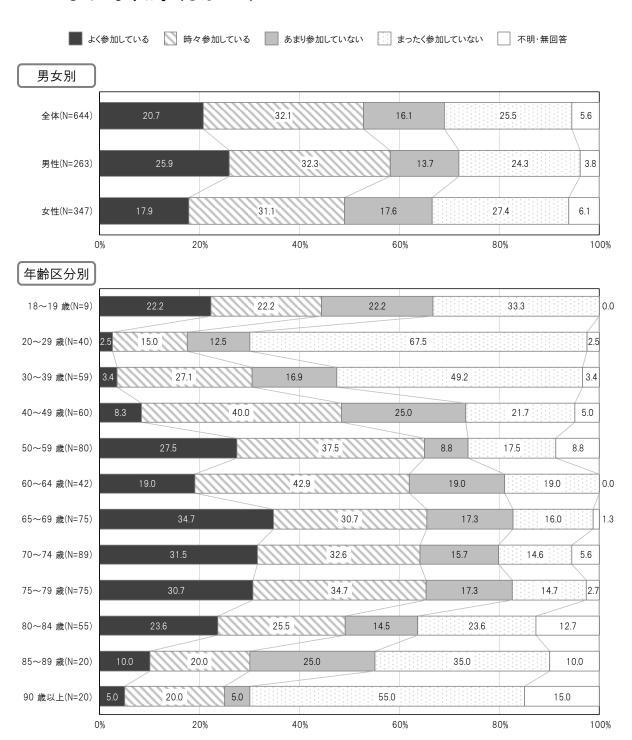


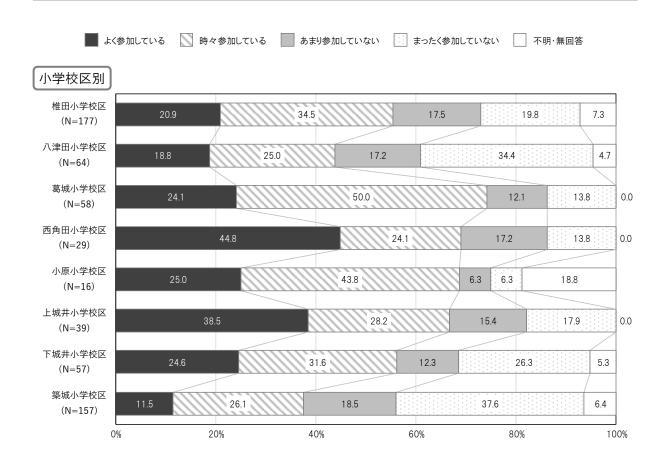


【問 13 で「5. まったく付き合いがなく、どんな人かわからない」と回答した方】 問13-1 主な理由はどれですか。(〇は3つまで)

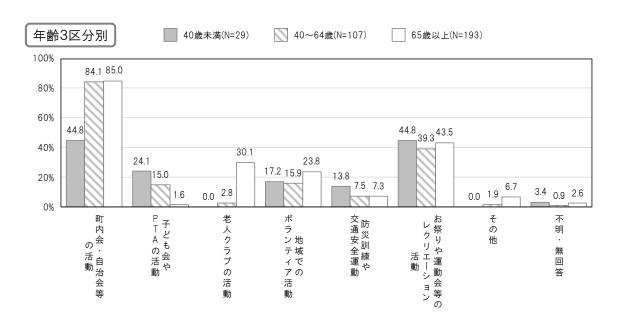


問14 あなたは地域活動やボランティア活動、お住まいの地域の行事にどの程度参加 していますか。(〇は1つ)





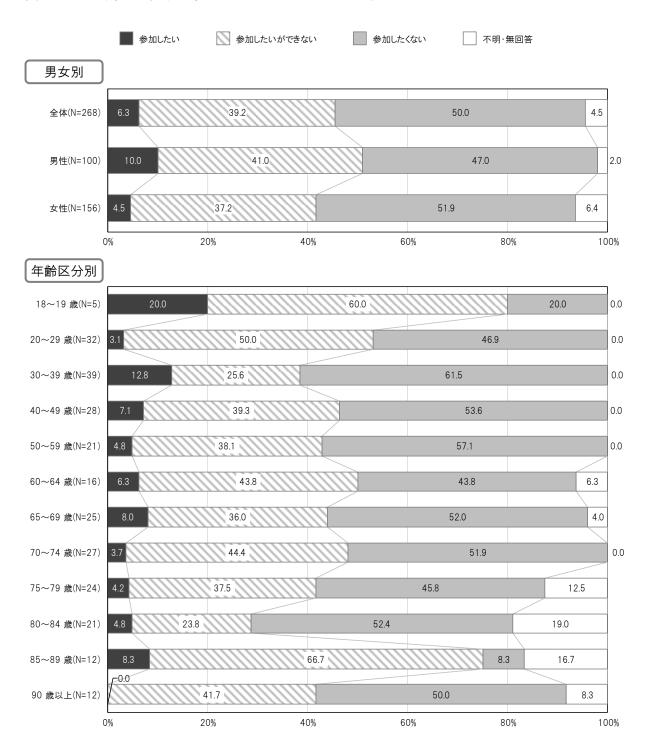
【問 14 で「1. よく参加している」または「2. 時々参加している」と回答した方】 問14-1 どのような活動や行事に参加していますか。(〇はいくつでも)

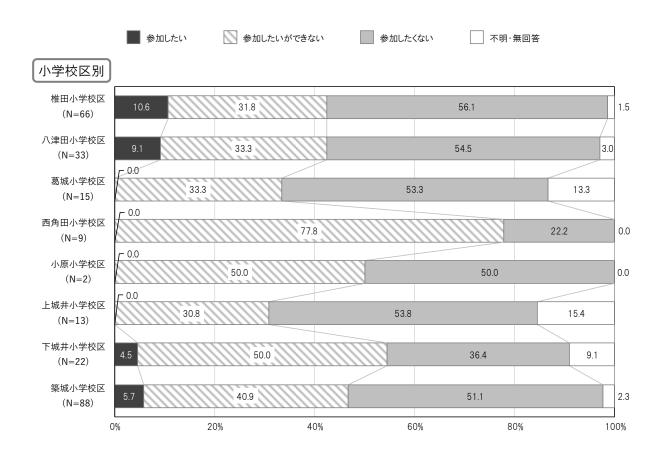


【問 14-1 クロス表】

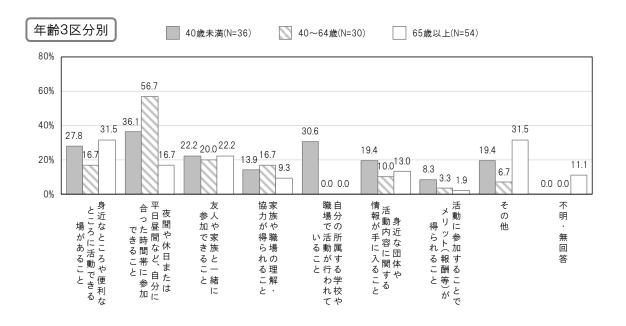
		町内会・自治会等の活動	子ども会やPTAの活動	老人クラブの活動	地域でのボランティア活動	防災訓練や交通安全運動	レクリエーション活動お祭りや運動会等の	その他	不明·無回答
全体	(N=340)	80.6	7.9	19.1	20.3	7.6	42.4	4.7	2.1
性別	男性(N=153)	83.7	5.2	17.6	25.5	11.1	47.1	5.2	2.0
別	女性(N=170)	79.4	10.6	20.0	15.9	5.3	38.8	4.1	2.4
	18~19 歳(N=4)	50.0	25.0	_	_	_	50.0	_	25.0
	20~29 歳(N=7)	28.6	_	_	28.6	14.3	28.6	_	-
	30~39 歳(N=18)	50.0	33.3	_	16.7	16.7	50.0	_	_
	40~49 歳(N=29)	72.4	27.6	_	20.7	17.2	41.4	3.4	_
	50~59 歳(N=52)	88.5	13.5	3.8	15.4	1.9	42.3	_	_
年齢別	60~64 歳(N=26)	88.5	3.8	3.8	11.5	7.7	30.8	3.8	3.8
別	65~69 歳(N=49)	93.9	2.0	14.3	18.4	8.2	59.2	_	2.0
	70~74 歳(N=57)	84.2	1.8	21.1	33.3	3.5	52.6	7.0	_
	75~79 歳(N=49)	89.8	2.0	40.8	22.4	8.2	32.7	6.1	2.0
	80~84 歳(N=27)	74.1	_	48.1	18.5	14.8	22.2	18.5	7.4
	85~89 歳(N=6)	50.0	_	50.0	33.3	_	50.0	16.7	16.7
	90 歳以上(N=5)	60.0	_	60.0	_	_	_	_	_
	椎田小学校区(N=98)	81.6	7.1	13.3	13.3	9.2	36.7	5.1	5.1
	八津田小学校区(N=28)	78.6	28.6	21.4	17.9	7.1	46.4	_	-
	葛城小学校区(N=43)	88.4	4.7	20.9	30.2	11.6	46.5	4.7	-
小学	西角田小学校区(N=20)	90.0	5.0	40.0	20.0	20.0	40.0	-	-
小学校区別	小原小学校区(N=11)	81.8	18.2	27.3	18.2	-	81.8	-	-
6.00	上城井小学校区(N=26)	80.8	3.8	23.1	23.1	-	57.7	3.8	-
	下城井小学校区(N=32)	75.0	3.1	15.6	28.1	9.4	43.8	6.3	-
	築城小学校区(N=59)	76.3	6.8	15.3	23.7	_	33.9	3.4	1.7

【問 14 で「3. あまり参加していない」または「4. まったく参加していない」と回答した方】 問 14-2 今後、活動に参加したいと思いますか。(〇は 1 つ)





【問 14-2で「1.参加したい」または「2.参加したいができない」と回答した方】 問 14-3 今後、どのような環境や条件が整えば活動に参加できますか。 (Oは3つまで)

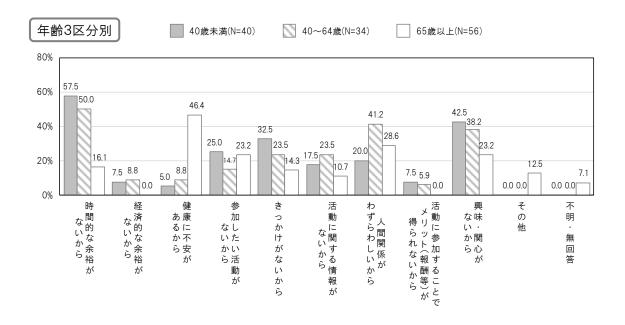


【問 14-3 クロス表】

	1							l	I	<u> </u>
		活動できる場があること	参加できることなど、自分に合った時間帯に夜間や休日または平日昼間	参加できること友人や家族と一緒に	得られること家族や職場の理解・協力が	活動が行われていること自分の所属する学校や職場で	関する情報が手に入ること身近な団体や活動内容に	(報酬等)が得られることだメリット	その他	不明・無回答
全体((N=122)	27.0	32.8	21.3	12.3	9.0	14.8	4.1	21.3	5.7
性別	男性(N=51)	27.5	39.2	9.8	11.8	19.6	25.5	5.9	15.7	3.9
別	女性(N=65)	27.7	29.2	30.8	13.8	1.5	6.2	3.1	23.1	6.2
	18~19 歳(N=4)	50.0	50.0	25.0	25.0	25.0	25.0	-	-	-
	20~29 歳(N=17)	11.8	47.1	29.4	5.9	41.2	11.8	5.9	5.9	-
	30~39 歳(N=15)	40.0	20.0	13.3	20.0	20.0	26.7	13.3	40.0	-
	40~49 歳(N=13)	7.7	53.8	30.8	15.4	_	7.7	7.7	15.4	-
	50~59 歳(N=9)	22.2	55.6	11.1	33.3	_	_	_	-	-
年齢別	60~64 歳(N=8)	25.0	62.5	12.5	_	_	25.0	_	-	-
別	65~69 歳(N=11)	54.5	27.3	27.3	9.1	_	18.2	9.1	18.2	9.1
	70~74 歳(N=13)	30.8	23.1	15.4	15.4	_	15.4	-	30.8	-
	75~79 歳(N=10)	50.0	30.0	30.0	_	_	20.0	-	10.0	-
	80~84 歳(N=6)	33.3	-	33.3	16.7	_	_	_	33.3	33.3
	85~89 歳(N=9)	_	-	22.2	11.1	_	11.1	-	44.4	22.2
	90 歳以上(N=5)	-	-	-	-	-	-	-	80.0	20.0
	椎田小学校区(N=28)	39.3	32.1	28.6	21.4	3.6	10.7	7.1	28.6	-
	八津田小学校区(N=14)	28.6	50.0	42.9	7.1	14.3	35.7	7.1	_	7.1
	葛城小学校区(N=5)	40.0	_	_	_	_	20.0	_	60.0	_
小学校区別	西角田小学校区(N=7)	-	28.6	28.6	-	28.6	-	_	14.3	28.6
	小原小学校区(N=1)	_	-	_	_	_	_	-	100.0	-
ניני	上城井小学校区(N=4)	_	50.0	25.0	_	_	_	_	25.0	-
	下城井小学校区(N=12)	8.3	25.0	16.7	33.3	8.3	_	_	41.7	_
	築城小学校区(N=41)	26.8	34.1	17.1	9.8	7.3	17.1	2.4	14.6	2.4

【問 14-2で「3.参加したくない」と回答した方】

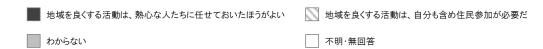
問14-4 活動に参加したくない理由は何ですか。(Oは3つまで)

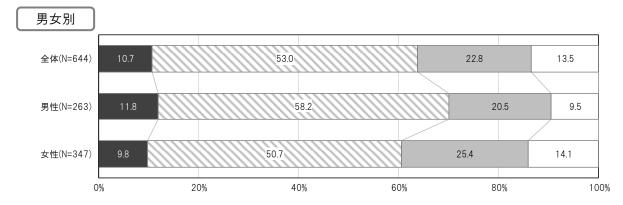


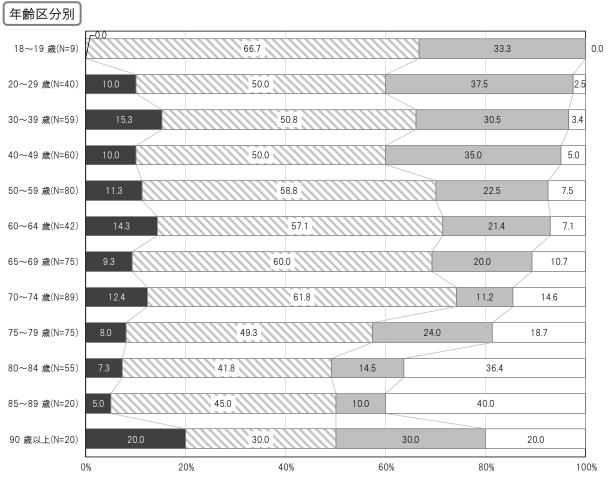
【問 14-4 クロス表】

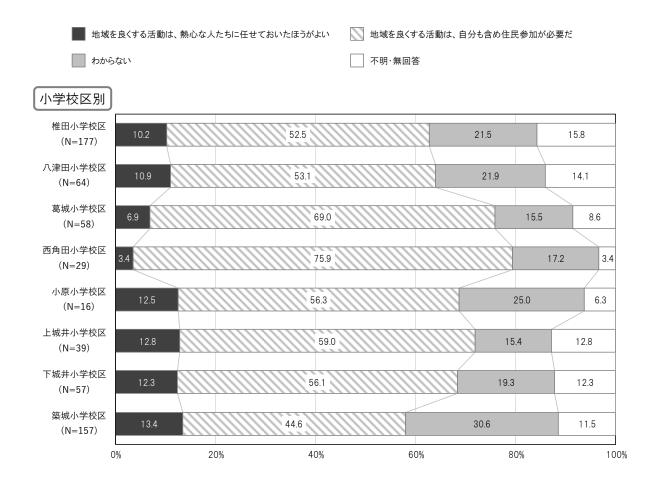
									l			-1 <u>V · /</u> 0
		時間的な余裕がないから	経済的な余裕がないから	健康に不安があるから	参加したい活動がないから	きっかけがないから	活動に関する情報がないから	人間関係がわずらわしいから	(報酬等)が得られないから活動に参加することでメリット	興味・関心がないから	その他	不明·無回答
全体	(N=134)	38.8	5.2	23.9	21.6	23.1	15.7	29.1	3.7	32.8	5.2	3.0
性別	男性(N=47)	34.0	1	17.0	19.1	21.3	17.0	23.4	6.4	36.2	8.5	2.1
別	女性(N=81)	39.5	7.4	28.4	23.5	23.5	16.0	33.3	2.5	30.9	3.7	3.7
	18~19 歳(N=1)	100.0	100.0	-	-	-	-	-	-	100.0	-	-
	20~29 歳(N=15)	46.7	6.7	6.7	33.3	40.0	20.0	33.3	13.3	33.3	-	_
	30~39 歳(N=24)	62.5	4.2	4.2	20.8	29.2	16.7	12.5	4.2	45.8	-	-
	40~49 歳(N=15)	60.0	6.7	_	6.7	13.3	13.3	53.3	-	46.7	_	_
	50~59 歳(N=12)	41.7	16.7	16.7	16.7	25.0	16.7	33.3	16.7	25.0	-	_
年齢別	60~64 歳(N=7)	42.9	_	14.3	28.6	42.9	57.1	28.6	_	42.9	-	_
別	65~69 歳(N=13)	23.1	-	15.4	46.2	30.8	23.1	30.8	_	30.8	7.7	7.7
	70~74 歳(N=14)	28.6	-	42.9	14.3	-	21.4	28.6	_	21.4	21.4	-
	75~79 歳(N=11)	9.1	-	54.5	9.1	9.1	-	45.5	_	18.2	-	18.2
	80~84 歳(N=11)	-	-	54.5	27.3	18.2	-	9.1	_	27.3	9.1	9.1
	85~89 歳(N=1)	-	_	100.0	_	100.0	_	100.0	-	-	-	_
	90 歳以上(N=6)	16.7	-	83.3	16.7	1	-	16.7	-	16.7	33.3	1
	椎田小学校区(N=37)	29.7	2.7	21.6	21.6	21.6	16.2	37.8	5.4	29.7	8.1	2.7
	八津田小学校区(N=18)	38.9	5.6	27.8	16.7	22.2	11.1	11.1	11.1	55.6	_	_
	葛城小学校区(N=8)	50.0	_	12.5	25.0	12.5	25.0	25.0	_	37.5	_	12.5
小学	西角田小学校区(N=2)	50.0	_	50.0	_	50.0	_	-	-	-	_	-
小学校区別	小原小学校区(N=1)	-	_	-	_	_	_	_	-	100.0	_	-
	上城井小学校区(N=7)	57.1	_	28.6	14.3	-	_	57.1	-	28.6	28.6	_
	下城井小学校区(N=8)	62.5	-	37.5	-	25.0	12.5	25.0	-	25.0	-	-
	築城小学校区(N=45)	37.8	8.9	22.2	28.9	28.9	22.2	31.1	2.2	28.9	4.4	2.2

問15 地域活動に対する参加意識についておたずねします。(Oは1つ)

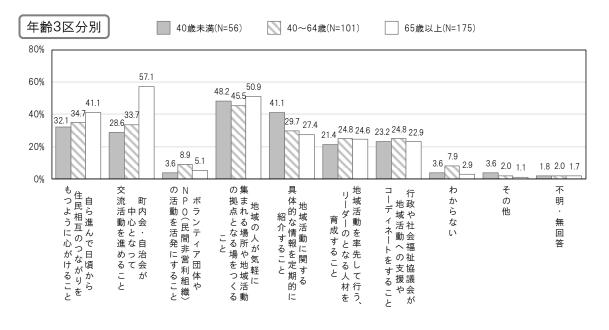








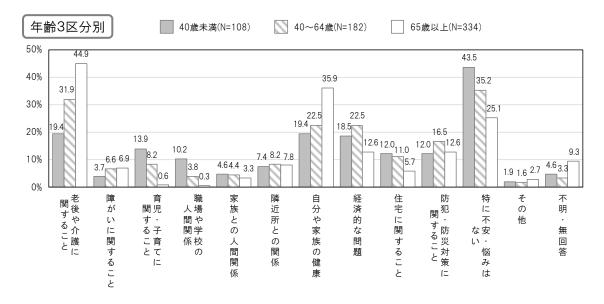
【問 15 で「2. 地域を良くする活動は 、自分も含め住民参加が必要だ」と回答した方】 問15-1 住民同士の協力関係を築くためにはどのようなことが必要だと思いますか。 (〇は3つまで)



【問 15-1 クロス表】

		つながりをもつように心がけること自ら進んで日頃から住民相互の	交流活動を進めること町内会・自治会が中心となって	ま営利組織)の活動を活発にする非営利組織)の活動を活発にする	こと 地域活動の拠点となる場をつくる 地域活動の拠点となる場をつくる	定期的に紹介すること地域活動に関する具体的な情報を	リーダーのとなる人材を育成する地域活動を率先して行う、	こと への支援やコーディネートをする 行政や社会福祉協議会が地域活動	わからない	その他	不明·無回答
全体	(N=341)	37.8	44.3	5.9	48.7	31.1	23.5	23.8	4.4	1.8	1.8
性別	男性(N=153)	37.9	49.7	6.5	48.4	33.3	26.1	22.9	3.9	1.3	2.6
別	女性(N=176)	37.5	41.5	5.7	49.4	28.4	21.6	24.4	5.1	2.3	1.1
	18~19 歳(N=6)	33.3	66.7	-	50.0	33.3	33.3	16.7	-	-	-
	20~29 歳(N=20)	35.0	25.0	_	65.0	30.0	30.0	25.0	5.0	_	_
	30~39 歳(N=30)	30.0	23.3	6.7	36.7	50.0	13.3	23.3	3.3	6.7	3.3
	40~49 歳(N=30)	43.3	16.7	10.0	50.0	33.3	20.0	23.3	10.0	-	_
	50~59 歳(N=47)	31.9	46.8	10.6	36.2	31.9	23.4	25.5	6.4	4.3	2.1
年	60~64 歳(N=24)	29.2	29.2	4.2	58.3	20.8	33.3	25.0	8.3	-	4.2
年齢別	65~69 歳(N=45)	42.2	60.0	6.7	51.1	28.9	24.4	33.3	2.2	4.4	_
	70~74 歳(N=55)	38.2	60.0	7.3	49.1	32.7	21.8	25.5	1.8	-	_
	75~79 歳(N=37)	43.2	56.8	2.7	56.8	24.3	21.6	13.5	2.7	_	5.4
	80~84 歳(N=23)	52.2	56.5	_	52.2	21.7	34.8	8.7	_	_	4.3
	85~89 歳(N=9)	33.3	33.3	11.1	33.3	33.3	22.2	33.3	11.1	_	_
	90 歳以上(N=6)	16.7	50.0	_	50.0	_	33.3	16.7	16.7	_	_
	椎田小学校区(N=93)	41.9	33.3	4.3	52.7	34.4	28.0	29.0	2.2	1.1	2.2
	八津田小学校区(N=34)	41.2	50.0	8.8	47.1	26.5	14.7	11.8	5.9	2.9	_
	葛城小学校区(N=40)	32.5	55.0	5.0	45.0	27.5	22.5	22.5	5.0	_	5.0
小学	西角田小学校区(N=22)	18.2	68.2	4.5	45.5	22.7	40.9	22.7	4.5	4.5	_
小学校区別	小原小学校区(N=9)	66.7	77.8	_	44.4	22.2	_	22.2	_	_	_
נינג	上城井小学校区(N=23)	34.8	65.2	4.3	39.1	21.7	34.8	21.7	8.7	4.3	_
	下城井小学校区(N=32)	37.5	56.3	3.1	43.8	28.1	21.9	25.0	3.1	6.3	3.1
	築城小学校区(N=70)	37.1	31.4	11.4	50.0	37.1	21.4	22.9	5.7	-	1.4

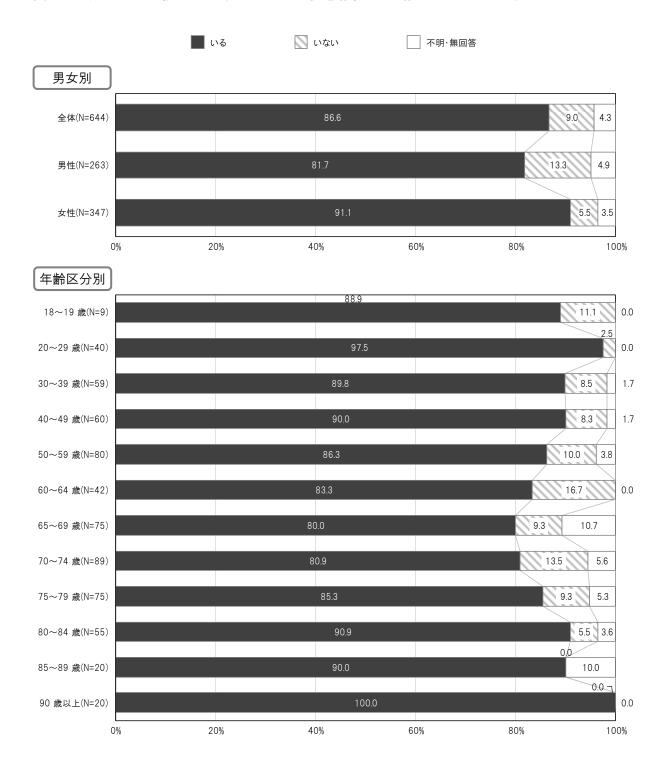
問16 あなたは今、相談したい不安や悩みがありますか。あてはまるものに〇をつけてください。(〇はいくつでも)

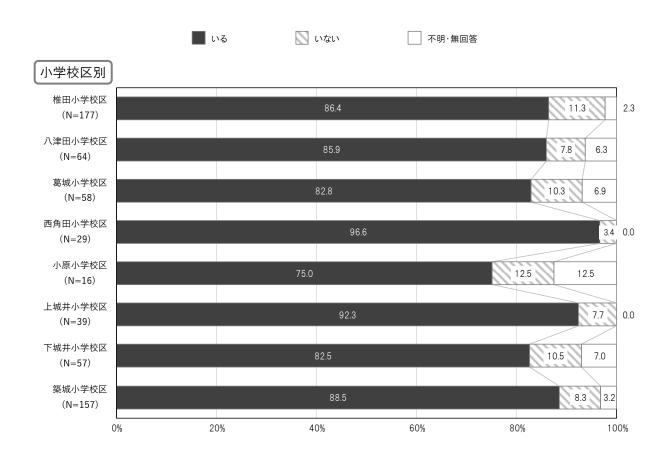


【問 16 クロス表】

		老後や介護に関すること	障がいに関すること	育児・子育てに関すること	職場や学校の人間関係	家族との人間関係	隣近所との関係	自分や家族の健康	経済的な問題	住宅に関すること	防犯・防災対策に関すること	特に不安・悩みはない	その他	不明・無回答
全体	(N=644)	37.0	6.4	5.1	3.0	3.7	7.8	28.9	16.3	8.1	13.7	31.2	2.3	6.8
性別	男性(N=263)	33.8	8.0	4.2	3.4	4.2	8.7	27.4	16.0	9.1	14.1	35.0	1.9	5.7
別	女性(N=347)	39.5	4.9	5.8	2.9	3.7	7.2	31.7	16.7	7.5	13.3	27.7	2.6	7.5
	18~19 歳(N=9)	-	11.1	-	11.1	-	-	-	11.1	-	11.1	66.7	-	-
	20~29 歳(N=40)	7.5	5.0	12.5	7.5	5.0	7.5	27.5	17.5	15.0	2.5	50.0	2.5	2.5
	30~39 歳(N=59)	30.5	1.7	16.9	11.9	5.1	8.5	16.9	20.3	11.9	18.6	35.6	1.7	6.8
	40~49 歳(N=60)	16.7	6.7	20.0	6.7	3.3	5.0	21.7	26.7	16.7	16.7	35.0	1.7	1.7
	50~59 歳(N=80)	41.3	5.0	2.5	2.5	5.0	8.8	20.0	22.5	8.8	16.3	35.0	2.5	5.0
年齢別	60~64 歳(N=42)	35.7	9.5	2.4	2.4	4.8	11.9	28.6	16.7	7.1	16.7	35.7	-	2.4
別	65~69 歳(N=75)	36.0	4.0	-	_	2.7	8.0	38.7	18.7	8.0	13.3	29.3	8.0	10.7
	70~74 歳(N=89)	43.8	7.9	-	1.1	1.1	5.6	31.5	7.9	6.7	15.7	30.3	1.1	5.6
	75~79 歳(N=75)	38.7	9.3	2.7	_	6.7	14.7	37.3	13.3	4.0	9.3	24.0	2.7	9.3
	80~84 歳(N=55)	50.9	7.3	-	_	3.6	5.5	38.2	12.7	3.6	10.9	18.2	-	10.9
	85~89 歳(N=20)	70.0	5.0	_	_	5.0	5.0	30.0	10.0	5.0	15.0	20.0	-	15.0
	90 歳以上(N=20)	65.0	5.0	-	_	-	-	40.0	10.0	5.0	10.0	15.0	-	10.0
	椎田小学校区(N=177)	34.5	6.2	5.1	2.8	5.1	7.3	31.1	17.5	10.7	10.7	35.0	1.1	5.6
	八津田小学校区(N=64)	31.3	9.4	6.3	6.3	7.8	6.3	34.4	12.5	3.1	12.5	34.4	3.1	6.3
	葛城小学校区(N=58)	48.3	3.4	-	_	3.4	6.9	39.7	12.1	3.4	19.0	27.6	1.7	8.6
小学校区別	西角田小学校区(N=29)	27.6	10.3	10.3	3.4	3.4	10.3	34.5	20.7	6.9	20.7	34.5	3.4	3.4
区別	小原小学校区(N=16)	50.0	-	-	-	-	12.5	25.0	12.5	-	6.3	25.0	12.5	18.8
,,,,	上城井小学校区(N=39)	35.9	5.1	5.1	-	2.6	12.8	25.6	10.3	5.1	12.8	38.5	-	5.1
	下城井小学校区(N=57)	52.6	12.3	5.3	1.8	-	12.3	33.3	17.5	8.8	21.1	15.8	3.5	8.8
	築城小学校区(N=157)	33.1	4.5	6.4	4.5	3.2	5.7	21.7	19.7	10.8	14.0	31.8	1.3	6.4

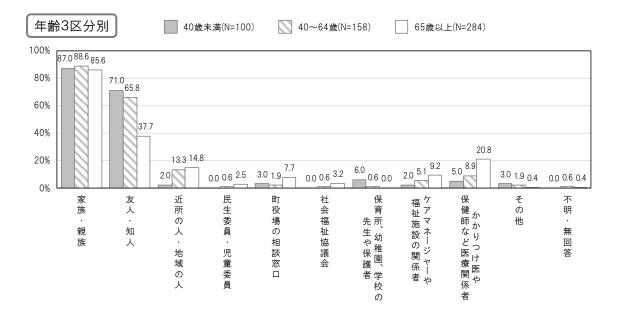
問17 あなたは、悩みや不安に思った事を相談する相手はいますか。(Oは1つ)





【問 17 で「1. いる」と回答した方】

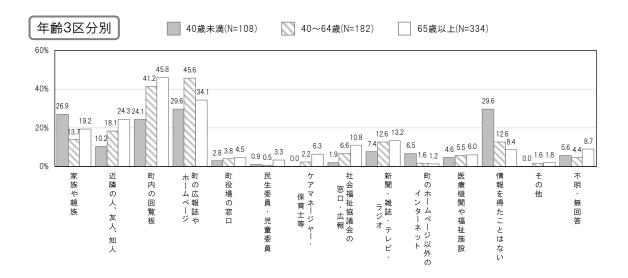
問17-1 相談する相手は次のうちどなたですか。(Oは3つまで)



【問 17-1 クロス表】

		家族・親族	友人·知人	近所の人・地域の人	民生委員・児童委員	町役場の相談窓口	社会福祉協議会	先生や保護者保育所、幼稚園、学校の	福祉施設の関係者	医療関係者	その他	不明·無回答
全体	(N=558)	87.1	52.0	11.8	1.4	5.7	2.0	1.3	6.6	14.7	1.4	0.4
性	男性(N=215)	83.7	50.7	15.8	1.4	6.5	1.9	0.5	5.1	14.0	2.3	0.9
別	女性(N=316)	89.2	53.2	9.5	1.6	4.4	2.2	1.9	7.9	13.9	0.6	ı
	18~19 歳(N=8)	100.0	87.5	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	20~29 歳(N=39)	87.2	69.2	_	-	2.6	_	5.1	-	_	2.6	_
	30~39 歳(N=53)	84.9	69.8	3.8	_	3.8	_	7.5	3.8	9.4	3.8	_
	40~49 歳(N=54)	88.9	75.9	16.7	_	_	_	1.9	_	3.7	1.9	_
	50~59 歳(N=69)	89.9	60.9	11.6	1.4	2.9	_	_	8.7	11.6	-	1.4
年	60~64 歳(N=35)	85.7	60.0	11.4	_	2.9	2.9	_	5.7	11.4	5.7	_
年齢別	65~69 歳(N=60)	86.7	58.3	26.7	3.3	6.7	3.3	_	6.7	20.0	-	_
	70~74 歳(N=72)	86.1	47.2	12.5	_	9.7	_	_	4.2	18.1	1.4	_
	75~79 歳(N=64)	82.8	29.7	10.9	1.6	7.8	3.1	_	6.3	14.1	-	1.6
	80~84 歳(N=50)	84.0	20.0	12.0	2.0	10.0	10.0	_	12.0	34.0	-	_
	85~89 歳(N=18)	94.4	33.3	11.1	_	_	_	_	27.8	33.3	_	_
	90 歳以上(N=20)	85.0	15.0	10.0	15.0	5.0	_	_	20.0	10.0	-	_
	椎田小学校区(N=153)	85.6	49.7	5.9	0.7	5.2	3.3	0.7	6.5	19.6	0.7	-
	八津田小学校区(N=55)	94.5	60.0	7.3	_	3.6	_	1.8	1.8	9.1	_	_
	葛城小学校区(N=48)	89.6	47.9	12.5	-	8.3	_	-	10.4	18.8	-	-
小尝	西角田小学校区(N=28)	89.3	53.6	14.3	7.1	7.1	_	3.6	7.1	7.1	-	3.6
小学校区別	小原小学校区(N=12)	91.7	33.3	41.7	_	8.3	_	_	_	25.0	_	_
ניני	上城井小学校区(N=36)	86.1	41.7	27.8	2.8	2.8	2.8	-	2.8	13.9	-	_
	下城井小学校区(N=47)	78.7	55.3	17.0	-	4.3	-	2.1	8.5	10.6	2.1	2.1
	築城小学校区(N=139)	89.9	54.7	10.1	1.4	3.6	2.2	2.2	6.5	10.8	2.9	_

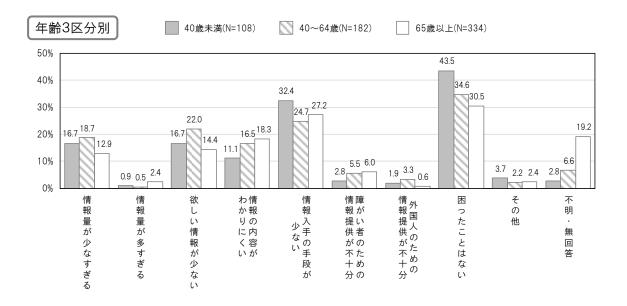
問18 あなたは「福祉サービス」、「ボランティア活動」など、町の福祉に関する情報 を、主にどのように入手されていますか。(Oは3つまで)



【問 18 クロス表】

					1				1		1			1	T
		家族や親族	近隣の人、友人、知人	町内の回覧板	町の広報誌やホームページ	町役場の窓口	民生委員・児童委員	ケアマネージャー・保育士等	社会福祉協議会の窓口・広報	新聞・雑誌・テレビ・ラジオ	インターネット 町のホームページ以外の	医療機関や福祉施設	情報を得たことはない	その他	不明·無回答
全体	(N=644)	19.3	19.7	41.0	36.8	4.2	2.2	3.9	8.2	11.8	2.3	5.6	13.2	1.4	7.0
性別	男性(N=263)	17.9	17.1	41.4	34.6	4.6	3.4	4.2	8.4	11.4	2.7	4.6	14.8	0.8	7.2
別	女性(N=347)	19.9	21.3	40.3	39.2	3.5	1.4	4.0	8.4	12.4	2.0	6.6	12.1	1.7	6.3
	18~19 歳(N=9)	44.4	-	55.6	33.3	-	-	-	-	11.1	-	-	11.1	-	11.1
	20~29 歳(N=40)	27.5	12.5	20.0	15.0	2.5	-	-	-	10.0	10.0	2.5	42.5	-	2.5
	30~39 歳(N=59)	23.7	10.2	22.0	39.0	3.4	1.7	-	3.4	5.1	5.1	6.8	23.7	-	6.8
	40~49 歳(N=60)	16.7	20.0	35.0	56.7	1.7	-	-	5.0	6.7	3.3	6.7	11.7	3.3	1.7
	50~59 歳(N=80)	11.3	17.5	41.3	41.3	5.0	1.3	3.8	8.8	13.8	1.3	6.3	12.5	-	7.5
年齢別	60~64 歳(N=42)	14.3	16.7	50.0	38.1	4.8	-	2.4	4.8	19.0	_	2.4	14.3	2.4	2.4
別	65~69 歳(N=75)	13.3	17.3	56.0	41.3	5.3	2.7	5.3	9.3	13.3	2.7	1.3	8.0	-	9.3
	70~74 歳(N=89)	16.9	31.5	47.2	31.5	2.2	2.2	5.6	10.1	9.0	-	4.5	9.0	2.2	9.0
	75~79 歳(N=75)	16.0	22.7	45.3	30.7	8.0	4.0	4.0	10.7	16.0	1.3	5.3	12.0	2.7	6.7
	80~84 歳(N=55)	20.0	23.6	43.6	34.5	1.8	5.5	5.5	18.2	21.8	1.8	9.1	3.6	1.8	9.1
	85~89 歳(N=20)	40.0	25.0	25.0	30.0	10.0	-	10.0	5.0	10.0	-	20.0	5.0	-	10.0
	90 歳以上(N=20)	40.0	25.0	30.0	35.0	-	5.0	20.0	5.0	-	-	10.0	10.0	5.0	10.0
	椎田小学校区(N=177)	19.8	19.2	48.0	40.7	2.8	2.3	2.8	12.4	12.4	1.7	2.8	11.3	0.6	4.5
	八津田小学校区(N=64)	17.2	28.1	42.2	42.2	1.6	-	4.7	6.3	12.5	_	9.4	15.6	-	4.7
	葛城小学校区(N=58)	24.1	25.9	31.0	44.8	5.2	_	3.4	1.7	17.2	6.9	-	3.4	1.7	15.5
小学校区別	西角田小学校区(N=29)	20.7	27.6	48.3	34.5	3.4	-	6.9	13.8	17.2	3.4	3.4	13.8	-	3.4
区別	小原小学校区(N=16)	12.5	12.5	37.5	18.8	-	6.3	6.3	18.8	-	-	6.3	6.3	-	12.5
	上城井小学校区(N=39)	15.4	28.2	38.5	35.9	7.7	5.1	-	7.7	17.9	2.6	2.6	7.7	2.6	7.7
	下城井小学校区(N=57)	24.6	15.8	43.9	24.6	7.0	3.5	3.5	5.3	5.3	3.5	10.5	15.8	1.8	10.5
	築城小学校区(N=157)	16.6	13.4	35.7	35.0	4.5	1.3	5.1	4.5	10.2	0.6	7.0	20.4	3.2	5.1

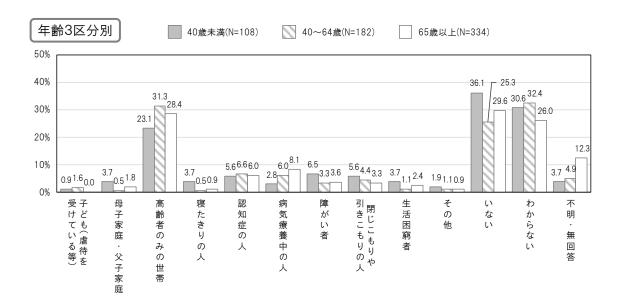
問19 情報を入手する際、困っていることはありますか。(Oは3つまで)



【問 19 クロス表】

					1	1					
		情報量が少なすぎる	情報量が多すぎる	欲しい情報が少ない	わかりにくい情報の内容が	少ない 情報入手の手段が	情報提供が不十分障がい者のための	情報提供が不十分外国人のための	困ったことはない	その他	不明·無回答
全体	(N=644)	15.4	1.6	16.9	16.5	27.2	5.6	1.6	33.7	2.5	12.9
性	男性(N=263)	13.7	2.3	19.0	15.2	27.4	6.5	2.3	37.3	2.7	9.1
性 別	女性(N=347)	16.1	0.9	15.0	17.9	26.8	4.9	1.2	32.0	2.6	15.6
	18~19 歳(N=9)	22.2	_	11.1	-	11.1	-	_	55.6	_	_
	20~29 歳(N=40)	12.5	2.5	7.5	15.0	37.5	2.5	5.0	42.5	5.0	2.5
	30~39 歳(N=59)	18.6	_	23.7	10.2	32.2	3.4	_	42.4	3.4	3.4
	40~49 歳(N=60)	21.7	_	18.3	16.7	21.7	1.7	3.3	36.7	3.3	6.7
	50~59 歳(N=80)	20.0	_	26.3	17.5	23.8	7.5	3.8	32.5	_	7.5
年	60~64 歳(N=42)	11.9	2.4	19.0	14.3	31.0	7.1	2.4	35.7	4.8	4.8
年齢別	65~69 歳(N=75)	16.0	2.7	14.7	14.7	29.3	2.7	_	34.7	_	16.0
	70~74 歳(N=89)	11.2	1.1	12.4	20.2	24.7	3.4	1.1	32.6	1.1	13.5
	75~79 歳(N=75)	20.0	4.0	16.0	16.0	29.3	10.7	1.3	28.0	5.3	17.3
	80~84 歳(N=55)	3.6	3.6	10.9	18.2	29.1	5.5	_	32.7	1.8	29.1
	85~89 歳(N=20)	15.0	_	20.0	20.0	20.0	10.0	_	20.0	_	40.0
	90 歳以上(N=20)	5.0	_	20.0	30.0	25.0	10.0	_	20.0	10.0	15.0
	椎田小学校区(N=177)	16.4	1.1	18.1	15.8	33.9	5.6	0.6	32.2	3.4	8.5
	八津田小学校区(N=64)	14.1	3.1	15.6	14.1	18.8	7.8	3.1	40.6	1.6	12.5
	葛城小学校区(N=58)	13.8	1.7	25.9	17.2	19.0	5.2	1.7	25.9	_	17.2
小学	西角田小学校区(N=29)	13.8	_	17.2	24.1	31.0	6.9	10.3	48.3	6.9	6.9
小学校区別	小原小学校区(N=16)	6.3	6.3	12.5	12.5	6.3	6.3	-	37.5	-	31.3
,,,	上城井小学校区(N=39)	10.3	7.7	5.1	20.5	17.9	5.1	-	48.7	2.6	12.8
	下城井小学校区(N=57)	17.5	1.8	21.1	19.3	26.3	10.5	3.5	22.8	5.3	15.8
	築城小学校区(N=157)	18.5	_	15.3	17.2	31.2	3.2	_	34.4	1.9	10.2

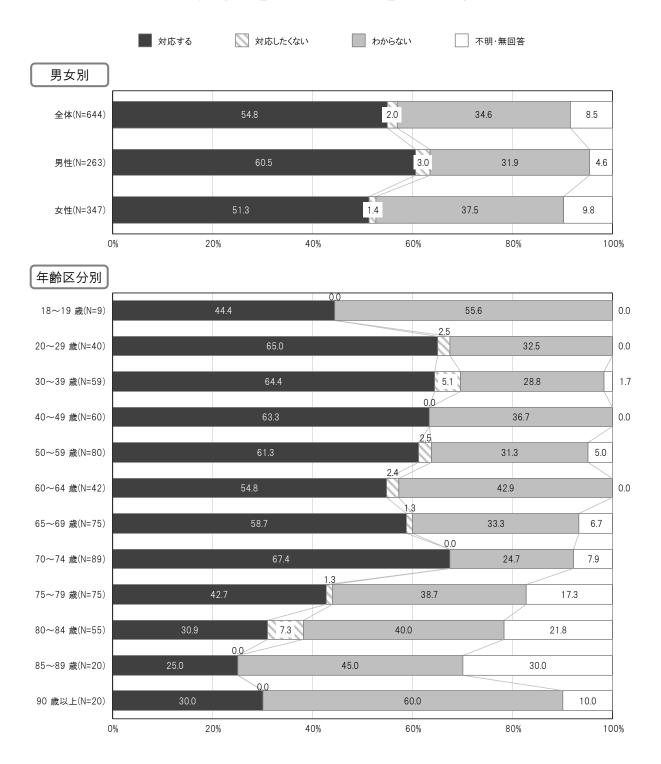
問20 あなたの近所には、次のような、見守り等支援が必要な人や、気にかかる人(何らかの課題を抱えている人)がいますか。(あてはまるものすべてに〇)

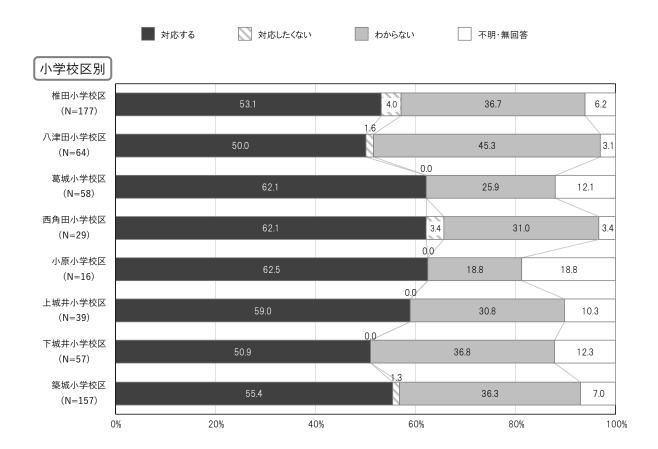


【問 20 クロス表】

_														
		子ども(虐待を受けている等)	母子家庭·父子家庭	高齢者のみの世帯	寝たきりの人	認知症の人	病気療養中の人	障がい者	閉じこもりや引きこもりの人	生活困窮者	その他	いない	わからない	不明·無回答
全体	(N=644)	0.6	1.9	28.4	1.2	5.9	6.8	4.3	3.9	2.2	1.1	29.2	28.6	8.9
性別	男性(N=263)	1.1	0.8	31.9	1.5	6.8	8.0	5.7	4.2	4.2	0.8	28.1	28.9	6.5
別	女性(N=347)	0.3	2.6	26.8	1.2	5.5	5.2	3.2	3.7	0.9	1.4	30.3	28.8	10.1
	18~19 歳(N=9)	_	-	44.4	-	-	-	11.1	11.1	11.1	-	44.4	11.1	-
	20~29 歳(N=40)	-	7.5	15.0	5.0	7.5	-	12.5	5.0	5.0	2.5	40.0	32.5	2.5
	30~39 歳(N=59)	1.7	1.7	25.4	3.4	5.1	5.1	1.7	5.1	1.7	1.7	32.2	32.2	5.1
	40~49 歳(N=60)	1.7	1.7	31.7	1.7	5.0	5.0	1.7	1.7	3.3	1.7	23.3	33.3	5.0
	50~59 歳(N=80)	_	_	33.8	_	7.5	8.8	2.5	5.0	-	1.3	23.8	32.5	6.3
年齢別	60~64 歳(N=42)	4.8	-	26.2	_	7.1	2.4	7.1	7.1	-	-	31.0	31.0	2.4
別	65~69 歳(N=75)	-	1.3	33.3	_	6.7	10.7	5.3	4.0	5.3	-	32.0	26.7	9.3
	70~74 歳(N=89)	-	3.4	28.1	-	6.7	6.7	4.5	3.4	1.1	2.2	29.2	22.5	9.0
	75~79 歳(N=75)	-	2.7	28.0	_	6.7	6.7	5.3	1.3	2.7	1.3	32.0	24.0	16.0
	80~84 歳(N=55)	-	-	23.6	3.6	1.8	10.9	_	5.5	-	-	32.7	29.1	12.7
	85~89 歳(N=20)	-	-	30.0	5.0	10.0	5.0	_	5.0	5.0	_	10.0	15.0	35.0
	90 歳以上(N=20)	-	-	25.0	-	5.0	5.0	-	-	_	-	25.0	50.0	-
	椎田小学校区(N=177)	1.7	1.7	29.4	0.6	6.2	5.1	4.0	4.5	1.7	_	27.7	31.6	7.9
	八津田小学校区(N=64)	-	3.1	21.9	6.3	6.3	10.9	3.1	1.6	3.1	3.1	26.6	42.2	6.3
	葛城小学校区(N=58)	-	3.4	29.3	-	3.4	8.6	1.7	1.7	1.7	5.2	22.4	25.9	15.5
小学坛	西角田小学校区(N=29)	-	3.4	41.4	_	17.2	10.3	6.9	6.9	3.4	3.4	37.9	17.2	_
小学校区別	小原小学校区(N=16)	_	_	25.0	_	-	6.3	6.3	12.5	_	-	25.0	31.3	18.8
,,,	上城井小学校区(N=39)	-	_	35.9	-	7.7	2.6	5.1	5.1	2.6	_	48.7	12.8	7.7
	下城井小学校区(N=57)	-	1.8	36.8	-	1.8	12.3	8.8	5.3	3.5	1.8	19.3	21.1	10.5
	築城小学校区(N=157)	0.6	1.3	22.3	1.9	6.4	5.1	3.8	3.8	1.9	_	32.5	29.9	7.0

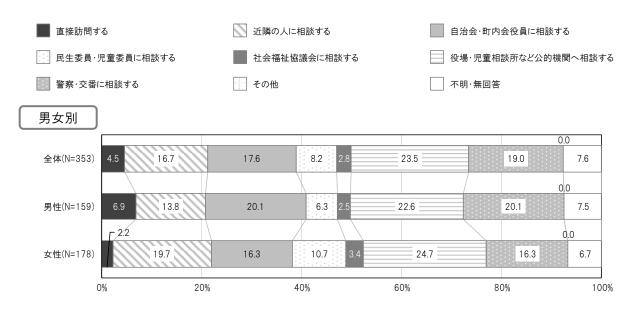
問21 もし、あなたの周辺で孤独死や虐待(児童、高齢者、障がいのある人)などが 起きるおそれがある状況を知ったら、対応をしますか。(〇は1つ)

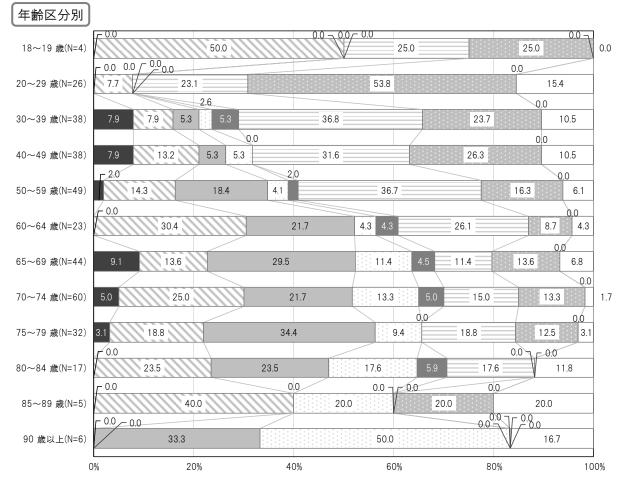


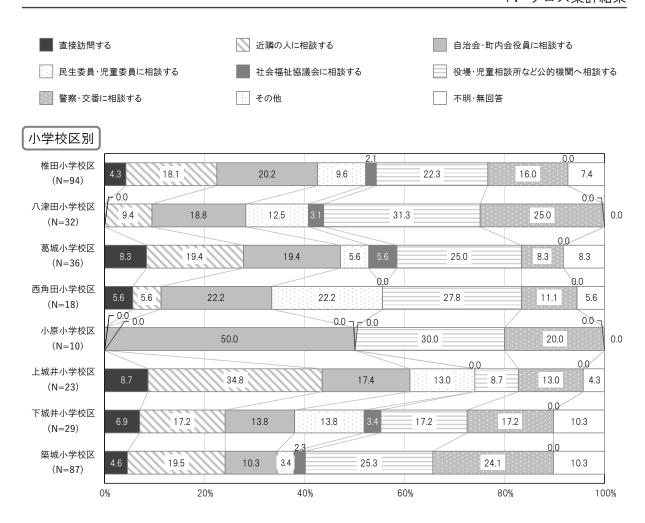


【問 21 で「1. 対応する」と回答した方】

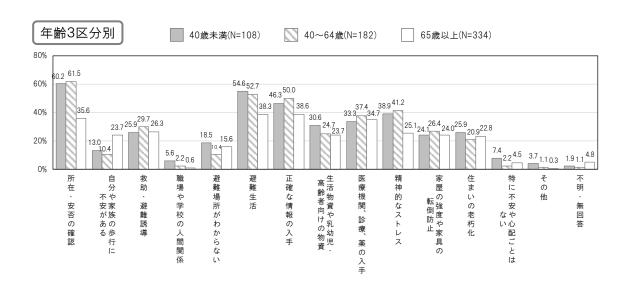
問21-1 どのように対応しますか。(Oは1つ)







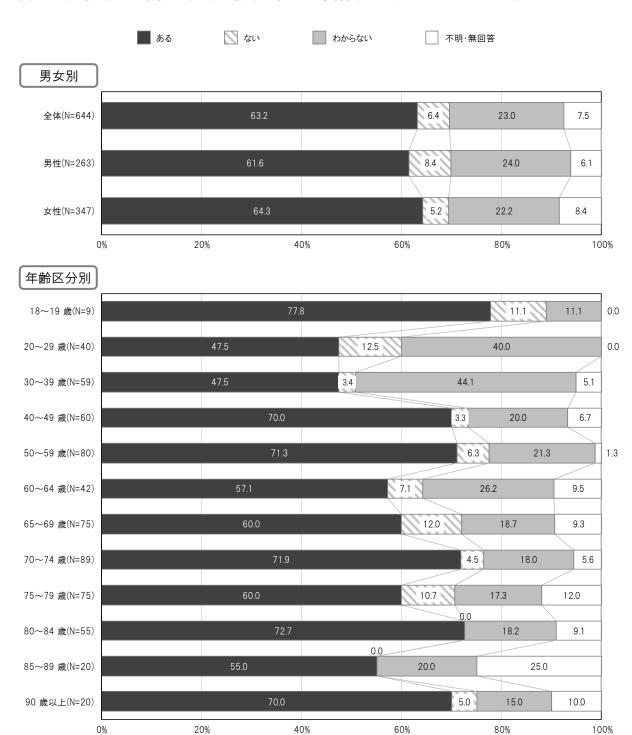
問22 あなたは、災害が起こったと考えた時、どのような不安や心配ごとがありますか。(Oはいくつでも)



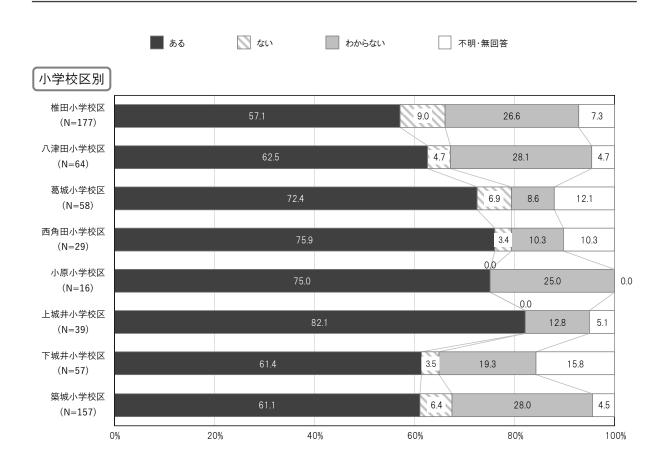
【問 22 クロス表】

		所在・安否の確認	不安がある 不安がある	救助·避難誘導	職場や学校の人間関係	避難場所がわからない	避難生活	正確な情報の入手	高齢者向けの物資生活物資や乳幼児・	薬の入手 医療機関、診療、	精神的なストレス	転倒防止家屋の強度や家具の	住まいの老朽化	心配ごとはない	その他	不明·無回答
全体	(N=644)	47.7	18.0	27.3	1.9	14.6	45.5	43.2	25.0	35.2	32.3	24.7	23.0	4.2	1.1	3.4
性	男性(N=263)	44.9	12.5	28.5	1.9	11.4	41.8	44.1	24.0	31.2	31.6	25.9	25.5	5.3	0.4	4.2
別	女性(N=347)	49.0	22.8	26.5	2.0	17.0	49.0	42.4	26.8	39.2	33.7	23.9	21.0	3.2	1.7	2.6
	18~19 歳(N=9)	66.7	11.1	44.4	-	11.1	55.6	33.3	22.2	33.3	33.3	55.6	33.3	-	-	-
	20~29 歳(N=40)	62.5	10.0	20.0	7.5	17.5	52.5	45.0	25.0	22.5	42.5	22.5	25.0	12.5	7.5	-
	30~39 歳(N=59)	57.6	15.3	27.1	5.1	20.3	55.9	49.2	35.6	40.7	37.3	20.3	25.4	5.1	1.7	3.4
	40~49 歳(N=60)	60.0	5.0	30.0	1.7	5.0	66.7	50.0	25.0	38.3	43.3	25.0	23.3	1.7	1.7	-
	50~59 歳(N=80)	61.3	16.3	27.5	3.8	15.0	43.8	56.3	31.3	41.3	42.5	25.0	22.5	2.5	1.3	2.5
年齢別	60~64 歳(N=42)	64.3	7.1	33.3	-	9.5	50.0	38.1	11.9	28.6	35.7	31.0	14.3	2.4	-	-
別	65~69 歳(N=75)	40.0	12.0	28.0	-	18.7	44.0	37.3	25.3	29.3	25.3	30.7	28.0	4.0	1.3	5.3
	70~74 歳(N=89)	39.3	16.9	30.3	1.1	13.5	51.7	42.7	27.0	40.4	31.5	24.7	28.1	2.2	-	1.1
	75~79 歳(N=75)	32.0	29.3	22.7	1.3	16.0	37.3	38.7	14.7	36.0	22.7	21.3	16.0	6.7	-	8.0
	80~84 歳(N=55)	27.3	23.6	23.6	-	16.4	27.3	34.5	25.5	34.5	21.8	21.8	20.0	3.6	-	1.8
	85~89 歳(N=20)	35.0	50.0	25.0	-	5.0	5.0	45.0	35.0	35.0	25.0	20.0	20.0	-	-	15.0
	90 歳以上(N=20)	40.0	50.0	25.0	-	20.0	25.0	30.0	20.0	25.0	15.0	15.0	15.0	15.0	-	5.0
	椎田小学校区(N=177)	52.0	18.1	29.4	0.6	13.0	45.8	46.3	23.7	35.0	34.5	25.4	20.9	2.8	0.6	3.4
	八津田小学校区(N=64)	54.7	23.4	29.7	4.7	25.0	43.8	54.7	21.9	40.6	35.9	23.4	26.6	_	1.6	3.1
	葛城小学校区(N=58)	43.1	20.7	31.0	1.7	22.4	55.2	36.2	22.4	34.5	39.7	20.7	15.5	1.7	1.7	5.2
小学	西角田小学校区(N=29)	62.1	20.7	31.0	10.3	24.1	62.1	55.2	41.4	44.8	37.9	37.9	34.5	17.2	10.3	3.4
校区別	小原小学校区(N=16)	37.5	12.5	6.3	-	-	50.0	31.3	37.5	43.8	43.8	12.5	-	-	6.3	-
6.00	上城井小学校区(N=39)	38.5	12.8	25.6	-	10.3	33.3	41.0	10.3	30.8	25.6	33.3	25.6	10.3	-	2.6
	下城井小学校区(N=57)	40.4	26.3	24.6	1.8	8.8	52.6	43.9	24.6	38.6	28.1	31.6	31.6	1.8	-	3.5
	築城小学校区(N=157)	48.4	14.0	23.6	1.9	12.1	43.9	37.6	30.6	34.4	28.7	22.9	22.9	6.4		1.9

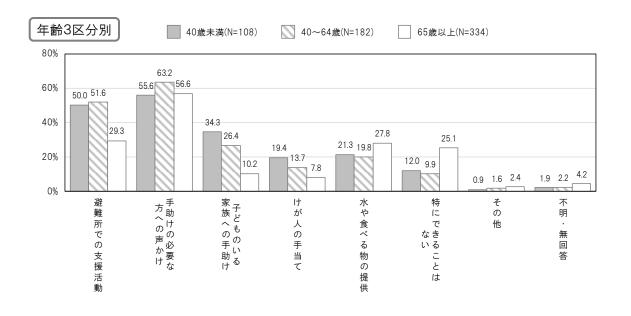
問23 災害時に、隣近所で声を掛け合える関係性があると感じますか。



1. クロス集計結果



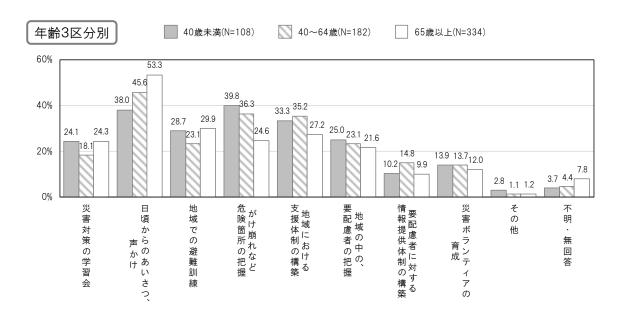
問24 災害時、地域で手助けが必要な方に、あなたはどのようなことができると思いますか。(Oはいくつでも)



【問24 クロス表】

		避難	声 手か 助	手 子 助 ど	けが	水や	特に	その他	平位·/0
		避難所での支援活動	声かけ の必要な方への	手助け子どものいる家族への	けが人の手当て	水や食べる物の提供	特にできることはない	他	不明·無回答
全体	(N=644)	39.4	58.7	19.3	12.0	24.5	18.2	1.9	3.4
性別	男性(N=263)	49.0	55.5	17.5	12.2	27.0	14.8	1.1	2.3
別	女性(N=347)	32.0	60.5	20.7	11.2	22.5	21.0	2.6	4.0
	18~19 歳(N=9)	44.4	55.6	55.6	22.2	11.1	11.1	-	-
	20~29 歳(N=40)	45.0	62.5	30.0	20.0	25.0	12.5	_	_
	30~39 歳(N=59)	54.2	50.8	33.9	18.6	20.3	11.9	1.7	3.4
	40~49 歳(N=60)	50.0	68.3	35.0	18.3	16.7	8.3	3.3	-
	50~59 歳(N=80)	51.3	60.0	23.8	11.3	20.0	12.5	_	1.3
年齢別	60~64 歳(N=42)	54.8	61.9	19.0	11.9	23.8	7.1	2.4	7.1
別	65~69 歳(N=75)	37.3	57.3	14.7	9.3	26.7	17.3	2.7	2.7
	70~74 歳(N=89)	43.8	71.9	12.4	10.1	27.0	13.5	1.1	3.4
	75~79 歳(N=75)	21.3	60.0	8.0	8.0	33.3	28.0	1.3	2.7
	80~84 歳(N=55)	23.6	47.3	9.1	3.6	32.7	29.1	1.8	7.3
	85~89 歳(N=20)	5.0	30.0	5.0	5.0	20.0	45.0	5.0	10.0
	90 歳以上(N=20)	5.0	25.0	_	5.0	10.0	65.0	10.0	5.0
	椎田小学校区(N=177)	41.2	59.9	17.5	13.0	22.0	18.1	1.7	5.1
	八津田小学校区(N=64)	45.3	56.3	29.7	12.5	25.0	18.8	4.7	_
	葛城小学校区(N=58)	36.2	62.1	19.0	10.3	20.7	10.3	_	6.9
小学校	西角田小学校区(N=29)	27.6	62.1	17.2	3.4	31.0	20.7	3.4	3.4
学校区別	小原小学校区(N=16)	56.3	56.3	18.8	6.3	12.5	31.3	-	_
1,11	上城井小学校区(N=39)	43.6	76.9	17.9	10.3	43.6	12.8	-	_
	下城井小学校区(N=57)	36.8	50.9	12.3	10.5	22.8	21.1	1.8	7.0
	築城小学校区(N=157)	36.9	54.1	19.7	13.4	20.4	20.4	1.9	1.9

問25 地域における災害時の備えとして、どのようなことが重要だと思いますか。(O は3つまで)



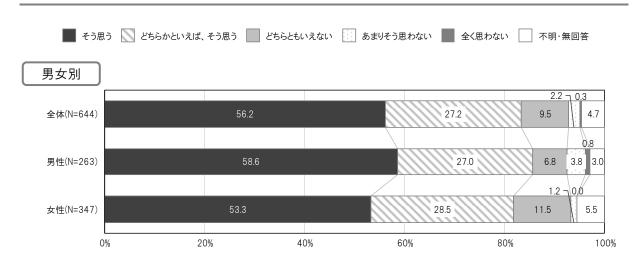
【問 25 クロス表】

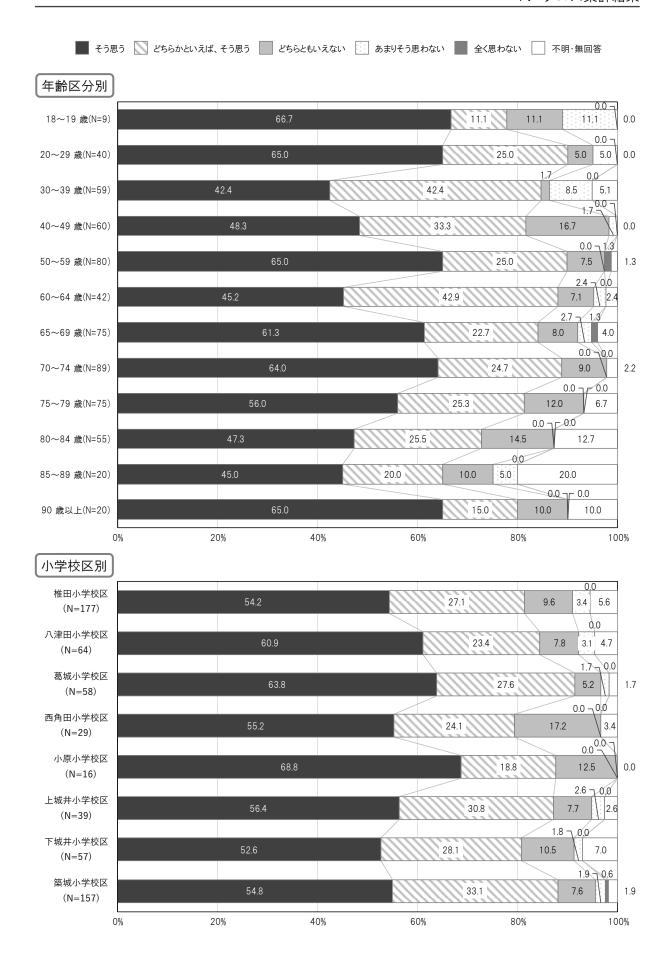
											上川・/0
		災害対策の学習会	日頃からのあいさつ、声かけ	地域での避難訓練	がけ崩れなど危険箇所の把握	地域における支援体制の構築	地域の中の、要配慮者の把握	体制の構築要配慮者に対する情報提供	災害ボランティアの育成	その他	不明·無回答
全体	(N=644)	22.2	48.1	27.3	30.3	30.7	22.5	12.1	12.9	1.4	6.5
性別	男性(N=263)	24.3	43.7	26.2	31.6	34.6	22.4	11.8	12.9	1.9	7.2
別	女性(N=347)	21.3	52.2	29.1	30.3	26.5	23.9	11.2	12.4	1.2	5.5
	18~19 歳(N=9)	33.3	77.8	11.1	22.2	44.4	33.3	22.2	-	-	-
	20~29 歳(N=40)	22.5	27.5	35.0	45.0	32.5	25.0	12.5	20.0	5.0	2.5
	30~39 歳(N=59)	23.7	39.0	27.1	39.0	32.2	23.7	6.8	11.9	1.7	5.1
	40~49 歳(N=60)	11.7	48.3	20.0	43.3	35.0	26.7	13.3	18.3	_	1.7
	50~59 歳(N=80)	18.8	37.5	22.5	38.8	33.8	21.3	16.3	12.5	2.5	7.5
年齢別	60~64 歳(N=42)	26.2	57.1	28.6	21.4	38.1	21.4	14.3	9.5	_	2.4
別	65~69 歳(N=75)	17.3	50.7	32.0	29.3	37.3	20.0	6.7	14.7	2.7	8.0
	70~74 歳(N=89)	23.6	50.6	28.1	34.8	34.8	27.0	5.6	10.1	1.1	5.6
	75~79 歳(N=75)	30.7	56.0	32.0	21.3	18.7	18.7	12.0	10.7	1.3	9.3
	80~84 歳(N=55)	27.3	60.0	29.1	12.7	16.4	16.4	12.7	12.7	_	7.3
	85~89 歳(N=20)	25.0	45.0	35.0	15.0	25.0	15.0	20.0	5.0	_	15.0
	90 歳以上(N=20)	20.0	55.0	20.0	15.0	20.0	35.0	15.0	20.0	-	5.0
	椎田小学校区(N=177)	27.1	49.7	29.9	20.9	29.4	21.5	18.1	12.4	0.6	7.9
	八津田小学校区(N=64)	26.6	45.3	35.9	26.6	31.3	23.4	9.4	15.6	1.6	3.1
	葛城小学校区(N=58)	15.5	55.2	27.6	41.4	29.3	24.1	5.2	10.3	_	5.2
小学	西角田小学校区(N=29)	27.6	31.0	27.6	48.3	31.0	20.7	6.9	17.2	6.9	10.3
学校区別	小原小学校区(N=16)	43.8	31.3	31.3	50.0	37.5	18.8	6.3	6.3	6.3	-
ניני	上城井小学校区(N=39)	7.7	61.5	15.4	53.8	23.1	20.5	7.7	17.9	5.1	5.1
	下城井小学校区(N=57)	26.3	49.1	19.3	29.8	29.8	17.5	10.5	10.5	-	8.8
	築城小学校区(N=157)	19.1	43.3	27.4	28.7	34.4	26.8	9.6	14.0	0.6	4.5

問26 あなたは、次のような考え方についてどう思いますか。1)~7)のそれぞれ の項目について、あなたの考えに最も近いものに1つずつ〇をつけてください。

1) 障がいのある人とない人が、地域社会の中でともに生きるのが当然の姿である

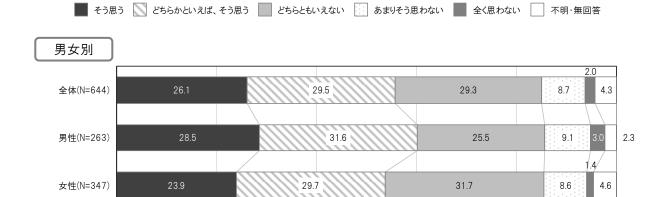
- ●男女別でみると、『思う』の回答は、女性に比べて男性の方が高くなっています。
- ●年齢別でみると、『思う』の回答は、「20~29歳」、「50~59歳」が90.0%と最も高く、次いで「70~74歳」(88.7%)、「60~64歳」(88.1%)となっています。
- ●小学校区別でみると、『思う』の回答は、「葛城小学校区」が 91.4%と最も高く、次いで「築城小学校区」(87.9%)、「小原小学校区」(87.6%)となっています。

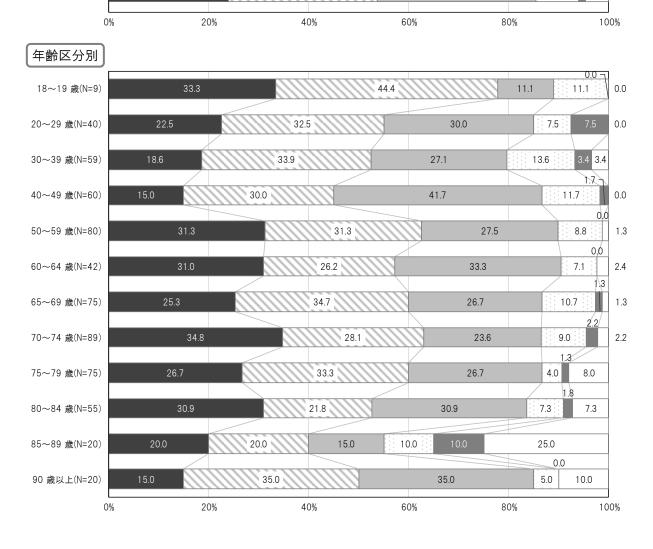


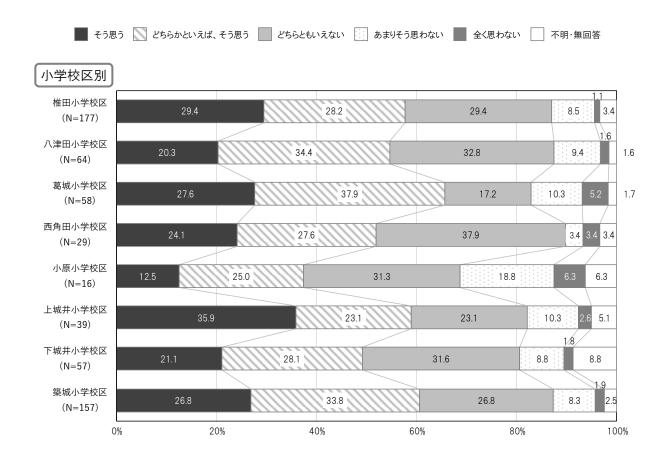


2)ホームレスの問題は、本人だけでなく、社会全体の問題だと感じる

- ●男女別でみると、『思う』の回答は、女性に比べて男性の方が高くなっています。
- ●年齢別でみると、『思う』の回答は、「18~19歳」が 77.7%と最も高く、次いで「70~74歳」(62.9%)、「50~59歳」(62.6%)となっています。
- ●小学校区別でみると、『思う』の回答は、「葛城小学校区」が 65.5%と最も高く、次いで「築城小学校区」(60.6%)、「上城井小学校区」(59.0%)となっています。

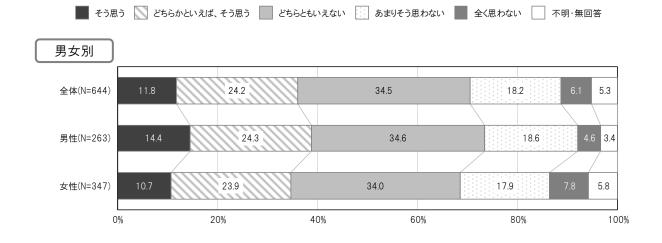


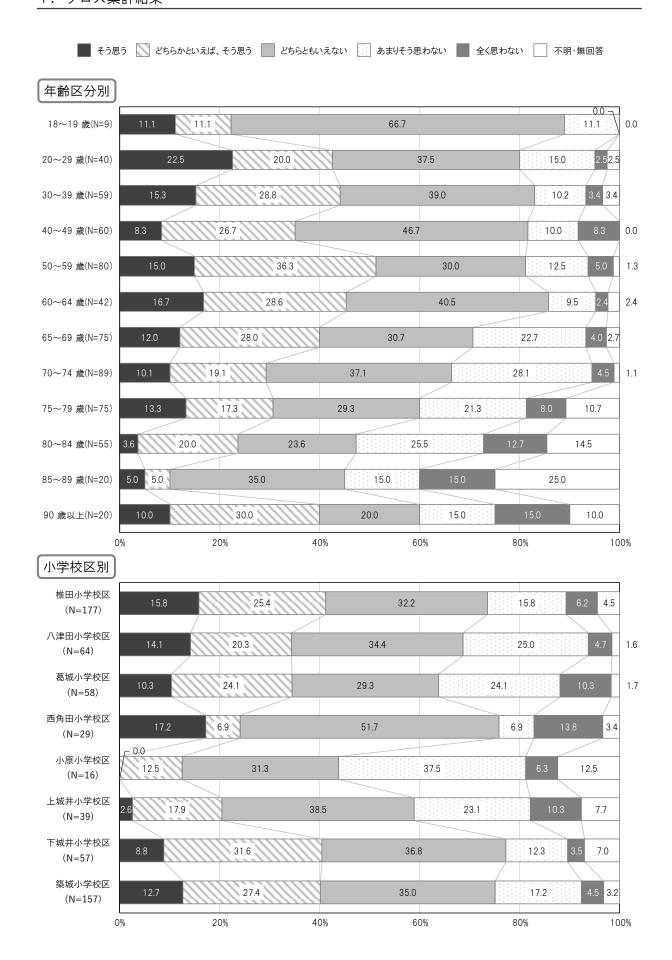




3)生活保護受給者に対する偏見や差別があると感じる

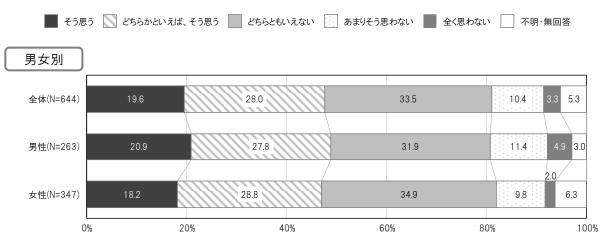
- ●男女別でみると、『思う』の回答は、女性に比べて男性の方が高くなっています。
- ●年齢別でみると、『思う』の回答は、「50~59 歳」が 51.3%と最も高く、次いで「60~64歳」(45.3%)、「30~39歳」(44.1%)となっています。
- ●小学校区別でみると、『思う』の回答は、「椎田小学校区」が41.2%と最も高く、次いで「下城井小学校区」(40.4%)、「築城小学校区」(40.1%)となっています。

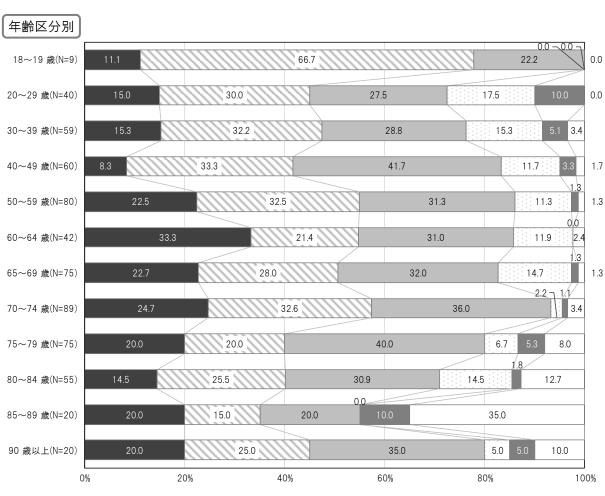


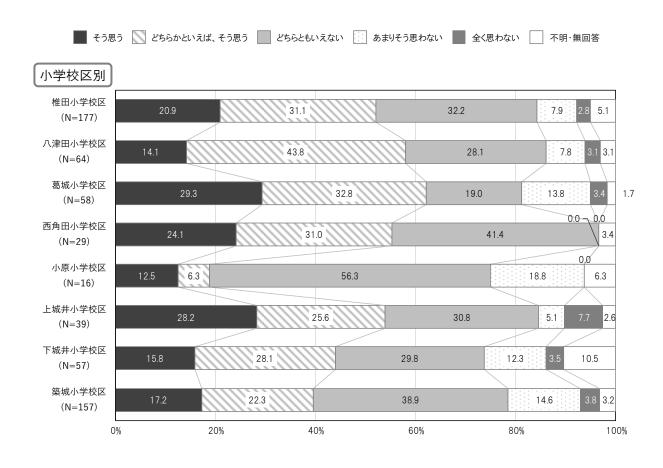


4)ひきこもりやニートは、本人だけでなく、社会全体の問題だと感じる

- ●男女別でみると、『思う』の回答は、女性に比べて男性の方が高くなっています。
- ●年齢別でみると、『思う』の回答は、「18~19歳」が 77.8%と最も高く、次いで「70~74歳」(57.3%)、「50~59歳」(55.0%)となっています。
- ●小学校区別でみると、『思う』の回答は、「葛城小学校区」が62.1%と最も高く、次いで「八津田小学校区」(57.9%)、「西角田小学校区」(55.1%)となっています。

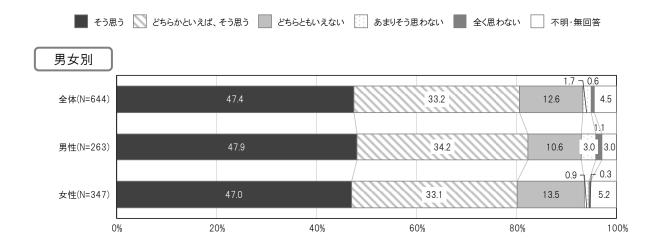


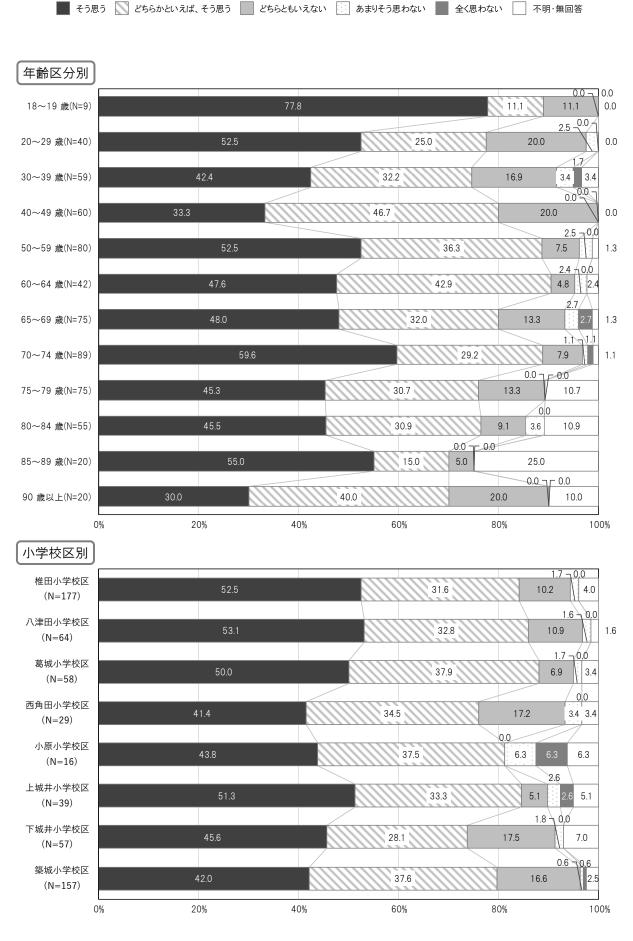




5)児童や高齢者の虐待を防ぐために、地域でのつながりや声かけが重要である

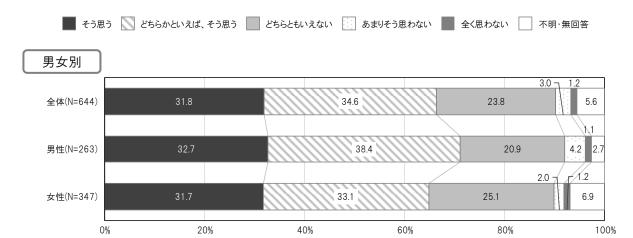
- ●男女別でみると、『思う』の回答は、女性に比べて男性の方が高くなっています。
- ●年齢別でみると、『思う』の回答は、「60~64歳」が 90.5%と最も高く、次いで「18~19歳」(88.9%)、「50~59歳」、「70~74歳」(88.8%)となっています。
- ●小学校区別でみると、『思う』の回答は、「葛城小学校区」が87.9%と最も高く、次いで「八津田小学校区」(85.9%)、「上城井小学校区」(84.6%)となっています。

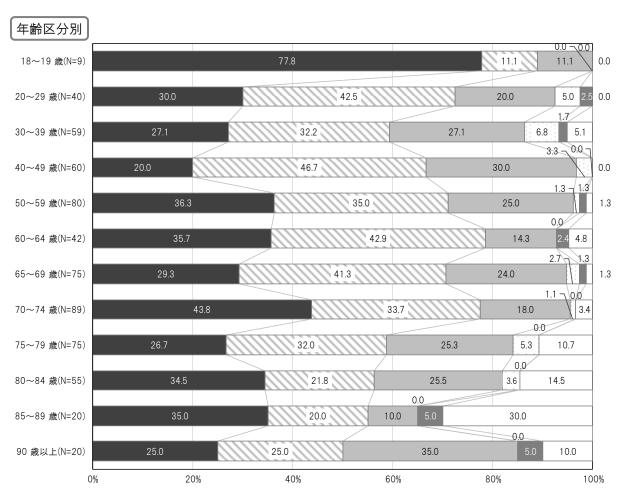


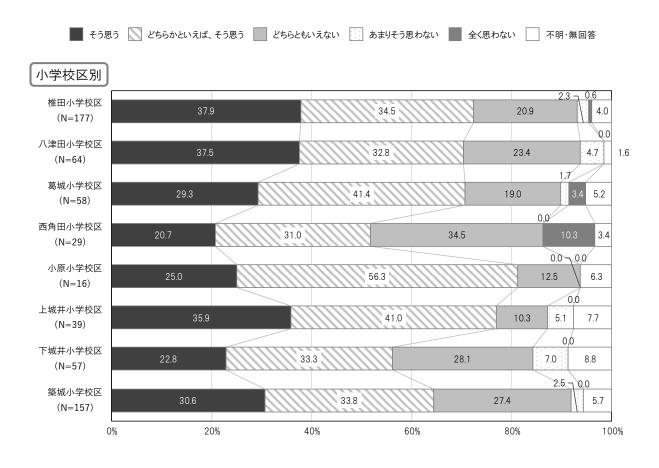


6)DV被害を防ぎ、被害者を支援するために、地域でのつながりが重要である

- ●男女別でみると、『思う』の回答は、女性に比べて男性の方が高くなっています。
- ●年齢別でみると、『思う』の回答は、「18~19歳」が88.9%と最も高く、次いで「60~64歳」(78.6%)、「70~74歳」(77.5%)となっています。
- ●小学校区別でみると、『思う』の回答は、「小原小学校区」が81.3%と最も高く、次いで「上城小学校区」(76.9%)、「椎田小学校区」(72.4%)となっています。

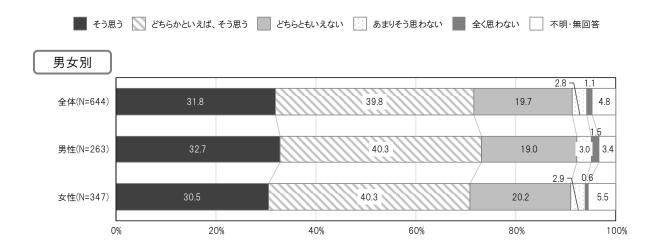


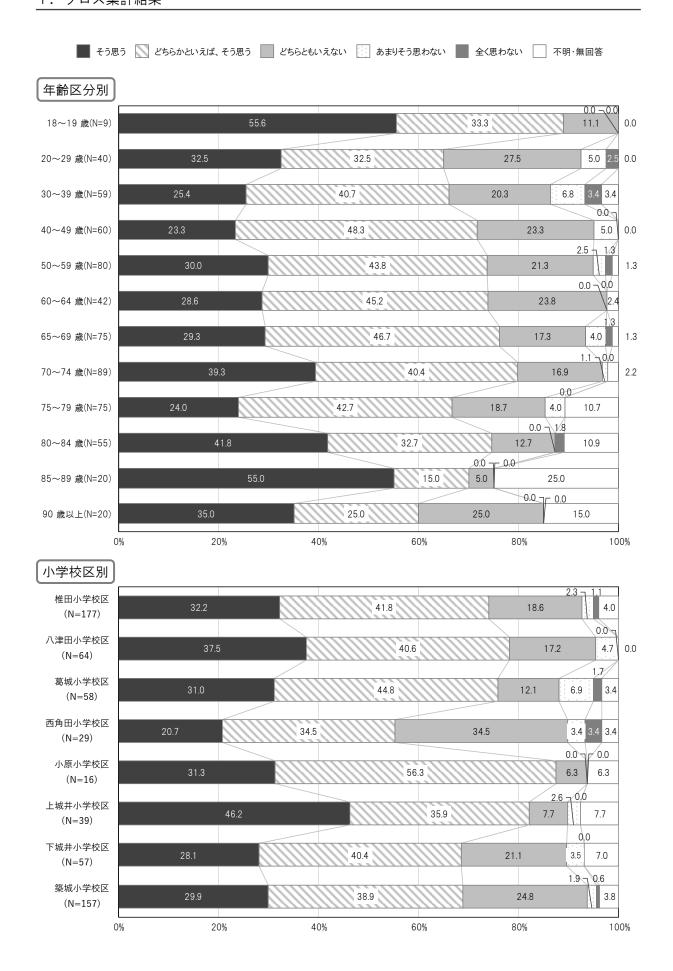




7)ひとり親家庭の自立を支援するために、地域でのつながりが重要である

- ●男女別でみると、『思う』の回答は、女性に比べて男性の方が高くなっています。
- ●年齢別でみると、『思う』の回答は、「18~19歳」が 88.9%と最も高く、次いで「70~74歳」(79.7%)、「65~69歳」(76.0%)となっています。
- ●小学校区別でみると、『思う』の回答は、「小原小学校区」が87.6%と最も高く、次いで「上城井小学校区」(82.1%)、「八津田小学校区」(78.1%)となっています。

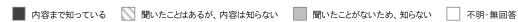


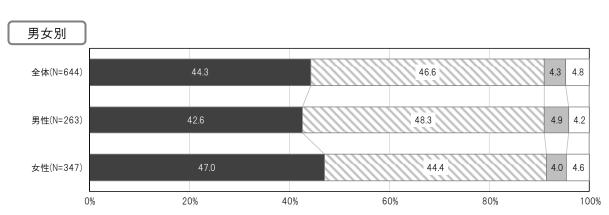


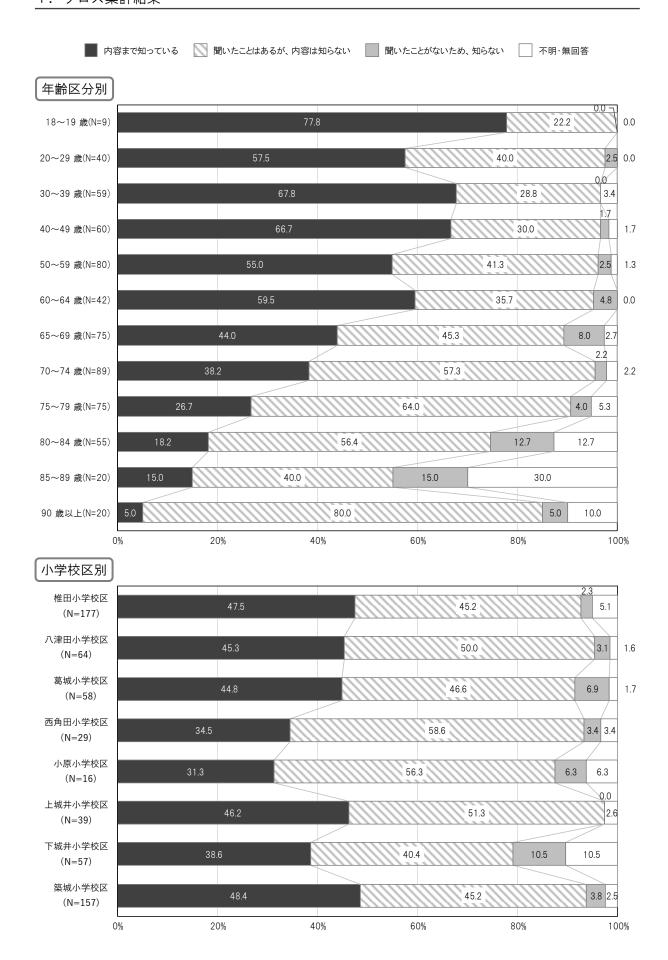
問27 あなたは、次のことを知っていますか。 1) \sim 7) のそれぞれの項目にあてはまるものに 1 つずつ 0 をつけてください。

1)発達障がい・学習障がい

- ●男女別でみると、「内容まで知っている」の回答は、男性に比べて女性が高くなっています。
- ●年齢別でみると、「内容まで知っている」の回答は、「18~19歳」が 77.8%と最も高く、 次いで「30~39歳」(67.8%)、「40~49歳」(66.7%)となっています。
- ●小学校区別でみると、「内容まで知っている」の回答は、全ての小学校区で3割以上となっています。

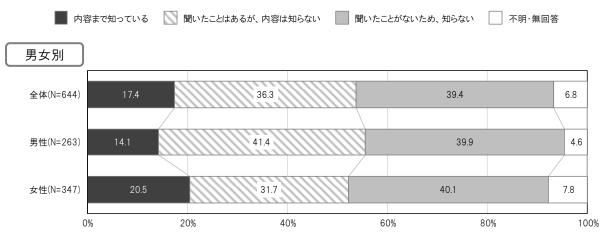


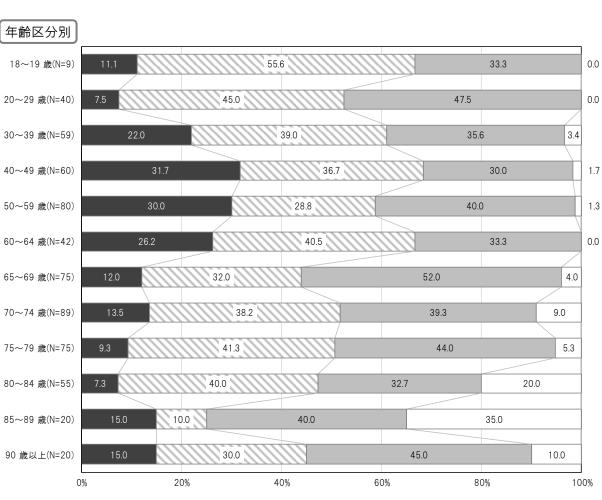


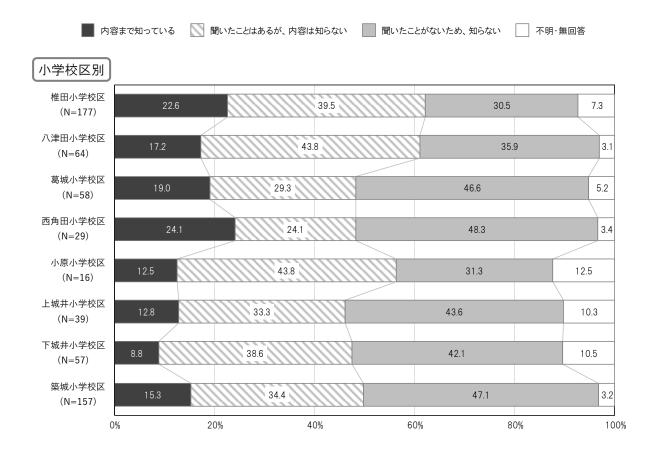


2) 高次脳機能障害

- ●男女別でみると、「内容まで知っている」の回答は、男性に比べて女性が高くなっています。
- ●年齢別でみると、「内容まで知っている」の回答は、「40~49 歳」が 31.7%と最も高く、 次いで「50~59 歳」(30.0%)、「60~64 歳」(26.2%) となっています。
- ●小学校区別でみると、「内容まで知っている」の回答は、全ての小学校区で2割以下となっています。

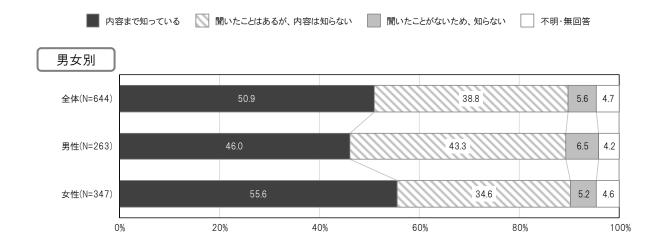


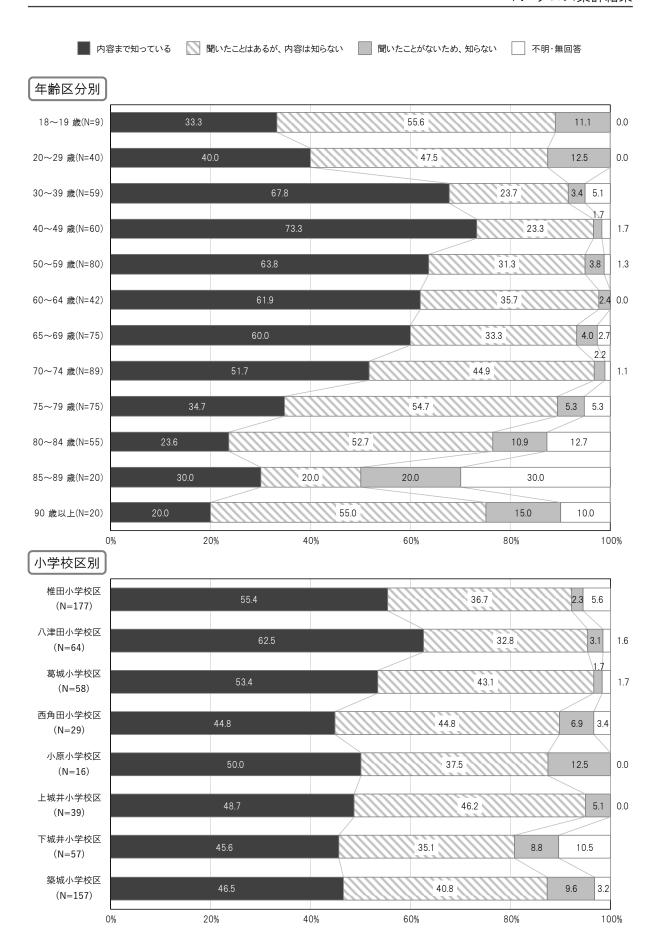




3)若年性認知症

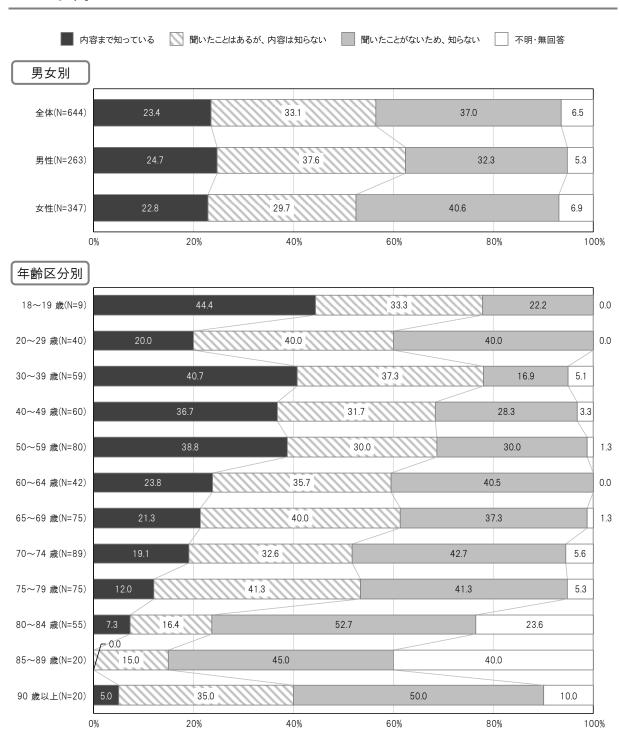
- ●男女別でみると、「内容まで知っている」の回答は、男性に比べて女性が高くなっています。
- ●年齢別でみると、「内容まで知っている」の回答は、「40~49 歳」が 73.3%と最も高く、 次いで「30~39 歳」(67.8%)、「50~59 歳」(63.8%) となっています。
- ●小学校区別でみると、「内容まで知っている」の回答は、全ての小学校区で4割以上となっています。

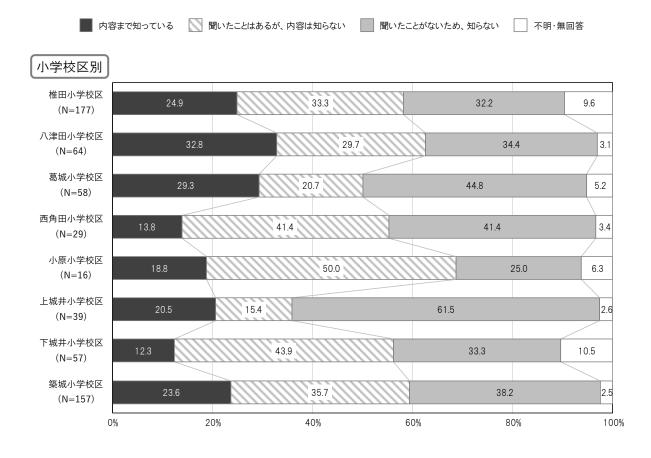




4)ワーキングプア

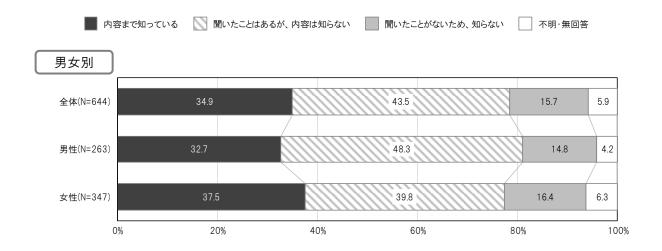
- ●男女別でみると、「内容まで知っている」の回答は、女性に比べて男性が高くなっています。
- ●年齢別でみると、「内容まで知っている」の回答は、「18~19歳」が 44.4%と最も高く、 次いで「30~39歳」(40.7%)、「50~59歳」(38.8%)となっています。
- ●小学校区別でみると、「内容まで知っている」の回答は、全ての小学校区で3割以下となっています。

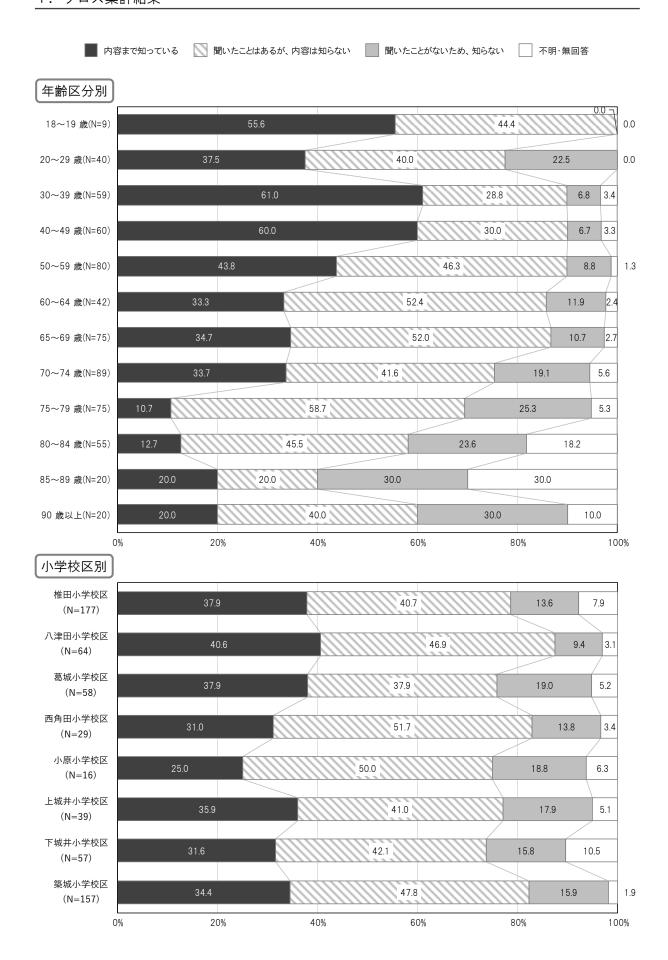




5)子どもの貧困

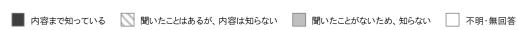
- ●男女別でみると、「内容まで知っている」の回答は、男性に比べて女性が高くなっています。
- ●年齢別でみると、「内容まで知っている」の回答は、「30~39歳」が 61.0%と最も高く、 次いで「40~49歳」(60.0%)、「18~19歳」(55.6%)となっています。
- ●小学校区別でみると、「内容まで知っている」の回答は、全ての小学校区で2割以上となっています。

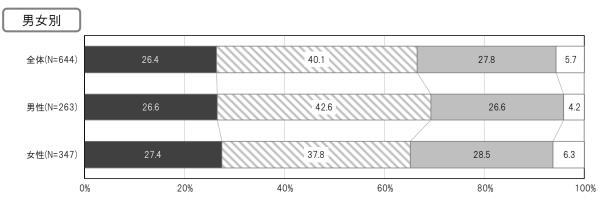


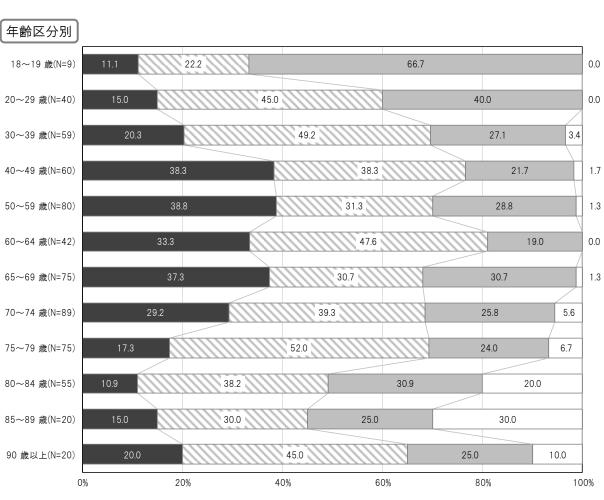


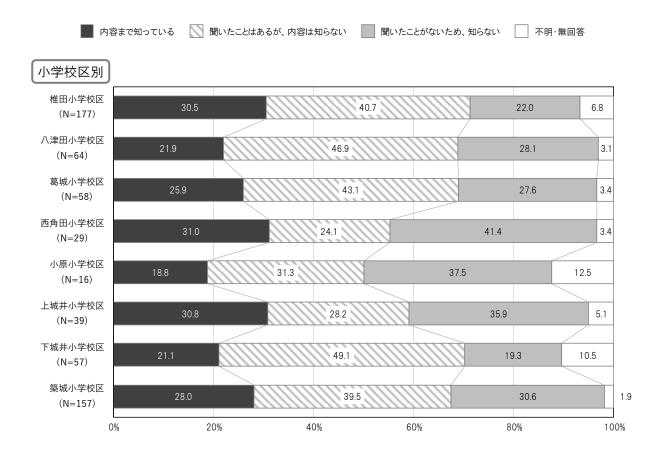
6)成年後見制度

- ●男女別でみると、「内容まで知っている」の回答は、男性に比べて女性が高くなっています。
- ●年齢別でみると、「内容まで知っている」の回答は、「50~59 歳」が 38.8%と最も高く、 次いで「40~49 歳」(38.3%)、「65~69 歳」(37.3%) となっています。
- ●小学校区別でみると、「内容まで知っている」の回答は、全ての小学校区で3割以下となっています。



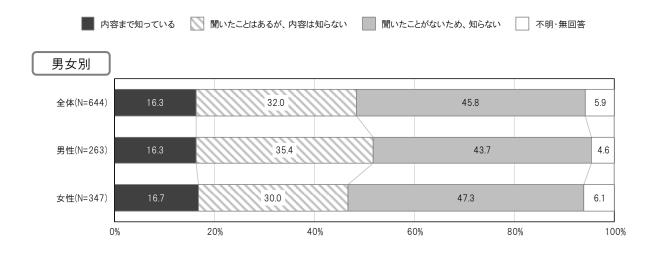


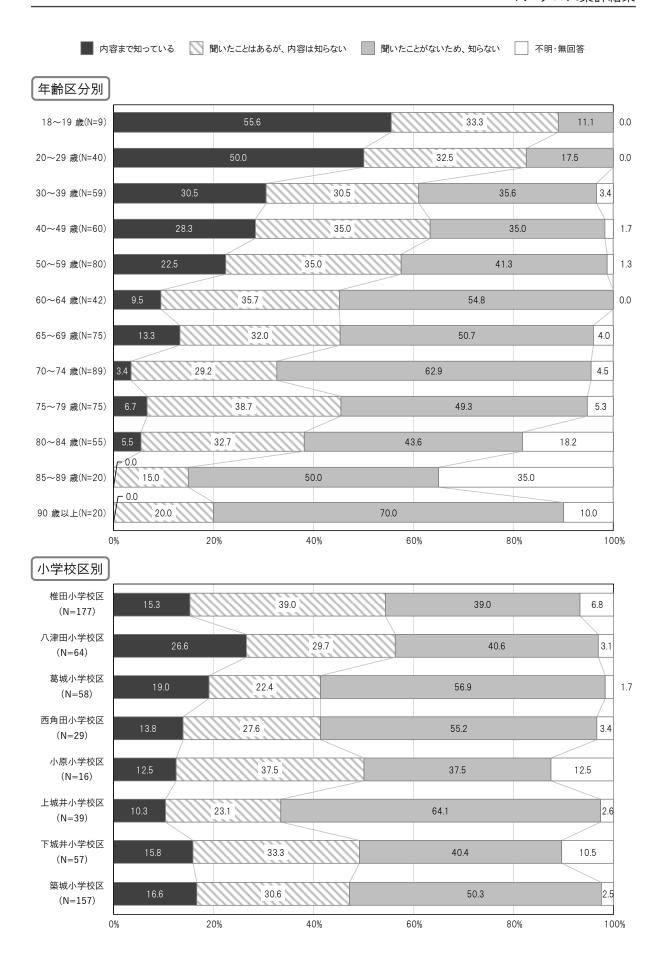




7)ユニバーサルデザイン

- ●男女別でみると、「内容まで知っている」の回答は、男性に比べて女性が高くなっています。
- ●年齢別でみると、「内容まで知っている」の回答は、「18~19歳」が 55.6%と最も高く、 次いで「20~29歳」(50.0%)、「30~39歳」(30.5%)となっています。
- ●小学校区別でみると、「内容まで知っている」の回答は、全ての小学校区で2割以下となっています。

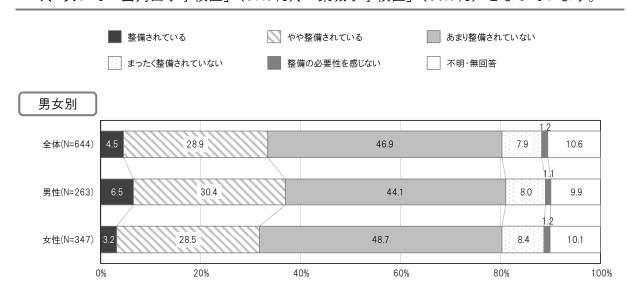


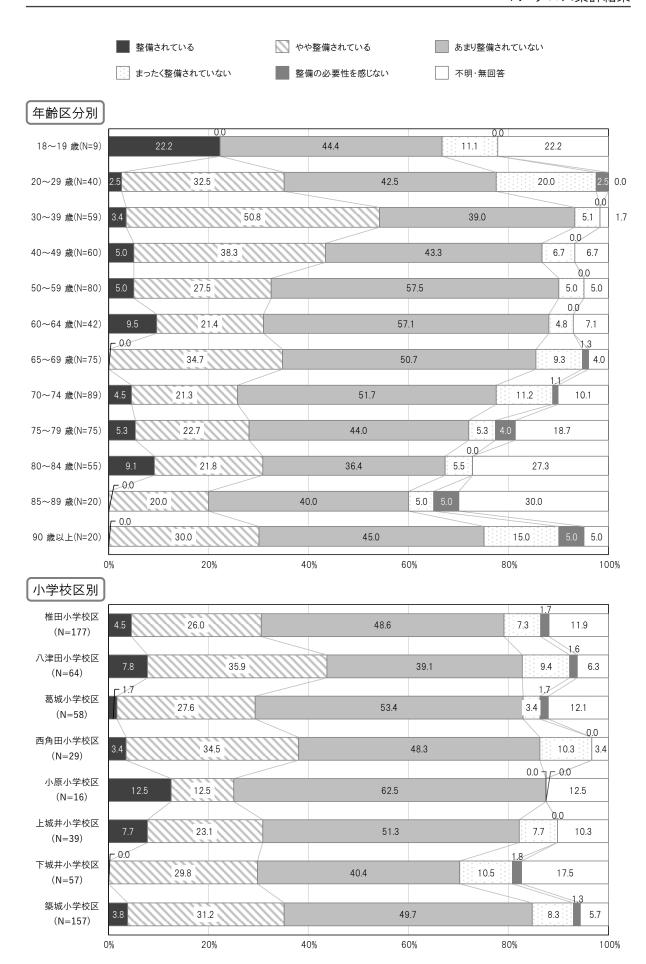


問28 現在、築上町にある建築物や公共交通機関、情報案内、公園や道路等について、 障がいのある方や妊婦、子ども連れ、高齢者などが利用しやすいように整備されていると思いますか。1)~8)のそれぞれの項目について、あてはまるものに1つずつ〇をつけてください。

1)車いすの方や誰もが安全に通れる建物の出入口や通路(段差をなくす、幅を広げる)

- ●男女別でみると、『整備されている』の回答は、女性に比べて男性が高くなっています。
- ●年齢別でみると、『整備されている』の回答は、「30~39歳」が 54.2%と最も高く、次いで「40~49歳」(43.3%)、「20~29歳」(35.0%)となっています。
- ●小学校区別でみると、『整備されている』の回答は、「八津田小学校区」が 43.7%と最も高く、次いで「西角田小学校区」(37.9%)、「築城小学校区」(35.0%) となっています。

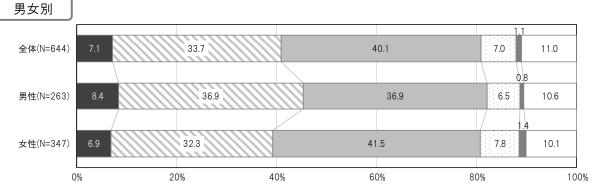


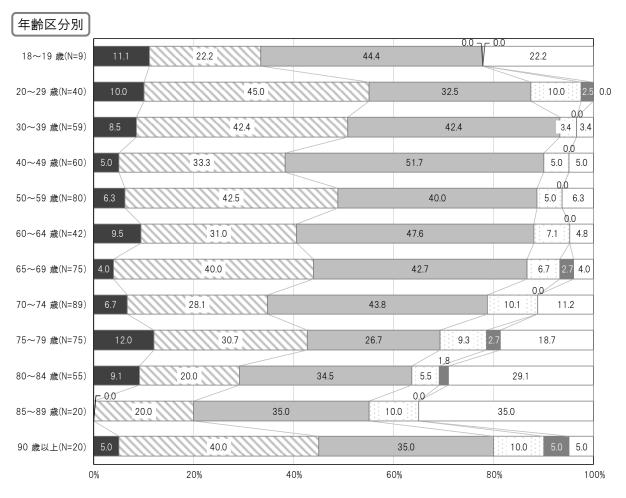


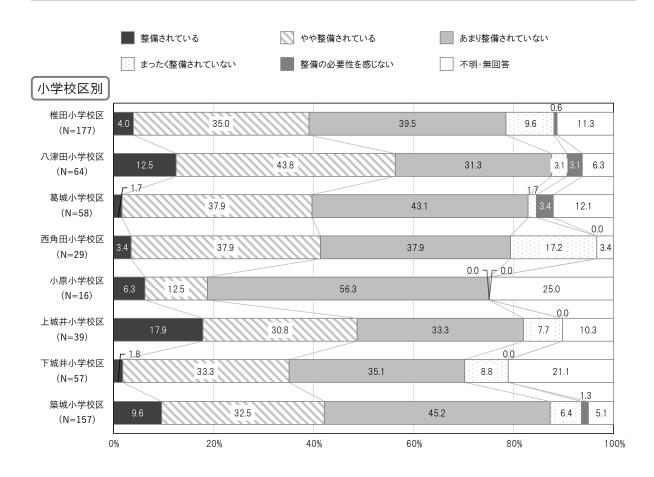
2)公共施設や病院等のスロープ、エレベーターやエスカレーター

- ●男女別でみると、『整備されている』の回答は、女性に比べて男性が高くなっています。
- ●年齢別でみると、『整備されている』の回答は、「20~29歳」が 55.0%と最も高く、次いで「30~39歳」(50.9%)、「50~59歳」(48.8%)となっています。
- ●小学校区別でみると、『整備されている』の回答は、「八津田小学校区」が 56.3%と最も高く、次いで「上城井小学校区」(48.7%)、「築城小学校区」(42.1%)となっています。



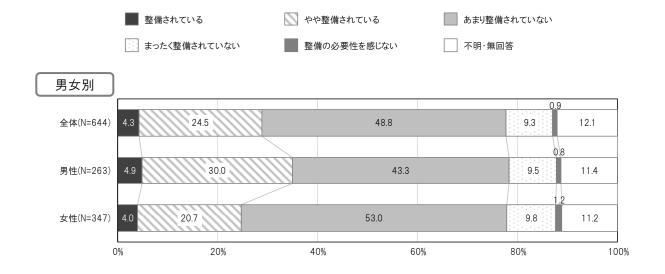


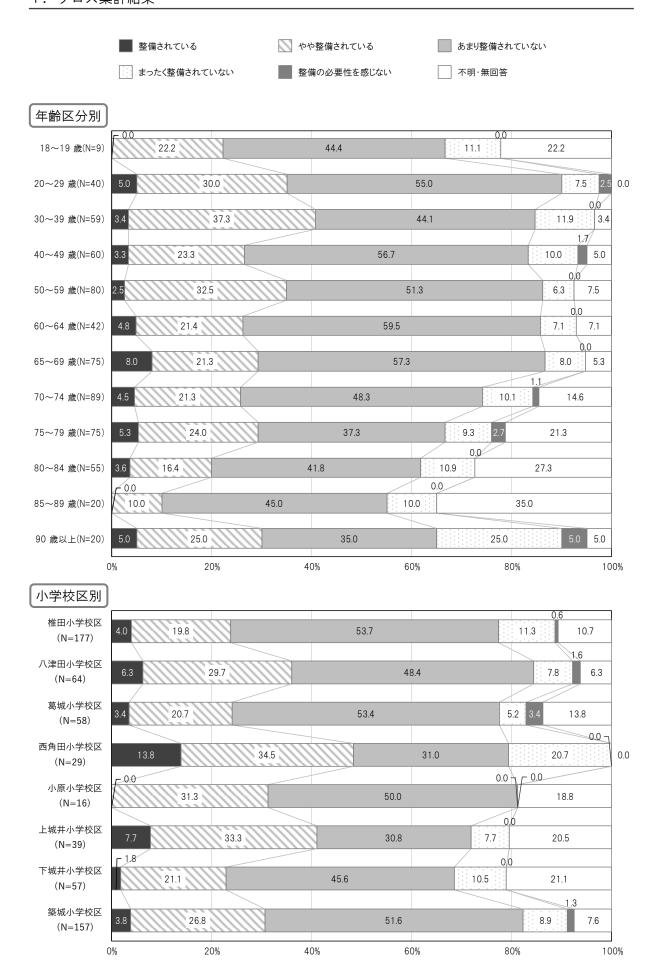




3)車いすの方、乳幼児を連れた方など、誰もが使いやすいトイレ

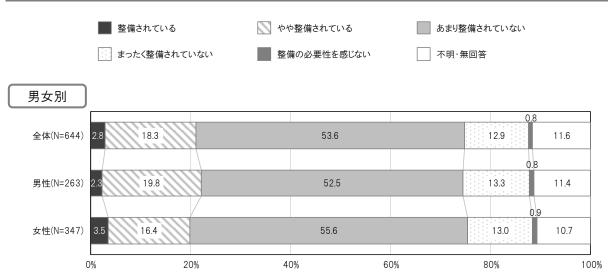
- ●男女別でみると、『整備されている』の回答は、女性に比べて男性が高くなっています。
- ●年齢別でみると、『整備されている』の回答は、「30~39 歳」が 40.7%と最も高く、次いで「20~29 歳」、「50~59 歳」(35.0%)となっています。
- ●小学校区別でみると、『整備されている』の回答は、「西角田小学校区」が 48.3%と最も高く、次いで「上城井小学校区」(41.0%)、「八津田小学校区」(36.0%) となっています。

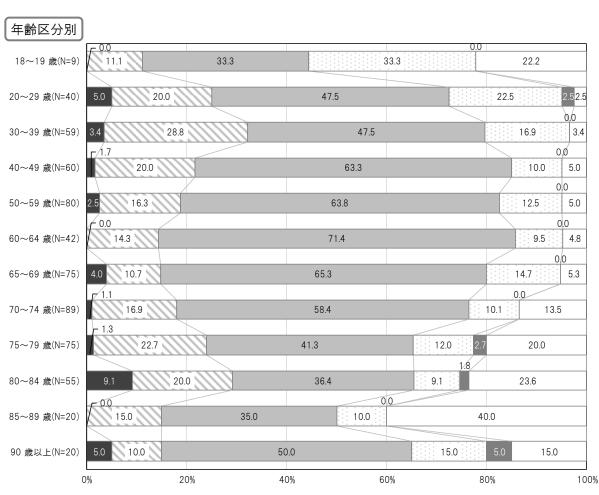


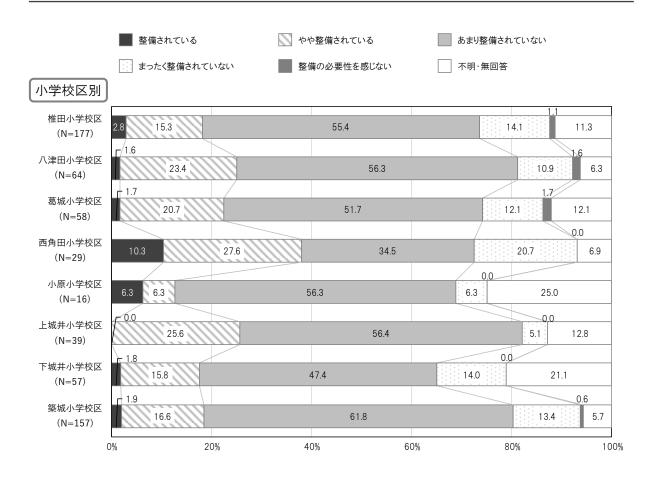


4)歩きやすいように、障害物(商品や看板、放置自転車、電柱等)が取り除かれた歩道や 道路

- ●男女別でみると、『整備されている』の回答は、女性に比べて男性が高くなっています。
- ●年齢別でみると、『整備されている』の回答は、「30~39歳」が 32.2%と最も高く、次いで「80~84歳」(29.1%)、「20~29歳」(25.0%)となっています。
- ●小学校区別でみると、『整備されている』の回答は、「西角田小学校区」が 37.9%と最も高く、次いで「上城井小学校区」(25.6%)、「八津田小学校区」(25.0%) となっています。

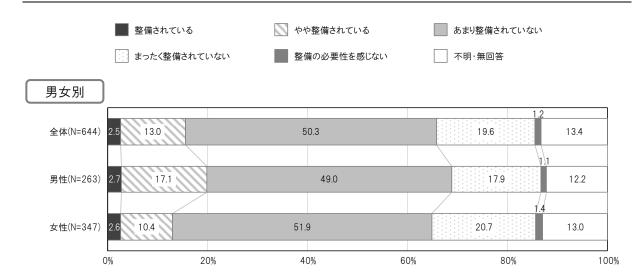


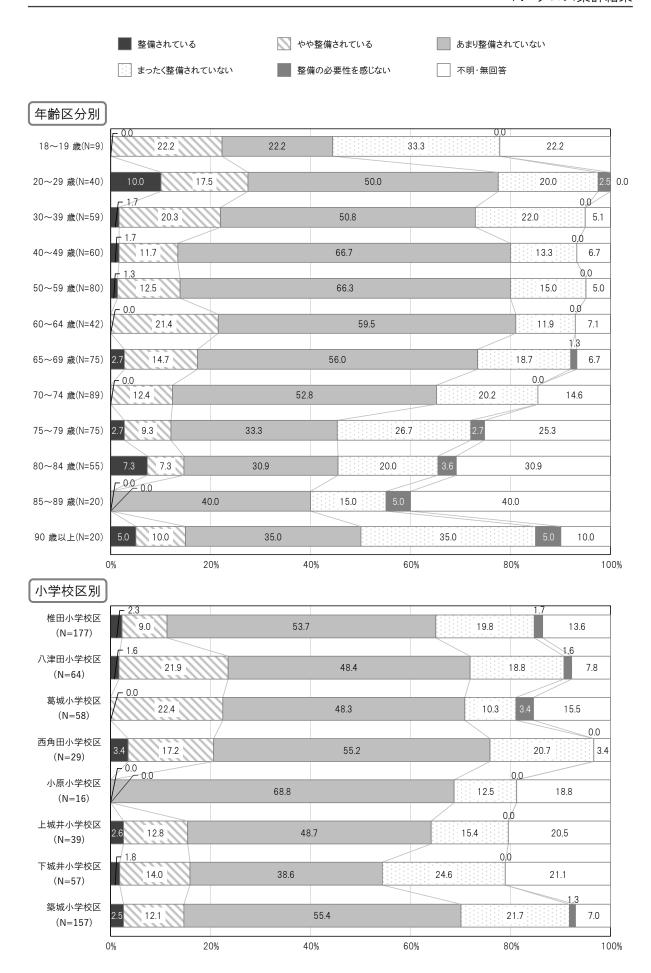




5) 点字ブロックや視覚障がい者用の信号機

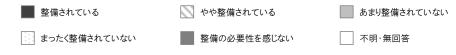
- ●男女別でみると、『整備されている』の回答は、女性に比べて男性が高くなっています。
- ●年齢別でみると、『整備されている』の回答は、「20~29歳」が 27.5%と最も高く、次いで「30~39歳」(22.0%)、「60~64歳」(21.4%)となっています。
- ●小学校区別でみると、『整備されている』の回答は、「八津田小学校区」が 23.5%と最も高く、次いで「葛城小学校区」(22.4%)、「西角田小学校区」(20.6%)となっています。

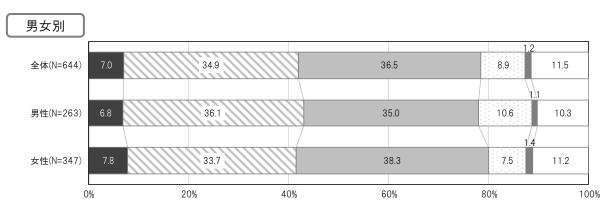


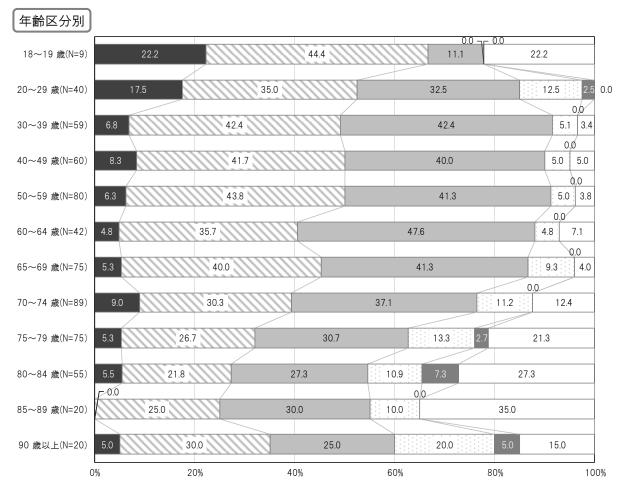


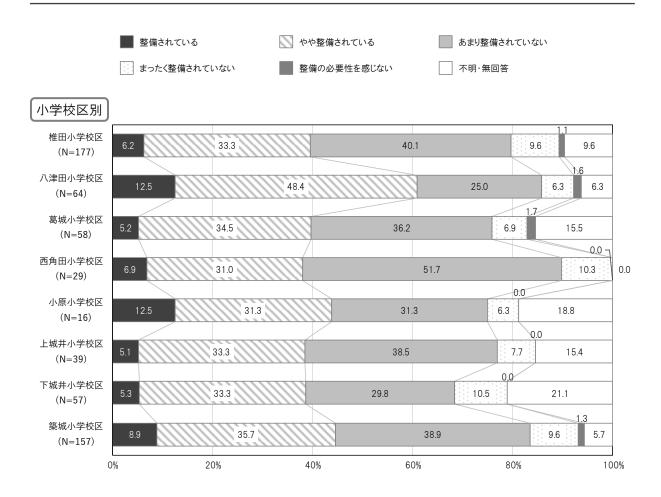
6) 障がい者用の駐車場

- ●男女別でみると、『整備されている』の回答は、女性に比べて男性が高くなっています。
- ●年齢別でみると、『整備されている』の回答は、「18~19歳」が 66.6%と最も高く、次いで「20~29歳」(52.5%)、「50~59歳」(50.1%)となっています。
- ●小学校区別でみると、『整備されている』の回答は、「八津田小学校区」が 60.9%と最も高く、次いで「築城小学校区」(44.6%)、「小原小学校区」(43.8%)となっています。



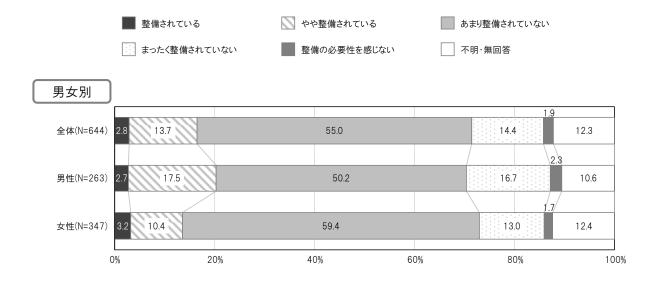






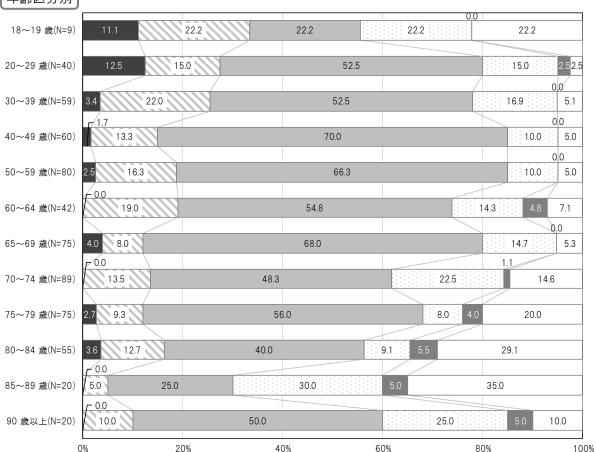
7)大きな文字、絵、複数の言語を使用した、誰もが理解できる案内標示

- ●男女別でみると、『整備されている』の回答は、女性に比べて男性が高くなっています。
- ●年齢別でみると、『整備されている』の回答は、「18~19歳」が 33.3%と最も高く、次いで「20~29歳」(27.5%)、「30~39歳」(25.4%)となっています。
- ●小学校区別でみると、『整備されている』の回答は、「西角田小学校区」が 27.6%と最も高く、次いで「八津田小学校区」、「築城小学校区」(20.4%) となっています。

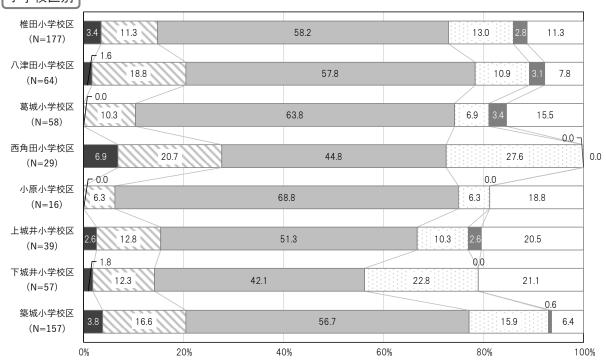


整備されている ■ やや整備されている あまり整備されていない まったく整備されていない 整備の必要性を感じない 不明·無回答

年齢区分別

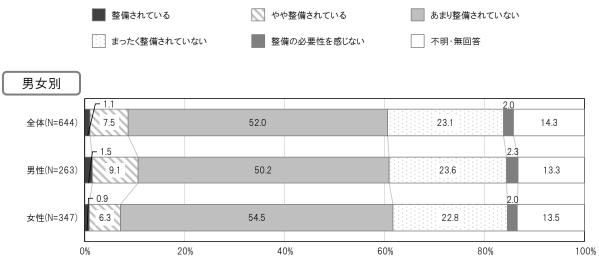


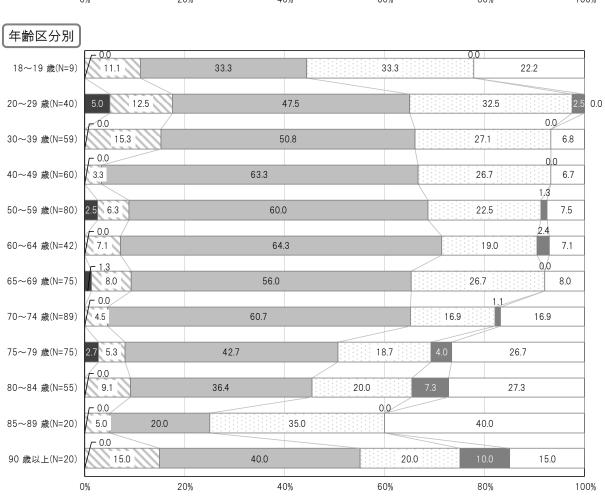
小学校区別

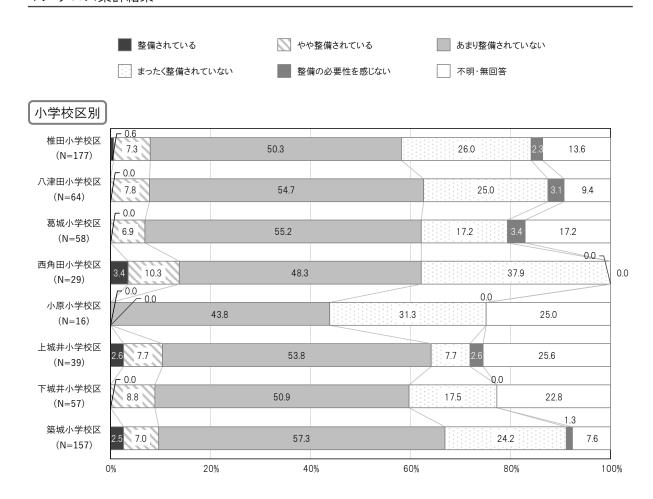


8)手話のできる職員が配置されていたり、音声ガイドがある施設

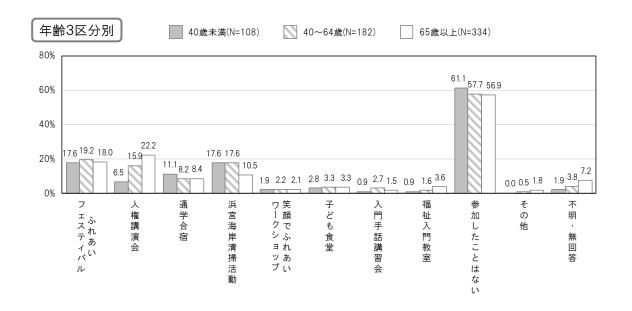
- ●男女別でみると、『整備されている』の回答は、女性に比べて男性が高くなっています。
- ●年齢別でみると、『整備されている』の回答は、「20~29歳」が 17.5%と最も高く、次いで「30~39歳」(15.3%)、「90歳以上」(15.0%)となっています。
- ●小学校区別でみると、『整備されている』の回答は、全ての小学校区で1割程度となっています。







問29 あなたは福祉関係のイベントに参加したことがありますか。(〇はいくつでも)



【問 29 クロス表】

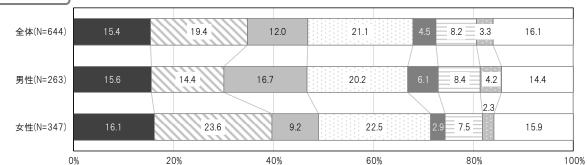
単位:%

												- IV · /0
		ふれあいフェスティバル	人権講演会	通学合宿	浜宮海岸清掃活動	ワークショップ笑顔でふれあい	子ども食堂	入門手話講習会	福祉入門教室	参加したことはない	その他	不明·無回答
全体(N=644)		17.9	17.4	9.0	13.5	2.0	3.1	1.7	2.5	57.3	1.1	6.4
性別	男性(N=263)	14.8	18.3	8.0	17.5	2.3	3.0	0.4	1.5	57.8	1.1	6.1
	女性(N=347)	20.5	17.6	9.8	11.2	2.0	3.2	2.9	3.5	57.6	1.2	4.6
年齢別	18~19 歳(N=9)	44.4	-	44.4	11.1	-	-	-	-	11.1	-	11.1
	20~29 歳(N=40)	10.0	2.5	12.5	15.0	_	_	2.5	2.5	67.5	_	2.5
	30~39 歳(N=59)	18.6	10.2	5.1	20.3	3.4	5.1	-	-	64.4	-	-
	40~49 歳(N=60)	35.0	15.0	5.0	25.0	1.7	6.7	5.0	_	45.0	1.7	3.3
	50~59 歳(N=80)	8.8	16.3	10.0	12.5	1.3	-	1.3	1.3	65.0	-	5.0
	60~64 歳(N=42)	16.7	16.7	9.5	16.7	4.8	4.8	2.4	4.8	61.9	-	2.4
	65~69 歳(N=75)	16.0	25.3	6.7	9.3	4.0	2.7	2.7	1.3	52.0	1.3	4.0
	70~74 歳(N=89)	16.9	22.5	10.1	9.0	2.2	3.4	1.1	2.2	57.3	_	6.7
	75~79 歳(N=75)	20.0	25.3	10.7	10.7	1.3	1.3	2.7	5.3	53.3	4.0	10.7
	80~84 歳(N=55)	21.8	14.5	5.5	18.2	1.8	7.3	-	1.8	61.8	-	5.5
	85~89 歳(N=20)	20.0	25.0	5.0	10.0	_	5.0	-	10.0	50.0	5.0	20.0
	90 歳以上(N=20)	10.0	15.0	10.0	_	-	-	-	10.0	80.0	5.0	_
小学校区別	椎田小学校区(N=177)	22.6	18.6	13.6	20.3	3.4	5.6	2.3	3.4	50.3	1.1	5.6
	八津田小学校区(N=64)	17.2	18.8	-	18.8	_	4.7	1.6	3.1	62.5	-	-
	葛城小学校区(N=58)	29.3	22.4	17.2	13.8	1.7	6.9	1.7	5.2	36.2	1.7	10.3
	西角田小学校区(N=29)	6.9	13.8	24.1	20.7	_	_	_	_	65.5	_	3.4
	小原小学校区(N=16)	18.8	12.5	12.5	6.3	_	-	-	-	68.8	-	6.3
	上城井小学校区(N=39)	5.1	17.9	-	2.6	_	-	2.6	-	66.7	2.6	12.8
	下城井小学校区(N=57)	12.3	29.8	3.5	10.5	-	1.8	1.8	3.5	52.6	1.8	10.5
	築城小学校区(N=157)	16.6	10.2	5.7	8.9	3.8	0.6	1.9	1.3	70.1	0.6	1.9

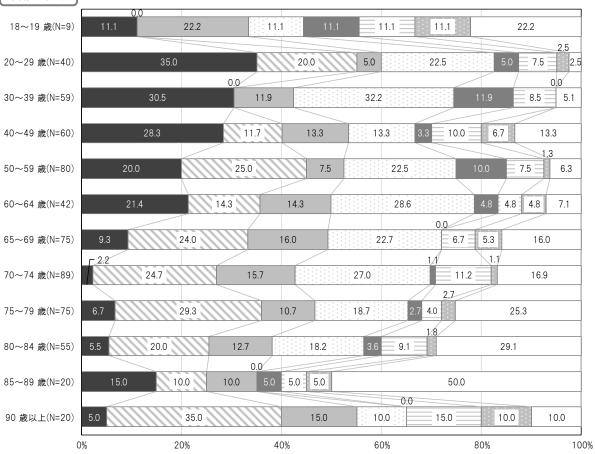
問30 あなたは、高齢期を迎えたとき(定年退職等で仕事を辞めた時など)に、地域 活動を行う場合、町からどのような支援を望みますか。(〇は1つ)

- 子どもの安全や子育てに貢献できる活動への支援
- ヘルパー等高齢者の援助を行う活動への支援
- 地域住民と協働できる機会の提供
- 生涯学習活動(スポーツ活動、文化活動、趣味、ボランティア活動等への支援
- これまので仕事上の経験を活かした新規事業の立ち上げへの支援
- 地域住民の福祉活動が活発に行われているまちへの支援
- その他
- 不明·無回答



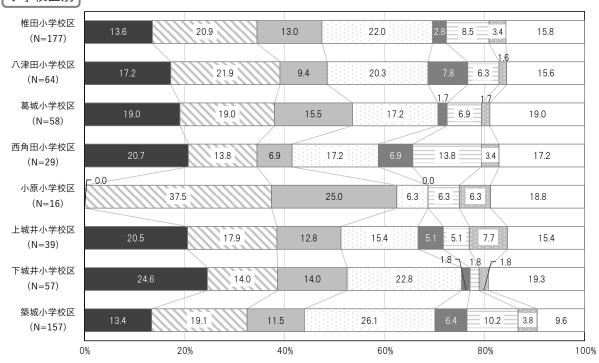


年齡区分別

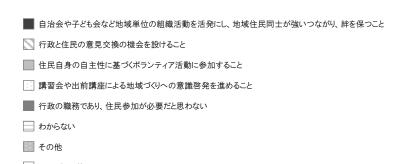


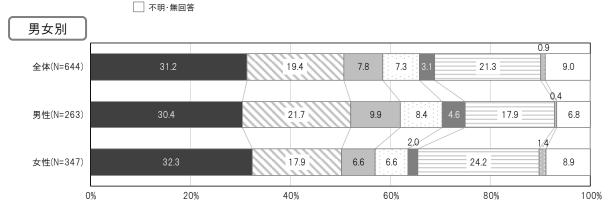
- 子どもの安全や子育てに貢献できる活動への支援
- ヘルパー等高齢者の援助を行う活動への支援
- 地域住民と協働できる機会の提供
- 生涯学習活動(スポーツ活動、文化活動、趣味、ボランティア活動等への支援
- これまので仕事上の経験を活かした新規事業の立ち上げへの支援
- 地域住民の福祉活動が活発に行われているまちへの支援
- その他
- ☐ 不明·無回答

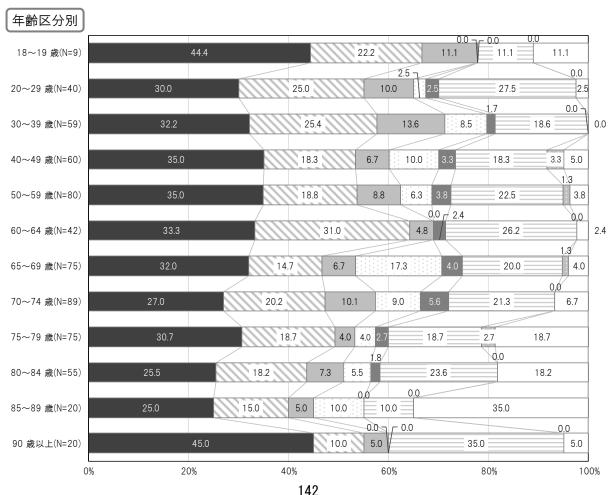
小学校区别



問31 地域の福祉が充実するためには、行政の取組みに加え、住民自身が地域の課題に気づき、お互い支え合いながら課題の解決に取り組む、『住民参加 』が重要と言われています。あなたは、住民参加の方法としてどのようなことが必要だと思いますか。 (Oは1つ)

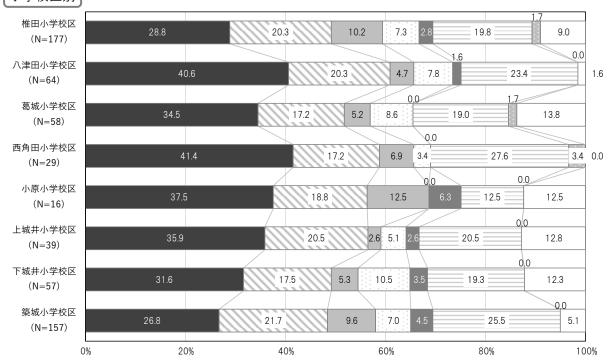






- 自治会や子ども会など地域単位の組織活動を活発にし、地域住民同士が強いつながり、絆を保つこと
- 行政と住民の意見交換の機会を設けること
- 住民自身の自主性に基づくボランティア活動に参加すること
- 講習会や出前講座による地域づくりへの意識啓発を進めること
- 一 行政の職務であり、住民参加が必要だと思わない
- □ わからない
- その他
- 不明·無回答

小学校区别



最後に、誰もが住みやすい地域づくりのために、築上町に対する意見やご要望がございま したら、ご自由にお書きください。

No	内容	件数		
1	住民同士関係・交流について			
2	地域福祉の推進体制(行政・社協)について			
3	福祉サービスについて	3件		
4	相談支援・情報提供について	6件		
5	日常生活支援について	0件		
6	生活困窮者支援について	2件		
7	防犯や防災、要配慮者への支援について	7件		
8	介護予防・健康について	2件		
9	福祉教育・啓発について	3件		
10	生活環境・交通・バリアフリーについて	48 件		
11	町や地域のこと全般・行政への要望	58 件		
12	その他	16 件		
	合計	159 件		

住民同士関係・交流について

- ▶リタイヤされた方たちの雇用をもっと充実できれば高齢者の引きこもりが予防できると思う。(ただし活動したくても移動手段が充実していなければ難しい)築城支所の駐車場は広くほかにもスペースがたくさんあるのでその場所でイベントを開催すればアクセスしやすいし、ちょっと立ち寄る気持ちも起きやすいと思う。アグリパークは知っている人しか行かないと思う。(イベントが開催されていることを)高齢者と子供たちのイベントの充実。かるた大会を子どもだけでなく子ども対大人にするなどそういう関わりの中で子どもも思いやり敬う心、助け合いの大切さなどを学べるのではないか。
- ▶ 各部落別の運動会及びレクレーション活動をしてほしい。(コミュニケーション) 各村部落から知らない人間が来ているのでわからない人が多い。
- ▶新設の庁舎の中にサロン的な場所を設置してもらえないか?情報の交換場所として社会活動の一環になる と思うが。
- ▶生涯学習活動について、街中はレクレーション、スポーツ施設等充実しているように思いますが僻地の活動、施設等は充実していないように思います。なにか公民館、小学校等を利用したレクレーション、スポーツ等(卓球、バドミントン)ができたらいいと思います。

- ▶私は発達障害があり体調が悪いです。数年前住んでいる地域の自治会長に怒鳴られたことがありました。私が体調が悪いことは家族を通じてお伝えしておりました。発達障害や精神障害は一見体調が悪いようには見えずむしろ元気ととらえられがちです。その誤解により他者との関係を築くことが難しい場合はあります。誰もが住みやすい地域を作るためには「一人ひとり異なる存在である」という認識を前提に持つことが大切だと思います。私の住んでいる自治会は同調圧力が強いです。私を怒鳴った自治会長も同様です。他者を理解するためには他者の話を傾聴することが大切です。場つくりや機会つくりは大切です。しかし最も大切なのは人づくりだと思います。人の意識改革です。自治会長は行政区長を兼務されていると思われます。行政区長は公務員です。そうであるならば役場から行政区長への指導をお願いしたいです。そしてその人その人のできることをとできないことを尊重することが大切です。できることで地域に貢献し、できないことを地域の人にサポートしていただく、そこは圧力ではなく自主性、主体性が必要です。※用語解説をつけてもらっていてわかりやすかったです。助かりました。
- ▶誰もが気安く話し合える場所の確保やリーダーとなりうる育成の準備を要望します。
- ▶築上町住民であればすべてに権利があると思うが隣組、自治会に入っていないとごみを出させない等個人の意見を言ってくる人がいるようだ。町中在住であればごみを出す権利があるのは当然。昔からの地主は考えが自己的。

地域福祉の推進体制(行政・社協)について

- ▶地域福祉計画策定は大変重要なものと思います。どんな立派な計画書を策定しても実施するにあたりいろいろ問題点はあろうかと、ただ実施するにあたっては人づくりが一番大事だと思います。なかでも福祉に関しては地元民生児童委員の役割は大変重要であり民生児童委員の選任に当たっては行政としても慎重に選任すべきだと思います。わたしは椎田工区の住民としてこんな声を耳にします。「民生委員の役職を勘違いしており上から目線で人を見るのであの人に印鑑をもらうようであれば我慢する。長年民生委員をしていて何もしていないではないか、高齢で人格的に問題があるのでは・・・」といった不満の声をよく聞きます。これからの築上町の福祉において重要な役職の民生児童委員は育てなど人生経験が豊かで年齢が若くても地元住民誰でも簡単に話しかけられる人物を選任してほしい。
- ▶町の協議体連絡組織の充実を図ることが第一と思われる。それは自治体と協議体とが一体となることが肝要である。そのうえで情報の交換、収集を行い処理していくことが必要と思われる。
- ▶週一や週二働きたいという主婦、高齢者などスキルを持っている人たちが登録しておき仕事を案内するプチ派遣業があればいいですね。
- ▶福祉課の職員が町の障がい者を把握していなかったので以前困った。女性の件も議員さんから連絡があっただけで役場からなぜ何も連絡がないのか。納税している立場からしてきちんと対応してほしい。福祉活動のアンケートも大切だと思うがまずは福祉というのならそういうところからではないのか。
- ▶他の市町村の職員のようにボランティア団体と一緒になって築上町の職員さんも積極的に活動していただきたいです。手話ができる職員さんが多くなることを希望します。筆記では通じない方もたくさんいらっしゃるので。
- ▶築上町民生委員、児童委員さんのことですが詳しい内容はわかりませんが委員さんのそれぞれどのような活動をしたのか感想など聞きたいし、発表してもらいたいです。

▶障がい者が一緒にいろんな活動ができるように福祉会があるが会員が少なくなり運営が厳しい。会員を増や す活動もしているが個人情報保護により前に進まない。何かいい方法を教えていただきたい。ボランティアで 手話通訳をしてくださる人が欲しい。手話の会にお願いすると多額のお金がかかるため。

福祉サービスについて

- ▶児童、高齢者に対する医療福祉体制は充実していると思いますが成人年齢に対する制度が不十分な気が する。成人が高齢者の分まで負担しているような気がする。
- ▶共働き家庭が増えていて子どもを預けられる病児保育等があればいいかなと思います。
- ▶障がい者が生き生きと暮らせる福祉の充実、特に見えない障がいを持っている方々の支援。

相談支援・情報提供について

- ▶出産、育児、福祉等の情報をわかりやすく誰でもいつでもわかりやすいお得な情報を知りたい。支援に関することや相談、築上住民ならではの育児や福祉に手厚い細かい情報を発信してほしいです。
- ▶私は転勤族です。そのため町での健康診断の情報をわからずにいて自分で調べた時には締め切りになって しまいました。このように年度の途中で引っ越してきたりすると情報も遅く受けたくても受けられないのが不安 の一つです。1~2年で転勤があるので自分でも積極的に調べていきたいと思いますが私と同じ状況の方も いると思いますので対応をお願いしたいです。
- ▶一人一人が意識して隣近所との付き合い、活動、福祉、防災など質問のすべて向上させなければいかない と思う。地域によってすごくよくできているところもある。(広報を読んで)工法を読むようにしているが高齢者に は読みにくいところが多い。パソコンやスマホを持たないので町のことを知るのは広報か無線放送。親しみや すくわかりやすくお願いしたい。
- ▶あまり施策が住民に知られていない気がする。ごみの件で問い合わせを役場にしたことがあるが対応があまり納得できず現状で満足しなければならないことを押し付けられているような気持になった。フットパスなどの活動をしている方からは築上町は魅力があると言われていた。やり方がわからないなら外部の方からの目や意見を取り入れて活性化するのがよいと思う。3~4件おしゃれな飲食店があると活性化しやすいのでは。
- ▶住民サービスの種類を役場からもっと発信してほしい。
- ▶福祉のサービスが具体的にわからない。あまりにも広範囲で活動支援が理解できていません。ボランティア活動なども実感できません。

日常生活支援について

回答なし

生活困窮者支援について

- ▶出不精であまり諸活動に参加していないので申し訳ありませんが建設的意見の持ち合わせがありません。自 身特に困っておりません。弱者の保護救済の取り組み大変ご苦労様です。今後もよろしくお願いいたします。
- ▶母子家庭の手当の見直しを望む。生活保護の手当の見直しを望む。本当に必要か?必要な人には当然理解するが無駄な手当て出費を考えるべき。民生委員は本当に必要と思っているのか?40年間働いても年金は下がる一方、学校、病院ただの生活者に負けているサラリーマンだ。

防犯や防災、要配慮者への支援について

- ▶高齢者にとって第一に災害の場合の避難場所等を自治会に話し合って決めていただきたい。事が起きてからでは間に合わない。早急にしていただきたいです。
- ▶防災訓練を各自治体に義務付ける必要はないか?防災組織の要因を指名していない自治体もあると聞いているが自治体の充実を図ることが大切だと思うが?
- ▶地球温暖化に伴う異常気象が常態化し各地で災害が発生しています。風水害や地震、津波等に対する築上町の災害対策は十分とは言えません。町民の命と財産を守るための諸課題を明らかにし取り組みを具体的に推進してほしい。「役場の職員は職務怠慢」という声を耳にします。築上町のため町民のために、町長をはじめ職員の皆さんが本気で努力することで大きな変化が生じることを期待しています。上杉鷹山公の遺訓を想起していただければ幸いです。
- ▶福祉推進も大切ですが、自然災害がこの頃多くなっている中城井川流域の環境が手つかずで災害の心配があります。川の中に木が生え土砂が積もり川底が浅くなり川を見るたび町はこの状況をどこまでどのように把握しているのかも災害時の強化の検討を願っています。
- ▶110番、119番への一人暮らしの人の連絡手段を考えてもらいたいです。(一人暮らしの不安解消になります)
- ▶災害に対する意識が低いのでハザードマップなどを広報誌、回覧板で紹介すると意識づけになると思う。
- ▶安心、安全に住みために防犯カメラの設置場所を今以上にきめ細かく設置すること。

介護予防・健康について

- ▶高齢者がもつと病院じゃなく楽しめる場所や集まってすることで健康になり医療費などが減ると思う。これから 自分も年を取るので楽しめるものがあるといいと思う。
- ▶誰にも優しく大切にする。高齢になっても元気で自分の家で暮らせる。元気で長生きをする。

福祉教育・啓発について

- ▶築上町住民全体の地域福祉に対する認識はとても低いと感じています。
- ▶「地域福祉計画書」は策定されているもののその内容、行動等全くの計画ありきで住民の意識の中にほとんど関心がないように思われます。計画の推進に向けてづいづい引っ張っていくリーダーの育成が急務と思えますが。
- ▶役場等公共に準ずる職場に勤める人たちに住民に対する親切心を養う教育、実施を促すこと。特に老人に対して。

生活環境・交通・バリアフリーについて

- ▶交通が不便。(2)
- ▶幹線道路の充実。東京のようなぐるぐる回れる周回道路があればいいと思う。
- ▶今は自分で車の運転もできるので買い物も不自由なくできますが。将来的なことを考えると不安でいっぱいです。バスもタクシーも少ないし、築上駅も下りの階段など問題があります。高齢者も周りに援助できる方がいればいいのですが、困っている方も多いです。家族の援助があることで不安も解消されると思いますが、地域とのつながりが少ない方は行政の働きかけが必要だと思います。特に生活する上で大切な買い物と医療機関の診察等の交通手段は重要だと思います。私も地域のボランティアにはできる限り協力していきたいと思っています。よろしくお願いいたします。

- ▶超高齢者社会を迎えるにあたり健康寿命延伸のためウォーキング、ジョギングをしやすい河川敷の整備、およびスポーツ施設の充実等気軽に運動できる環境を作ることが大事だと思います。
- ▶高齢者の方々がバスの本数が少ないと話していることがあります。病院、買い物、金融機関など行き来するのに上城井地区は不便だと思います。
- ▶日常生活が歩行距離でできるように最近生活の範囲が車社会になっているので自由に買い物もできないようになっている。
- ▶便利が悪く生活がしにくい。せめてルミエール行きの直行便があれば大変助かると思う。
- ▶現在困ることは生活の中での買い物です。車を廃止しましたところ近所に店もないので困っています。どこに 行くのも車なく近所には若い人がいないので本当に困っているのです。何かいい方法はないでしょうか?
- ▶現在広報誌の戸別配布担当をしていますがお隣が1km以上離れたところにポストだけある場所に届けるまでにアスファルト舗装された道路の傷みがひどくて車で行きつくまでに毎回ひやひやしています。大好きな地域ですので気持ちよく配布できるような環境が整えられたらと思います。10年後の自治会の状況を考えると少々悲観的になります。私自身も高齢で年金生活だけでも楽しく生活できる未来が見通せることが何よりも大切かなと思います。今までなったことですが隣の畑のバイキング状態の作物を食した鹿 or 猪が我が家の庭をルールのない運動場にして夜中に遊びまわり早朝には荒らした痕跡を残して去っています。さてさて対策は?です。
- ▶救急車や消防車など車が家に入れるように側溝にふたをしてもらいたい。ヘルパーさんも家まで車で来れない。ほかのところに停めている。自治会で工事をしてもらうようになっていたのにいまだにできない。
- ▶買い物や商業施設が少ない。外食やテイクアウトの店など充実されていない。県道沿いに商業施設が少な すぎる。若い人が住みたいと思える町にすれば町も活性化し人口の増え子どもも老人も生活しやすい町にな ると思う。
- ▶築上町は自然豊かでとても住みやすい町だと思います。ごみ袋はほかの地域と比較しても安く経済的にもいいと思うし子育てをしやすい環境であると感じます。高齢化が進んでいる日本では高齢者の方が不自由なく生活できる環境も必要であると思います。例えば築城駅にもエレベーターがあると高齢者の方は利用しやすくなるのではないかと思います。一度駅で困った方に声をかけたことをきっかけに考えるようになりました。これからもずっと築上町が住みやすい町であるように私自身も地域に貢献していきたいと思います。
- ▶車に今は利用していますが免許返納すると買い物と病院が不便になる。利用しやすいようにお願いします。
- ▶町外への通院、買い物、旅行時のため駅前駐車場の整備(有料でも可)及び駅構内階段にエレベーターの設置。
- ▶コミュニティバスの運行について。不便で利用価値がない。公的資金の無駄遣いになっている。便利で利用価値がある運行システムに改善してほしい。現状を直視し真剣に検討すれば打開策はあるはずです。
- ▶椎田駅の構造をもう少しきれいにしてほしい。車椅子を利用するとなると階段の昇降が困難であるためエレベーターをつけてくれると助かります。買い物に行くにしても車がないと交通手段がないのも不便だと感じます。
- ▶駅近くの商店や歩道等、10号線沿いの脇道が暗くて歩きづらい。街灯を希望します。(各所に)東高塚消防 倉庫裏~中央公民館までの土手が崩れ道路が狭く危ない。道路補修を希望。

- ▶築城郵便局付近の道路に歩道を整備してほしい。
- ▶車に乗れなくなってからの生活(買い物、病院、移動手段)がとても不安で将来この土地で最後を迎えることができるのだろうか。
- ▶築上町の活性化の立案を具体化すること。人口減少対策の具体化。JR の椎田駅にエレベーターを設置するようにしてください。下水道の早期完成。(椎田町全域)
- ▶特に築城小学校の周辺(小学校から JA 方面)道路が狭く、子どもの登下校が心配です。12月、1月と接触事故もあったと思います。(車と子ども)歩道の整備をお願いします。
- ▶ 椎田駅など階段ではなくエスカレーター、エレベーターなどあると嬉しい。足が悪いので階段が上がれない。
 汽車に乗れない。
- ▶ 東八田から罪エールに買い物に行くときに10号線に出ると大型トラックの風圧が怖い時があります。海側に 道があるのですが農道とかでバラスのガタガタ道で凹凸があり自転車を押さなければなりません。今はルミ エールの買い物で生活道路になっています。早くアスファルトにしてほしいと願っております。
- ▶若い人は都会に出ていき田舎は老人ばかりで生活をしていくのに交通手段も生活用品、食材の買い物に困る。移動販売の取り組みをしてほしい。田舎は空き家が多くなり寂しい限りです。若い人に住んでもらうには工場誘致が必要と思う。
- ▶ソピアの入り口左門は見通しが悪いため子どもの自転車と車での事故が発生しやすい、白い壁です。伊良原 ダムができてから思うのですがなぜ船舶等の水不足の池に注水できるようにバルブを配管と流量計ストレー ナで水路を作り水不足の時は水を買う。
- ▶上寒田のバスを多くしてもらいたい。
- ▶このアンケートがしっかりと生かされるように行政を望みます。高齢者の買い物、病院に行きやすいような交通手段を充実。
- ▶河川の整備と生活道路拡張は救急及び火災時自動車が入れない。
- ▶買い物難民のための移動販売車も必要です。
- ▶住民が郷土を誇れるまちづくりをしてほしいです。お年寄りが買い物難民にならない工夫もお願いします。
- ▶まず安心安全に生活できる環境整備を望みます。
- ▶三世代同居していますので今のところまだなにも不自由なことは感じないのですがもう少し先になって色々感じることができるのかもしれません。ただスーパーが近くにないのでルミエールまで行かないとほしいものが手に入らないのは非常に残念に思います。昔がとてもよかったです。近所の大変さみしくなりました。
- ▶現住居は住み良いが、不便の面があります。日用品、食料品店が近くにないので高齢者は大変です。電車 の本数が少ないため町外の病院へ行くのが不便です。
- ▶空き家が何年もそのままになっている。せめて塀の取り壊しをしてもらえれば古家の中の様子がわかるが塀で囲まれているため中の様子が不明にて怖いです。道も狭く曲がり路で車同士がぶつかりそうで危ない。
- ▶公共施設におむつ交換のできるトイレが必要ではと感じています。
- ▶今は自分で病院などに行けていますが自分で行動ができなくなった時どういった支援があるのかが全く分からないので不安です。
- ▶車に乗れなくなった時がきっと来るので交通手段、コミュニティーバス等が増えればうれしい。

- ▶公共交通機関を充実させてほしい。バスの時刻の見直し、せめて JR の時刻に合わせた時刻(駅発着のもの)。バスを利用したくても駅着後1時間待たなければならない時もある。
- ▶食料品、生活用品の店が少ないのが不便ですのでお店を増やしてほしい。交通の便が悪いので高齢になっても免許返納ができず困っている。
- ▶駅の階段、コミュニティーバス停の場所が悪い、もう一度見直しを。築城町全体、意味がない。場所を増やして。それと回数。街灯が少ない。議員さん夜車ではなく歩いてみてください。お願いします。子ども、学生、年寄りのため。移動、買い物はどうですか?
- ▶車に乗れない人の交通手段が少ないと思います。
- ▶今後ますます高齢者が増加すると思われるが生活するうえで食べ物の買い物、医療関連などで交通手段 が重要であり町の運行中のシャトルバスの役割は大であるけど利便性を考えるともう少し増便が必要と思う。
- ▶築上町に転居し一年半になります。以前は小倉南区に住んでいましたが一番感じることは身近に医療機関や郵便局並びに銀行等がないことです。特にデリバリーできるピザ屋がないことが若干残念です。生意気言ってすみません。
- ▶コミュニティーバス大変いいものができたと思っていますが地域の利用者の利便性はどうでしょうか。利用者はほとんどが病院通いで足がない方のようです。またお年寄りで歩行や動きがにぶい方とか。一番思うことはバス停留所が遠く不便なところ。途中では乗り降りできないので家まで遠いのがきついということです。バス停について今一度みんなが乗り降りしやすいところへの考慮をお願いしたいと思います。今津地区利用者皆さんの声です。運転手さんの福祉の心が欲しいです。(言葉など)字が書けないので読みづらくてすみません。
- ▶自分自身は将来結婚したら築上町を出て職場に少しでも近い地域に住むことを望んでいるが高齢になった 親が運転免許証を自主返納した場合の交通手段が心配。航空自衛隊の飛行機の音がつらい。(防音工事の対象外とのこと)
- ▶お年寄りが安心して暮らせる町をモットーにしたまちづくりをしていただきたいです。車の免許証を返納した後は生活が困難となるので築上町から出ることを検討中です。行政が循環バス(各地域の内部まで回れるような)や移動スーパー等を実現していただけたらと思います。
- ▶私道の道をアスファルト化してほしい。道路の凹凸を整備してほしい。私道を町営化による整備してほしい。 元気な高齢者の再雇用による福祉活動の参加。一人暮らしの高齢者宅の訪問(体調どうか?)を聞いて回る。八津田地区の築城基地の拡張化後の安全、安心して生活できるようにしてください。
- ▶高齢化が進んでいると思うのでそういった世代に対する支援、交流の場を増やす等。高齢者運転の事故、問題になっていると思いますが田舎は車がないと不便でなかなか免許返納もできないのが現状。コミュニティバスの本数の見直しと他の交通手段など提案して高齢者の免許返納を促すべきと考えます。

町や地域のこと全般・行政への要望

- ▶少子高齢化になっているため築上町もオンリーワンの特徴が欲しい。例、京築一の教育の充実(施設も含む)、小中高一貫教育等、寺子屋の復活。
- ▶長年、築上町に住んでいるが地元愛を感じない。町自体に活気がなく残念な感じがする。役場の職員の 方々もポーカーフェイスでこちらから声をかけないと気付かない、笑顔もない。コアの部分の人たちから活気 や改革意識を拡散して町全体に住んでよかったと感じる雰囲気が生まれればいいなと思う。

- ▶約5年前に引っ越してきましたがすぐに住宅前での高齢者の立ち話が始まり注意しました。それ以来地域コミュニティーからは疎遠です。また野良猫が数十匹ほどいて糞尿や車のひっかき被害がありました。また妻の下着も無巣まれています。とても治安がいいまちではありません。JR 等の交通の便がいいため住み続けています。数年前の下水道工事の時も業者に側溝のコンクリートふたを壊されたり、住宅の駐車場を勝手に使用されたりとあまりいい印象のまちではありません。市役所に相談しましたが一度見に来てくれただけで特に何もしてくれませんでした。地区では高齢者が多く新参者を受け入れない傾向も強く疎外感があります。行政のサービスは住民が安心安全に暮らせるようにする一点であると思います。相談事に真摯に対応してもらいたいと思います。
- ▶私は子どもの頃からずっと築上町に住んでおりこのまちのことが大好きです。しかし両親が高齢になり介護が必要となってから今後の生活を不安に思うことが多くなりました。子どもたちは就職でこのまちを出ていきました。葛城小では児童の減少が止まりません。このままでは高齢者ばかりのまちになってしまうのでは?若い人が働けるような場を作り人口が流出しないようにしてほしい。そして高齢者も安心して暮らせるようにしてほしい。
- ▶マイナンバーカードを利用してコンビニで各種書類を入手できるようにしてほしい。
- ▶今回の地域福祉計画に関するアンケートの趣旨とは少し異なることかもしれませんが、住みやすい地域とは 仕事環境がある程度整備されたエリアだと思います。少子高齢化の波は田舎ほど影響を受けると思います が仕事がありその環境が良好な地域ほど人は集まり一定の人間関係が構築できると思います。築上町にお いてももう少し企業立地に積極的に関与してほしいと要望します。
- ▶行政の配慮不足。唯物主義。見えるものを優先。この世現象世界唯物主義心の世界、あの世の認識不 足。
- ▶町内会に入っていないため町や県の広報誌が届きません。そのことを窓口で言ったら「町内会に入ってください」と言われましたが、それっておかしくないですか?住民税を払っているのに(毎年40万円弱も)公平なサービスを町内会に入っていないという理由で受けられないのは不公平です。住民税の一部を返してくださいと言いたいところですので町への税金を少しでも減らすためにふるさと納税制度を利用することにしました。町内会に入っていないからと言って差別するのはやめてください。公平なサービスをしてください。
- ▶企業誘致等で就労先確保、若者の住みやすい環境づくり、空き家対策。
- ▶住民や障害のある方、妊婦さん、高齢の方の声を聞いてほしいです。どういうことに困っているとかこうしてほ しいとか耳を傾けていただけると築上町に住んでよかったと思えるのではないでしょうか?一番の声は住民だ と思います。
- ▶インターネットのサービスを充実させてほしい。ドコモ、光等様々なサービスを受けられる環境づくりをしてほしい。
- ▶中間山地山側の限界、消滅集落に対する現状把握、将来展望、存続対策に対する町政の認識の説明。 (対応策を含む)
- ▶お年寄りが多いから仕方ないかもしれないが若い世代が住みにくい町だと思う。
- ▶家内は一人暮らしだが近所は空き家ばかりで話し相手もいない。高齢でも施設通いの許可が出ない。

- ▶図書館の充実。書籍、視聴覚機材、学習室、リラックスコーナーの設置と充実。例えばみやこ町(豊津)図書館の施設内容。
- ▶街コンとかやってほしいです。
- ▶とても住みやすい町、自然も豊かで物価もほど良く栄養ある海や山のものがたくさんある。もっともっと広報に取り組みアピールしてほしいと願います。糸島に負けることのない素敵な街、大好きです。
- ▶当地域は年間を通して気象に恵まれ災害も少なく暮らしやすいところだと思います。ただ、飛行機の騒音に は悩まされています。でも基地との共棲は致し方ないことだと納得しています。
- ▶福岡県民としての意識が低いと思われる。京築の知名度が低い。(あえて有名になる必要はないが)時代のトレンドに惑わされず地域のあるものを地道にアピールして京築でしか発信できない文化を守り抜くことでいつか日の目を見ることを期待したい。変化していいものと変化させてはいけないものを見極めて地域を大事に見続けていきたい。国防、安全保障の一翼を担っている状況を町民全体で共有していることを確認して細々でもいいので地域の継続を望みます。福岡県民としてより北九州人の誇りが強いのかな?(邪馬台国の研究に参加しては?)
- ▶職員の皆様が知識をしつかり勉強するべきだと思います。相談に行っても対応ができていないです。
- ▶統計を集計した分の活用をお願いする。統計を取るなら自分で歩いて情報収集をすること。防災無線、台風が近づいているのに税金納付の放送無駄。デスクワークでコンピューター活用では住民の本当の生活はわからない。税金で郵便料を節約してほしい。
- ▶いつの間にか空き家によそから来た人が住んでいて(挨拶も何ないので名前、住んでいる人数等も全く知りません)学校関係で1つ件知っている家もありますがそこに大型犬が二匹います。昼間一日中吠えてうるさいです。直接話したことがないので注意するわけにもいかずそんな時ってどうしたらいいんでしょうかねぇ?うちは少し離れているのに聞こえてきます。近所の人も「うるさいよね」とよく言ってます。責任をもって飼っているのはいいですがマナーとしてどうかと。近所に一人暮らしの50代の男性がいます。働いていません。外に出てる姿もなくその家の前を通るときはちょっと怖いです。余談になりますが18歳で成人という話がありますが築上町の成人式は何歳でする計画があるのでしょうか。数年後に娘が18歳になります。福岡県の中には20歳で成人式と決めている地域もありますが個人的には20歳で成人式がいいですね。お願いします。長文すみません。
- ▶高齢、年金生活の中土地の管理が難しい。また古家を壊した宅地。草原化した宅地の税金が高くて困っている。
- ▶若い人が築上町に住み続けないのは働き口がないからだと思います。町長さんをはじめ役場の皆さん、ぜひ ぜひ知恵を絞って働く場所の確保をお願いします。
- ▶シニア向けの料理教室を開設してほしい。総菜の販売をしてほしい。
- ▶やっと築上町の顔でもある築上町役場の建て替え工事が始まり少しホッとしていますがまだまだ国道沿いの 商店はシャッターが閉まっておりますます築上町全体が沈んでいくように思われます。行橋市のように元気 な町づくり構想を議会で検討するようお願いいたします。

- ▶住みやすい地域や何のために活動するのかの意識を体力や能力合わせて個々人に持っていくのは今の生活環境や経済状態では難しいと思う。築上町の住民人数では年金世帯に税金負担が重く(健康保険税、住民税、町県民税、固定資産税)まかなえない。正直な話、それどころではないというのが本音です。
- ▶少子高齢化が進み、隣近所には高齢者ばかりになっています。両親もいつまで元気でいられるかわからない中地元で働きたいと思う気持ちが強いですが築上町は就職口が少ない。働くところがないため若い人たちはみんな県外や遠くに就職するしかなく人口減少が加速していくばかりだと思います。町には若い人を呼び込む努力をしていただきたいと考えます。このまま人口が減少し住み慣れた築上町が荒廃していくのはとても悲しいです。末永く健康でいきいきと暮らせるようよろしくお願いします。
- ▶心や体をおかしくするものをなくして住みやすいまちづくりを目指してもらいたい。
- ▶「京築めぐり」等のプログラムに築上町も積極的に提案し京築以外の人も京築の人も参加したい内容を出してほしい。町内のこともわかるし町内の方との交流もできる。かしこまった集まりだと人は来ません。楽しみがあってこそ参加すると思うのでうまく活用すればいいと思います。
- ▶役場の方の対応(用事で行ったとき)も丁寧だし公共のトイレ(浜宮敷地内)もお掃除されているし出かけても安心。農協の食品売り場も充実とは言えないけれど上質のものを安く提供してくれるし良い。大きな地方でどちらかといえば田舎だと思うので子どもたちに大きな心が育つようになってもらいたい。
- ▶自衛隊は防衛という公務、いざという時の人命救出などをなさっているのでより安心。警察は田舎のことなのでそう目立つほどの歓楽街もないので軽犯罪ぐらいしか取り締まる仕事がなかろう。夜警国家としてはよい。 よく機能していると思います。これからも厳しい面もあるかと思いますが町民に寄り添って町運営をお願いします。
- ▶東京で約15年生活し、2年半ほど前に当地域へ転居してまいりましたが、良くも悪くも地方の田舎特有の「なあなあ」さが目立つように感じます。障害者専用の駐車場を当然のように使用する健常者、路肩の無断駐車、信号無視、ごみのポイ捨てなど。これらの多さに驚きました。高齢者の多い地域だからと考えれば仕方のないことかもしれませんが福祉云々の話をするよりもまずは人間としての最低限のマナーが改善されなければ「誰もが住みやすい地域づくり」が実現するとは思えません。まずは個人の意識改革が先でしょう。
- ▶築城にちゃんとした役場があるのに何で建て替えますか?張り合ってどうする?
- ▶他地域から転入してきましたが個人情報がだだ洩れで驚いた。(前職について職場の人がみな知っていたので)役場の人々の意識の低さを感じた。他地域に出向して行政の効率的な在り方を築上町にも普及させてほしい。
- ▶誰もが住みやすい地域というものはいつ実現できるものかわからないユートピアのようである。一人一人が裕福でなくても多幸感を持てるようになれば、他人をねたんだり他人を蔑んだりせず人として認めてもらえるようになればそういう地域が築けるのかもしれない。小さなコミュニティーの中で縮こまるとどうしても人間関係が密度を増してしまうのかもしれない。地域をまとめるのは必要なことではあるがゆるくまとまったコミュニティーで一人一人が自立し他人を認め合っているのを自治体が見守ってくれるというのが私の理想かもしれない。
- ▶考慮はよいが実行力がない。
- ▶ワーキングプアについて誰もが働く以上は希望に沿った職業が与えられればいいと思う。正規雇用を望む、 役場の職員もできるだけ正規で働けるよう考えてほしい。

- ▶他県から引っ越してきたが野焼きが頻繁過ぎて煙被害に何年も苦しんでいる。地域と交流が必要(子育て世代なので)と思い何も意見が言えない。交通手段、店が少なく不便。老後は子どもが巣立ったら他地域へ引っ越したいと思っている。若年の方が引っ越してきたいと思うような利便性を工夫し、困っていることがないか調べ対応するようにしたほうがいいと感じる。
- ▶高学年以上の子どもたちが集まり交流する場がない。防犯上の対策もなく子どもたちも不便さを感じている。
- ▶これからは庁舎も新しくなりますが職員の方々の地域に密着した取り組みを密にしていただきたい。町民の噂話によるとかなりかたよった行政が行われているとのこと。(差別行政)であるが差別のない平等な行政施策を行ってほしいと思う。議員職員と業者の利権の話も多々聞くことがある。議員職員等の不祥事等で築上町への汚名を残さぬよう願う。
- ▶ショッピングセンター内にあるようなフードコートのような施設があったらなと思います。みんなが集まって話したり食べたり情報交換の場があったりイベントができたり雨が降っても大丈夫、そんな施設が欲しいです。図書館をもっと大きくまた、別に勉強できるスペースを大きくしてほしいです。図書館内は飲食禁止ならば別に飲食できるところを作ってほしいです。
- ▶民生委員はだれか一度も巡回に来たこともなく老人会に入っても意見を聞かず。うるさいと言ってやめさせぬ。前へ進もうとせず昔の風習のまま。話し合えず。すぐに切れる。社会福祉といわれるが広報しか知ることができない。会議を見学してみたいです。
- ▶基地があるおかげで築上町が成り立っているところもあるかとは思いますが夜間の騒音がひどい。アンケートに選んでいただけたのにわからない言葉、知らない言葉が多くあり勉強不足で申し訳ありません。
- ▶若者の知識、意欲の向上。空き家の整理、再利用、土地の集約。田畑の集約、田畑の力を活用し利益が生み出せる、田舎ならではの「総合共益社旗」老人と若者、児童が常に学びあい、助け合いこれからの5Gを活用しながら身近に他者を見つめあい意見交換そして自己成長のできる学びの場を提供しあえるそんな夢のような地域づくりができたらいいなぁと夢想しています。
- ▶出生届を提出した町民には祝い金を贈呈とか出生率を上げる支援が必要だと思います。
- ▶浜宮海岸清掃活動年一回を西八田、八田、椎田、西角田海岸清掃活動として年四回ぐらい実施してもらいたい。
- ▶いろんな会社を作ったほうがいいと思う。若い人が仕事をできるように考え方を見直したほうがいいと思う。
- ■福祉や地域の安全、ボランティアや相談サービス、災害対策などなど様々な大切なことがあるので迷うのですがまずは人がたくさん住んで活性化してもいいなぁと感じます。こちらへ移り住んで若い人より高齢の方が多いなと。子育て中の方々が住みやすい場所になると活気がつくのかもしれません。子どもの病院などはとても助かっています。しかし公園などはとても遠く小さい子供のおむつ交換の場も少ないように感じました。あとは子どもを育てているとき近くの公民館にもっと習い事があればいいなと感じました。(今は習字のみ)学ぶ場がもっともっとあってバリエーション豊かであれば勉強以外のことで技術や知識を身につけたりできるのかなと。それによっていろんなつながりも生まれたりするかもしれません。顔見知りも増えて交流も増えて親も子どもも生き生きするかもしれませんね。あと駅の周りがさみしいのであそこも明るくなるといいですね。図書館の近くに親子カフェや公園があっても楽しいかも。そこでイベントがあったりにぎやかになりそうです。図書館言って公園で遊べるなんて親子そろって最高。トイレもあるし安全安心、車も止めることできたり。

- ▶私たちの税金を福祉やその他に使っている内容がもっと変わりやすく目に見えてくる感じにしてもらいたいです。今要らないようなものに使っている感じがします。町民の声も時にはアンケートなどで聞くべきではないかと思います。
- ■3年前に水利組合長になりそれに関連して水路清掃や管理について窓口に相談に行きましたが未だに解決に至っていません。その原因として水路に影響する田畑の所有者(地権者)が日ごろから管理を怠っているためで現在の地権者を教えていただきたくお願いしたところ個人情報の観点から教えられないと、また水路に生活排水を流している方々にも水路の清掃に参加していただきたく窓口に相談に行きましたが自治会の問題としてとらえていただき自治会長名で問題定義に努めてほしいと言われました。にもかかわらず九州北部豪雨をはじめため池の管理ができておらず責任者がいないというと代表者を作るようにとの回覧が紙一枚で回ってきました。行政って形を大事にするところですよね。このようなアンケートを作成し住民に対し地域福祉のため取り組んでいますと言いたいんですよね。「行政としてしっかりやっています」みたいな。行政と住民の間に様々な温度差がありますよね。借金をして作らなくてよい本所を耐震性がないとか老朽化しているとか理由を挙げて望んでいないものを権限を行使ししてみやこ町のように存続する建物を再利用して一本化するとかはないんですよね。平成の大合併をして久しく築城支所を本所にして増築するとかの考えはないんですよね。町民の負担を重くして税金が少なくなったらいろいろと少子高齢化を理由にして税金を高くすれば済むんですよね。だれも望んでいないのに30年以上前から議論していた駅前の再開発をなぜ今頃する必要があるのか。国と同じで住民から巻き上げた税金を惜しみもなく使う姿勢こそを改め住みやすいまちを目指すべきではないでしょうか。
- ▶企業誘致をして若い人が仕事ができるように。人口が増えるように。お願いします。
- ▶町民の意見を聞き実行するのなら聞いた話をそのまま実行すること。
- ▶新しい町の庁舎を建設する前にやるべきことが多かったはず。築城支所があるのだから。交通の便が悪い、タクシーは駅前にいない…では高齢ドライバーはいつまでも免許返納できないのでは?病院もない、買い物するところもない、子ども高齢者が集う図書館がないのでは若い人が年を重ねたときに住みたいと思える町ではないのでしょうか。非行を防ぐ目的に子どもたちが知識、世界へ目を向けるためにぜひ図書館は必要だと思います。近隣の図書館を利用していますが車がなければいけません。子ども、老人のことを考えるなら徒歩圏に必要ではないですか?近隣と比べ学力も低いと思いませんか?学校、家庭だけの問題ですか?無駄なことをする前に町民のための仕事をしてください。このまちは好きですが魅力は感じません。
- ▶誰もが住みやすい、非常に難しいことだと思います。個々の考え方、感じ方、とらえ方、求めるもの、どれをとってもすべてが同じということはありません。他の自治体でうまくいっている事例を参考にしても地域性が違うため築上町にマッチするかといえばそうとも限りません。何を求めているのか、求められているのかのリサーチ力は重要だと思います。仕事上、役場に連絡することが多々あります。残念ながら職員の知識不足や情報不足を感じますし役場職員としての意識の甘さも感じます。個人の尊重、多様な生き方が認められ始めている中、皆で一緒に手を取り合って対話をし一方的でなくできることできないこと努力してほしいこと配慮が提供できることなど「その人」としっかり話ができることが土台にあり、住みやすい地域となっていくのではないでしょうか。何かが整備されたから住みやすいとは思いません。

- ▶役場の頑張りを期待します。
- ▶町の少子化もあるので町外からの移住者に対する支援や出産、育児、税金など考えて見られてはと思います。
- ▶他の市町村の取り組みを参考にしてよいところは取り入れていく。若い人たちが住みやすいように。

その他

- ▶特になし。(3)
- ▶老人にこのアンケートは難しい。(2)
- ▶このようなアンケート調査、役に立たないと思います。無駄なことと思います。
- ▶令和元年確定申告は初めてですのでできるか心配です。お願いいたします。一番心配です。
- ▶仕事で日中築上町にいないので福祉と聞かれてもぴんとこない。何かの手続きくらいでしか役場にもいかないのでアンケートの内容も普段の生活とあまり関わりが感じられず答えがわからない。
- ▶区長に田んぼの夜車もたまにしか通らないところに電灯を設置するといわれ自分の家の田んぼ+3軒の田んぼが面しているので4軒の承諾書がいると言われサインを求められたがサインしないうちに電灯が設置された。あと田んぼの真ん中にあるカラーの水と農地なにかと書いた意味のなさそうな看板もいろんなところに置かれているがお金をかけて立派な看板を作って中身がないので意味が分からない。
- ▶ごみの投げ捨てが多い。
- ▶アンケートの内容が分かりにくく、回答するのに戸惑いました。もう少しわかりやすいアンケートにしてほしかったです。項目も多すぎたようです。
- ▶町議会の終了後の情報発信を早くしてほしい。築城地企画庁問題についての報告が皆無に等しいので国 (防衛省)との関係を住民に丁寧に説明する場を設けることが必要だと思います。基地への米軍機の緊急着 陸が年々増加しており騒音や事故危険性が増えるのでやめてほしい。
- ▶アンケートについて問1、性別の選択肢は3、どちらでもないが必要ではないでしょうか。
- ▶個人情報保護法の観点からか?公営団地等の入居者の氏名がわからない。表札のない住居や氏名のない郵便受けがほとんどである。公営住宅の「入居規約」に表札を明示することを義務付け地域住民(入居者相互)との交流を深める手段とすべき!!また自治会の会合や清掃活動に参加しない住人には何らかのペナルティを課すべき!!
- ▶回答しにくいアンケートでした。
- ▶自分の身に近づかないとあまり考えないことを思いつかされました。
- ▶築城に作業療法士の仕事ありませんか?
- ▶問32の質問内容が意味不明
- ▶アンケートの問いを理解できるほどの情報が私にないということが理解できました。少しでも築上町がいいほう へ迎えるように私も意識しなくては、学ばなければと感じました。

築上町地域福祉計画策定のための アンケート調査 結果報告書

発行年月/令和2年3月 発 行/築上町役場 福祉課 社会福祉係